お知らせ

ペルジピン注射液 配合変化表のリニューアルについて

2024年11月より下記 6薬剤を追加して注射剤配合変化表をリニューアルし、第6版とさせて頂きました。

追加薬剤:

サムタス点滴静注用、オノアクト点滴静注用、 ヘパリンナトリウム注、ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用、 モルヒネ塩酸塩注射液、フェンタニル注射液

なお、薬効分類毎に結果が一覧できますように、本配合変化表は薬効分類順に 表示しております。

また、参考として末尾に五十音順目次も併せて添付させて頂きました。 臨床の場でご利用いただければ幸甚です。

ペルジピン注射液2mg/25mgの配合変化データはありません。 ペルジピン注射液10mgの配合変化データをご参照ください。

色:微黄色澄明

p H : 3.0∼4.5 貯法: 遮光、室温保存

p H変動試験 p H5. 19で白濁

本剤の色、ρΗ、貯法<添付文書記載値>

規制区分

劇薬、処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること 注射用Ca拮抗剤

ペルジピン[®]注射液2mg/10mg/25mg

Perdipine® Injection 2mg/10mg/25mg

日本薬局方 ニカルジピン塩酸塩注射液

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 <本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

製品名 <111全身麻酔剤>	メーカー名	メーカー名 成分名 配合剤の 本剤の 本剤の 配合剤の 本剤の 配合剤の 本剤の 配合								
<111 全身麻酔剤>		成 万名	使用量	本剤の 使用量	配合剤					備考
			使用量	医用量	HC CI AV	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
						[9i] その他				
					無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
1 ケタラール10	三共エール - 三 ±	ケタミン塩酸塩	200mg/20mL	10mg/10mL	4. 9	4. 2	4. 3	4. 3	4. 3	
	`					100. 0	99. 8	99. 1	99. 8	
					白色の乳濁液	白濁*	白濁*	白濁*	白濁*	*:ディプリバンが乳濁液のため外観変化判定不能
2 1%ディプリバン注 ア	アストラゼネカ	プロポフォール	10mg/1mL	10mg/10mL	7. 8	3. 6	3. 7	3. 6	3. 7	配合薬剤の添付文書に「投与前に本剤を他の薬剤(5%ブドウ 一注射液を除く)と混合しないこと。」と記載
										ZATIKE PIN Y / CIEGO O O CC 8 J C EL TA
<112 催眠鎮静剤、	抗不安剤>					[4] ベンゾジ	アゼピン系製剤			
			2mg/1mL+D. W. 1m		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
3 サイレース静注2mg エ	ローザイ	フルニトラゼパム	ZIIIg/ IIIIL+D. W. IIII 	10mg/10mL	4. 3	3. 6	3. 6	3. 6	3. 6	
			_			100. 0	=	99. 9	99. 6	
			2mg/1mL+D. W. 1m		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
4 ロヒプノール静注用2mg 中	中外	フルニトラゼパム	L	10mg/10mL	4. 3	3. 6	3. 6	3. 6	3. 6	
						100. 0	-	100. 3	100. 2	
5 10 1 5 1 1 10		- 48.8-4			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
5 ドルミカム注 ロ	ロシュ - 山之内 ミダゾラム	ミダソラム	10mg/2mL	10mg/10mL	3. 4	3.4	3. 4	3. 4	3. 4	
						100. 0	99. 4	99. 6	99. 2	
<113 抗てんかん剤	>					[2]ヒダント	イン系製剤			
					無色澄明	白濁 析出物	白濁 析出物	白濁 析出物	白濁 析出物	■ 配合薬剤の添付文書に「本剤は強アルカリ性であるので、
6 アレビアチン注250mg 大	七日本住友	フェニトインナトリウム	250mg/5mL	10mg/10mL	12. 0	10. 7	10. 6	10. 6	10. 7	能音楽剤の添り文書に「本剤は強アルカリ性であるので、他: 上とは配合できない」と記載
<114 解熱鎮痛消炎	剤>					[3] サリチル -				
7	イセイ = ファル		500 (40.1	40 (40)	無色澄明	白濁、析出物	白濁、析出物	白濁、析出物	白濁、析出物	
7 ヘパルス マ	7一 = 帝三 / /	サリチル酸ナトリウム	500mg/10mL	10mg/10mL	6. 8	5. 8	6. 0	6. 0	5. 9	_
	 剤>		1			 [9 i]その他				
			1		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
8 レペタン注 大	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0. 2mg*/1. 0mL	10mg/10mL	4. 2	3.7	3.8	3.8	3.8	─ * : ブプレノルフィン塩酸塩として0.216mg/ブプレノルフィ
	· Mack	7 7 7 7 7 1 2 · milx·m	0. Ling 1/ 1. Uiii	Toma, Toma		100. 0	100.1	99. 4	99. 1	_ ンとして0.2mg
			1		白色乳濁	白色乳濁	白色乳濁	白色乳濁	白色乳濁	
9 ロピオン注 科	斗研	フルルビプロフェンアキセチル	50mg/5mL	10mg/10mL	5. 6	3. 9	3. 9	3. 9	4. 0	
			İ		無色澄明	無色澄明	_	_	_	
10 ソセゴン注射液30mg 山	山之内	ペンタゾシン	30mg/1mL	10mg/10mL	4. 2	4. 2	4. 2	4. 3	4. 2	
						100.0		104. 2	105. 6	
1. モルヒネ塩酸塩注射液 10mg 4.					無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
11 「シオノギ」 塩	 皇野義	モルヒネ塩酸塩水和物	50mg/5mL	50 mg/50 mL	3. 0	3. 5	3. 5	3. 6	3. 5	
- 37 13						100.0	101.0	100. 6	99. 8	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

第一三共

フェンタニルクエン酸塩

フェンタニル注射液 0.1mg 「第一三共」

100.0 配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

微黄色澄明

3. 7

微黄色澄明

3.7

100. 2

微黄色澄明

3.7

100.7

微黄色澄明

3. 7

無色澄明

5. 4

0.785mg/10mL

50 mg / 50 mL

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

			-8.45.50	配合剤の	本剤の			外観/pH/残存型			
る戦 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	町本本 株		合後	O 4 D±F=	備考
							配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<117 精神神経用]剤>					[9i] その他				
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
13	セレネース注射液★	大日本	ハロペリドール	5mg/1mL	10mg/10mL	3. 9	3. 9	4. 0	4. 0	3. 9	遮光保存
							100. 0	100. 3	99. 8	99. 3	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
14	セレネース注5mg	大日本	ハロペリドール	5mg/1mL	10mg/10mL	3. 9	3. 9	3. 9	3. 9	3. 9	
							100. 0	99. 0	100. 2	99. 0	
	アタラックスーP注射液					無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
15	アタラックス-P注射液 (50mg/ml)	ファイザー	ヒドロキシジン塩酸塩	50mg/1mL	10mg/10mL	4. 5	3. 9	4. 0	4. 0	3. 9	
							100. 0	99. 8	99. 2	99. 1	
	< 119 その他の中	枢神経用薬>					[0] その他				
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
16	ラジカット注30mg	三菱ウェル	エダラボン	30mg/20mL	10mg/10mL	4. 0	3. 9	4. 0	4.0	3.9	
		ファーマ			-		100. 0	101.0	99. 3	99. 5	
	<121 局所麻酔剤	1>	•				<u>.</u> 「1] アミノ安	息香酸アルカミ	ンエステルป刻		•
	T	1	T	1		Arr. 42. 5% DD				WL # 5. 76 DD	
17	ロカノン・注10/	カイン注1% 扶桑 = アルフ プ	プロカイン塩酸塩	200mg /20ml	30mg/30mL	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	_
1 /	1カイン注1%	レッサファーマ	フロガイン塩酸塩	300mg/30mL	30mg/30mL	4. 4	4. 1 100. 0	4. 1 100. 6	4. 1 100. 5	4. 1 100. 7	_
	人101 巴託克勒文	1		l	Į.				100. 3	100. 7	
	<121 局所麻酔剤]>					[4]キシリジ -				
						無色澄明	白濁*	白濁*	白濁*	沈殿*	
18	静注用キシロカイン2%	アストラゼネカ	リドカイン塩酸塩	600mg/30mL	30mg/30mL	6. 4	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	*:壁面に黄色付着物あり
	└───── <122 骨格筋弛緩	2 文 1 \		ı	I		<u> </u>		<u> </u>		L
	< 122 有恰肋弛核										
		(A) /									•
		1		∆ mg	. [無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
19	マスキュラックス静注用	1	ベクロニウム臭化物	4mg /Sol.1mL	10mg/10mL	無色澄明 4.0	微黄色澄明 4.1	微黄色澄明 4.1	4. 1	4. 1	
19	マスキュラックス静注用	1	ベクロニウム臭化物	4mg /Sol.1mL	10mg/10mL		微黄色澄明	微黄色澄明			
19	マスキュラックス静注用 <124 鎮けい剤>	オルガノン - 三 共	ベクロニウム臭化物	4mg /Sol.1mL	10mg/10mL		微黄色澄明 4.1	微黄色澄明 4.1 99.8	4. 1	4. 1	
19		オルガノン - 三 共		4mg /Sol.1mL	10mg/10mL		微黄色澄明 4.1 100.0	微黄色澄明 4.1 99.8	4. 1	4. 1	
		オルガノン - 三 共	硫酸マグネシウム水和物(2g)・	4mg /Sol.1mL 20mL	10mg/10mL	4. 0	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤	4. 1 99. 9	4. 1 100. 3	
	 <124 鎮けい剤> 	オルガノン - 三 共		/Sol.1mL		4.0	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明	4.1 99.9 無色澄明	4.1 100.3 無色澄明	
	 <124 鎮けい剤> 	オルガノン - 三 共	硫酸マグネシウム水和物(2g)・	/Sol.1mL		4.0	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6	4.1 99.9 無色澄明 4.4	4. 1 100. 3 無色澄明 4. 5	
	< 1 2 4 鎮けい剤> 静注用マグネゾール20mL	オルガノン - 三 共	硫酸マグネシウム水和物(2g)・	/Sol.1mL		4. 0 無色澄明 5. 2	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4 100.0	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6	4. 1 99. 9 無色澄明 4. 4 100. 1	4.1 100.3 無色澄明 4.5 100.3	
20	< 1 2 4 鎮けい剤> <pre></pre>	オルガノン - 三共	硫酸マグネシウム水和物 (2g)・ ブドウ糖 (2g)	/Sō1.1mL 20mL	10mg/10mL	無色澄明 5.2 無色澄明	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4 100.0 [3] ジギタリ 微黄色澄明	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6 ス製剤 微黄色澄明	4.1 99.9 無色澄明 4.4 100.1 微黄色澄明	4. 1 100. 3 無色澄明 4. 5 100. 3 微黄色澄明	遊光保存
20	< 1 2 4 鎮けい剤> 静注用マグネゾール20mL	オルガノン - 三 共	硫酸マグネシウム水和物(2g)・	/Sol.1mL		4. 0 無色澄明 5. 2	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4 100.0	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6	4. 1 99. 9 無色澄明 4. 4 100. 1	4.1 100.3 無色澄明 4.5 100.3	連光保存
20	< 1 2 4 鎮けい剤> 静注用マグネゾール20mL < 2 1 1 強心剤> ジゴシン注★	オルガノン - 三共	硫酸マグネシウム水和物 (2g)・ ブドウ糖 (2g)	/Sō1.1mL 20mL	10mg/10mL	無色澄明 5.2 無色澄明	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4 100.0 [3] ジギタリ 微黄色澄明 3.4 100.0	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6 ス製剤 微黄色澄明 3.4 100.3	4.1 99.9 無色澄明 4.4 100.1 微黄色澄明 3.4	4.1 100.3 無色澄明 4.5 100.3 微黄色澄明 3.3	進光保存
20	< 1 2 4 鎮けい剤> <pre></pre>	オルガノン - 三共	硫酸マグネシウム水和物 (2g)・ ブドウ糖 (2g)	/Sō1.1mL 20mL	10mg/10mL	無色澄明 5.2 無色澄明 6.0	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4 100.0 [3] ジギタリ 微黄色澄明 3.4 100.0 [5] カフェイ	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6 ス製剤 微黄色澄明 3.4 100.3 ン系製剤	#E色澄明 4.4 100.1 微黄色澄明 3.4 99.5	4.1 100.3 無色澄明 4.5 100.3 微黄色澄明 3.3 100.4	進光保存
20	< 1 2 4 鎮けい剤> 静注用マグネゾール20mL < 2 1 1 強心剤> ジゴシン注★	オルガノン - 三共	硫酸マグネシウム水和物 (2g)・ ブドウ糖 (2g)	/Sō1.1mL 20mL	10mg/10mL	無色澄明 5.2 無色澄明	微黄色澄明 4.1 100.0 [4] マグネシ 無色澄明 4.4 100.0 [3] ジギタリ 微黄色澄明 3.4 100.0	微黄色澄明 4.1 99.8 ウム塩製剤 無色澄明 4.4 100.6 ス製剤 微黄色澄明 3.4 100.3	4.1 99.9 無色澄明 4.4 100.1 微黄色澄明 3.4	4.1 100.3 無色澄明 4.5 100.3 微黄色澄明 3.3	進光保存

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載	AND A	,	-2.7.70	配合剤の	本剤の		,	外観/pH/残存耳			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	= 4 + 44		合後		備考
				- 1			配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<211 強心剤>						[9i] その他				
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
23	プロタノールーL注★	日研	ℓ−イソプレナリン塩酸塩	1mg/5mL	10mg/10mL	3. 9	4. 0	3. 9	3. 9	4. 0	進光保存
							100.0	100. 1	100.3	99. 6	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
24	プロタノールーL注	日研	ℓ−イソプレナリン塩酸塩	1mg/5mL	10mg/10mL	4. 0	4. 0	4. 0	4. 0	4. 0	
							100.0	100.0	100.0	99. 0	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
25	イノバン注★	協和発酵	ドパミン塩酸塩	50mg/2.5mL	10mg/10mL	4. 6	3. 9	3. 9	3. 8	3. 7	遮光保存
							100.0	100. 1	99. 8	98. 7	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
26	イノバン注	協和発酵	ドパミン塩酸塩	200mg/10mL	10mg/10mL	4. 1	3. 7	3. 7	3. 6	3. 5	7
							100.0	99. 9	99. 8	98. 5	7
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
27	カコージンD注200	日本製薬 - 武田	ドパミン塩酸塩	200mg/200mL	10mg/10mL	3. 9	3. 8	3.8	3. 7	3. 5	7
							100.0	100. 2	98. 5	91.6	7
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
28	カタボン・Low	日研	ドパミン塩酸塩	200mg/200mL	10mg/10mL	3. 6	3. 6	3. 4	3. 4	3. 4	7
							100.0	100. 1	98. 6	97. 8	7
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
29	カタボン・Hi	日研	ドパミン塩酸塩	600mg/200mL	10mg/10mL	3. 7	3. 7	3. 7	3. 6	3. 6	7
							100.0	99. 7	99. 2	94. 7	7
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
30	プレドパ注600	模範 = 協和発酵	ドパミン塩酸塩	600mg/200mL	10mg/10mL	3. 9	4. 0	3. 7	3. 6	3. 7	7
					-		100.0	98. 2	98. 6	99. 4	1
	10-71 - 1 - 13 - 11-1-100					無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
31	ドブトレックス注射液100mg ★	塩野義	ドブタミン塩酸塩	100mg*/5mL	10mg/10mL	3. 0	3. 4	3. 4	3. 4	3. 4	─ 遮光保存 → *:ドブタミン塩酸塩として112.1mg/ドブタミンとして100mg
	*						100.0	99. 5	98. 7	98. 3	・・ドファミン塩酸塩としてT12.1mg/ドファミンとしてT00mg
						僅微黄色澄明	白色沈殿	白色沈殿	白色沈殿	白色沈殿	
32	アクトシン注★	第一製薬	ブクラデシンナトリウム	300mg /Sol.5mL	10mg/10mL	6. 1	5. 5	5. 5	5. 5	5. 4	
				/ SUT. SHIL	-						7
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
33	ミルリーラ注射液10mg	山之内	ミルリノン	10mg/10mL	10mg/10mL	3. 6	3. 6	3. 6	3. 6	3. 7	7
							100.0	100. 3	100. 5	100. 3	1
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
34	ミルリーラK注射液22.5mg	山之内	ミルリノン	22.5mg/150mL	10mg/10mL	3. 7	3. 7	3. 8	3.7	3.8	1
				=:	=-		100. 0	100. 2	100. 1	99. 0	7

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存革			
載	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	FI A 本 4		合後	O 4 R± 88	備考
							配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<212 不整脈用剤	>					[1] ブロカイ	ンアミド系製剤			
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
5	アミサリン注	第一製薬	プロカインアミド塩酸塩	100mg/1mL	10mg/10mL	5. 2	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
							100. 0	100. 1	99. 7	99. 2	
	<212 不整脈用剤	>					[3] β 一遮断	剤			
П						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
6	インデラル注射液2mg	住友製薬 - アス トラゼネカ	プロプラノロール塩酸塩	2mg/2mL	10mg/10mL	3. 1	3. 4	3. 4	3. 4	3. 3	
		1 2 2 4 73					100.0	99. 7	100.1	100. 3	
,	オノアクト点滴静注用50mg	小野薬品	ランジオロール塩酸塩	50mg/5mL注射 用水×5本=	10mg/10mL x 5	無色澄明 6.1	淡黄白色澄明 3.9	淡黄白色澄明 3.9	淡黄白色澄明 3.9	淡黄白色澄明 3.9	4
′	イノアクト 品間静注用 DUINg	小野菜品	フンシオロール塩酸塩	用水×5本= 25mL	本 = 50mL	b. I	3. 9 100. 0	3. 9 100. 4	100.5	3. 9 100. 4	-
					J. J.				100. 3	100. 4	
	<212 不整脈用剤	>					[9i] その他				
				100mg/10mL		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
8	アスペノン注	三井	アプリンジン塩酸塩	+5%Gu I . 90mL	10mg/10mL	6. 1	5. 8	5. 1	4. 9	4. 8	4
						毎 点≫□□	100.0	98.9	98.4	97.4	<u> </u>
a	タンボコール注50mg	エーザイ	フレカイニド酢酸塩	50mg/5mL	10mg/10mL	無色澄明 5.6	白濁, 析出物 5.5	白濁, 析出物 5.5	白濁, 析出物 5.5	白濁, 析出物 5.5	-
۱	7 7 TOOMS			Oonig/ onic	Tonig/ Tonic	5. 0	5. 5	5. 5	0.0	3. 3	
						無色澄明	微黄色澄明		微黄色澄明	微黄色澄明	
10	ワソラン注★	エーザイ	ベラパミル塩酸塩	5mg/2mL	10mg/10mL	5. 9	3. 6		3. 6	3. 6	遮光保存
							100. 0		100. 2	99. 6	
,	12 11.261.41	ベーリンガー -	12217245	105 /5	10 /10	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
'	メキシチール注射液★	田辺・大日本	メキシレチン塩酸塩	125mg/5mL	10mg/10mL	5. 8	4. 0 100. 0	4. 0 100. 0	4. 0 99. 6	3. 9 100. 1	<u></u> 遊光保存
						無色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	
2	リスモダンP注★	ルセル - 中外	リン酸ジソピラミド	50mg/5mL + 5%Gul.20mL	10mg/10mL	4. 7	4. 6	4. 5	4. 5	4. 5	— 遮光保存
				+ 5%du1. ZoiiiL			100. 0	100. 1	99. 9	100. 1	
	<213 利尿剤>						[3] 坑アルド	ステロン製剤			
	(= : 0 1,,,,,,,,,,		T	1	1	微黄色澄明	微黄色白濁	1	1	ı	T
1.3	ソルダクトン100mg★	サール・大日本	カンレノ酸カリウム	100mg	10mg/10mL	9.2	7.9				 遮光保存
	7707712100mgA	7 77 77 77	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/5%Gul.10mL	Tollig/ Tollic	J. Z	7.5				_ AEE 75 PK 13
•	<213 利尿剤>	•						<u></u>	•	•	
	へと13 利水剤/		<u>, </u>								
	>4m#/	. #*·· ====		500mg*	10 /10	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
4	注射用ダイアモックス	レタリー - 武田	アセタゾラミドナトリウム	/D. W. 5mL	10mg/10mL	9. 2	9. 2	9. 2	9. 2	9. 2	*:アセタゾラミドとして500mg
		1	<u>l</u>	l	<u> </u>			l .	<u> </u>	l .	1
	<213 利尿剤>						[9i] その他				
						無色澄明	白濁				
15	ラシックス注★	ヘキスト	フロセミド	20mg/2mL	10mg/10mL	8. 7	6. 8				遮光保存
						4m 42 3% np	☆ >®	4.98	∸ :®		
ا ۱	サムタス点滴静注用8mg	大塚製薬	トルバプタンリン酸エステルナ	16mg/	20mg/20mL	無色澄明 7.7	<u>白濁</u> 6.9	白濁 7.0	白濁 6.9	白濁、沈殿* 6.9	 * 壁面に沈着物あり
٦	ノーノハホ内げ江州Ollis	八分衣木	トリウム	Sal. 100mL	ZOIIIS/ ZOIIIL	1.1	0. 3	7.0	0. 9	0. 3	
							[O:] Zの山		•		1
	<214 血圧降下剤	<u> </u>					[9i] その他				
ا ,, ا		± -	ニトロプルシドナトリウム水和	30mg/10mL	10 /10	黄色澄明	黄色 析出物	黄色 析出物	黄色 析出物	黄色 析出物	
1	ニトプロ持続静注液30mg	丸石	物	+5%Gu I . 20mL	10mg/10mL	5. 1	5. 1	5. 0	5. 0	5. 0	配合薬剤の添付文書に「併用注意」の記載あり
		L		l	1		1		1		
	<216 血圧収縮剤	>					[0i] その他				
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
ı		1	ī	1	ı ⊨						-
8	ネオシネジンコーワ注 1 号	興和	フェニレフリン塩酸塩	1mg/1mL	10mg/10mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

見載				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存型			
B載 B号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤			合後		備考
•				(A)131	L/112	AU LI AI	配合直後	3 時間	6 時間	2 4 時間	
	< 2 1 7 血管拡張剤	 >					[1] 冠血管拡	張剤			
		日本ベーリン				黄色	黄色	黄色	黄色	黄色	配合薬剤の添付文書に「ジピリダモールの化学的性質により配
49	ペルサンチン注射液	ガー	ジピリダモール	10mg/2mL	10mg/10mL	2. 9	3. 1	3. 1	3. 1	3. 2	合変化を起こしやすいので、他の薬剤との混合注射はしない。
		,,					100.0	101.9	100. 2	100. 3	と」と記載
						無色澄明	微黄色澄明		微黄色澄明	微黄色澄明	
50	ニトロール注5mg★	エーザイ	硝酸イソソルビド	5mg/10mL	10mg/10mL	4. 7	4. 5		4. 6	4. 5	進光保存
							100.0		103. 4	101. 3	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
51	サークレス注0.1%	高田 - 塩野義	硝酸イソソルビド	100mg/100mL	10mg/10mL	4. 2	4. 2	4. 2	4. 2	4. 3	
							100.0	100. 1	99. 4	98. 9	
				FO /FO I		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
51	サークレス注0.1%	高田	硝酸イソソルビド	50mg/50mL	10mg/10mL	5. 2	5. 1	5. 2	5. 2	5. 2	
				+Sal. 1000mL			100.0	97. 2	98. 0	99. 1	
				F0		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
52	ヘルベッサー注射用50★	田辺	ジルチアゼム塩酸塩	50mg /5%Gul.5mL	10mg/10mL	5. 1	3. 9	3. 9	3. 9	3. 9	進光保存
				/ 5%GUI. SML			100.0	99. 9	100.0	100. 2	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
53	ヘルベッサー注射用250	田辺	ジルチアゼム塩酸塩	250mg /Sal.5mL	10mg/10mL	4. 9	3. 8	3. 8	3. 8	3. 9	
				/ Sal. SML			100.0	96. 2	94. 8	95. 4	
				_		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
54	シグマート注2mg	中外	ニコランジル	2mg /Sal.100mL	10mg/10mL	6. 3	5. 4	5. 5	5. 6	5. 5	
				/Sal. 100mL	J.,		100.0	97. 7	99. 2	99. 2	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
55	ミリスロール注★	日本化薬	ニトログリセリン	1mg/2mL	10mg/10mL	5. 9	4. 1	4. 0	4. 0	4. 0	—— 遮光保存
		- 1 .531	1				100. 0	100. 6	100. 4	98. 3	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
56	ミオコール静注1mg	トーアエイヨー	ニトログリセリン	1mg/2mL	10mg/10mL	6. 4	3. 6	3. 6	3. 6	3. 6	
	11,7	. ,	1				100. 0	99. 7	100. 2	100. 9	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
57	ミリスロール注	日本化薬	ニトログリセリン	5mg/10mL	10mg/10mL	5. 0	3.7	3.8	3.7	3.8	╡
			1 / / - / -	5 ₀ / . 5.IIL		0. 0	100. 0	100.3	101.1	100, 1	╡
			†			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
58	ミオコール静注5mg	トーアエイヨー	ニトログリセリン	5mg/10mL	10mg/10mL	6.5	3.9	3.9	3.9	3.9	╡
		, , = , =	1 , , _ , _ ,	56/ 15.IIL		0.0	100.0	-	100. 0	99. 7	╡
				J	l l		1	<u>l</u>			
	<217 血管拡張剤]>					[9i] その他				

無色澄明

5.3

10mg/10mL

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

59 ハンプ注射用1000

サントリー - ゼ リア カルペリチド (遺伝子組換え)

1, 000 μ g /D. W. 10mL

配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

微黄色澄明

4. 7

99. 9

微黄色澄明

4. 7

100.0

微黄色澄明

4. 7

99.5

微黄色澄明

4.6

100.5

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				TAME.	440			外観/pH/残存 ^図	E		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤			合後		備考
-,				医加重	医加重	田 口 別	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	< 2 1 9 その他の循	環器官用薬>					[0i] その他				
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
60	ノバスタンHI注10mg/2mL	田辺三菱	アルガトロバン水和物	50mg/10mL	50mg/50mL	6. 4	4. 1	4. 1	4. 1	4. 0	
							100. 0	100. 7	99. 9	100. 3	
0.4						白色乳濁	微黄白色乳濁	微黄白色乳濁	微黄白色乳濁	微黄白色乳濁	── ──配合薬剤の添付文書に「本剤を輸液以外の他の薬剤と混和使用
61	リプル	ウェルファイド	アルプロスタジル	5 μ g/1mL	10mg/10mL	5. 8	3. 5	3. 4	3. 5	3. 5	しないこと」と記載
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
62	注射用プロスタンディン★	小野	アルプロスタジル アルファデクス	20 μ g* /Sal.5mL	10mg/10mL	5. 5	4. 0	3. 8	3. 7	3. 8	一 遮光保存 — *: アルプロスタジルとして20μg
			7~	/ Sall. SIIIL			100.0	100. 2	100.6	100. 3	- · · / // / / / / / / / / / / / / / / /
			アルプロスタジル アルファデ	20 μ g*		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
63	注射用プロスタンディン	小野	クス	/Sal.5mL	10mg/10mL	5. 9	3. 7	3. 7	3. 7	3. 7	*:アルプロスタジルとして20μg
				<u></u>		W ## # 28.00	100.0	100. 2	99. 2	100.0	
C 4	/ . # # m	-+	/	1mg	10 /10 /	淡黄色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁,析出物	4
04	インダシン静注用	万有	インドメタシンナトリウム	/Sal.1mL	10mg/10mL	6. 3	3. 9	3. 7	3. 8	3. 8	-
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
65	ニコリン注射液	武田	シチコリン	500mg/10mL	10mg/10mL	7.1	6. 2	6. 2	6. 2	6. 2	-
00	—	ECH	,,,,,	OCCURE/ TOTAL	Tollig/ Tollic	7.1	0. Z	0. 2	0. 2	0. 2	-
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	析出物	
66	エリル注S	旭化成	ファスジル塩酸塩水和物	30.8mg*/2mL	10mg/10mL	6. 0	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8	─ *:塩酸ファスジル水和物として30.8mg/塩酸ファスジルとし — て30mg
							100.0	100.6	101.8		Cooling
	20%マンニット―ル注射液					無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	
67	20%マンニット―ル注射液 「日研	日研	D-マンニトール	20% 40mL	10mg/10mL	5. 9	4. 2	4. 2	4. 2	4. 2	
	1 413						100. 0	99. 5	100. 7	100. 2	
67	20%マンニット―ル注射液			00% 40 1	40 (40)	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
67	「日研」	日研	D-マンニトール	20% 10mL	10mg/10mL	5. 9	3. 9	3. 9	3. 9	3.9	4
						無色澄明	100.0 微黄色澄明	99.8 微黄色澄明	100.4 微黄色澄明	99.7 微黄色澄明	
68	注射用ルシドリール	大日本	メクロフェノキサート塩酸塩	250mg	10mg/10mL	4.3	100 英巴拉明 3.8	3.5	3.4	3.1	-
00	7.231/11/02 7	XIII		/Sol.10mL	TOING/ TOINE	4.0	100.0	99. 9	99. 3	99. 7	=
	<219 その他の循	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -		1			 [O J]配合剤	•			
	(2 1 0 CO) (BO) (A	米加日/11末 /	1	1	1	無色澄明	無色澄明	1	_	T _	T
69	グリセオール注	中外	濃グリセリン・果糖	500mL	120mg/120mL	3. 6	3.8		3. 8	3. 8	╡
00	7 7 2 3 70 72	1.71	派グラこうン 木幅	OOOIIIL	(12管)	0.0	100.0		0.0	101.5	╡
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
69	グリセオール注	大塚工場 - 中外	濃グリセリン・果糖	10mL	10mg/10mL	3. 7	3. 6	3. 6	3. 6	3. 6	
							100.0	100.0	100.0	99. 8	
	<221 呼吸促進剤	>					[3] ジモルホ	ラミン系製剤			
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
70	テラプチク静注	エーザイ	ジモルホラミン	45mg/3mL	10mg/10mL	4. 9	3. 8	3. 9	3.8	3. 8	
							100.0	100. 6	100. 4	100. 4	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	_
71	ロルファン注射液	武田	レバロルファン酒石酸塩	1mg/1mL	10mg/10mL	3. 7	3. 7	3.7	3. 7	3. 7	
		1	1	1			100. 0	100. 0	99. 7	99. 3	
	<221 呼吸促進剤	>					[9i] その他	·			
		1				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
72	アネキセート注射液0.5mg	山之内	フルマゼニル	0.5mg/5mL	10mg/10mL	4. 1	3. 8	3. 8	3.8	3. 8	4
							100.0	99. 5	99. 6	99. 7	

<222 鎮咳剤>

[1] エフェドリン及びマオウ製剤

70 ヱフェドリン「ナガヰ」注					無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
73 エフェトリン・ノガギ」注 射液★	大日本	エフェドリン塩酸塩	40mg/1mL	10mg/10mL	6. 5	3. 7	3. 7	3. 7	3. 8	遮光保存
317/2 4						100. 0	100. 1	99. 9	99. 4	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

E 400				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存¤			
載号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	50.00		- 0 mt 88	0 4 n+ 88	備考
							配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<223 去たん剤>						[4] ブロムへ	キシン製剤			
		日本ベーリン				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
74	ビソルボン注射液★	ガー	ブロムヘキシン塩酸塩	4mg/2mL	10mg/10mL	2. 7	3.1	3. 1	3. 1	3. 1	遮光保存
						4mr 4z. 2% no	100.0	99.5	99.9	99.8	
75	ビソルボン注射液	BIS-日本	ブロムヘキシン塩酸塩	4mg/2mL	10mg/10mL	無色澄明 2.7	微黄色澄明 3.0	微黄色澄明 3.1	微黄色澄明 3.1	微黄色澄明 3.1	
10	こプルホン圧利水	ベーリンガー	プロムペイング温酸温	4ilig/ ZiliL	Tollig/ Tollic	Z. 1	100.0	100, 2	99. 6	100.3	
!	<225 気管支拡張	·	l	 	<u> </u>		[2] イソプレ	1			l
		本 :1 マフ =				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
/6	ブリカニール注射液	藤沢 - アストラ ゼネカ	テルブタリン硫酸塩	0. 2mg/1mL	10mg/10mL	3. 3	3. 5	3. 4	3. 4	3. 5	・配合剤の添付文書に「皮下注のみ」の記載あり。
		2175					100. 0	100. 5	99. 6	101. 2	
	<232 消化性潰瘍	剤>					[5] H₂遮断i	削			
				20mg/2mL		無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	
7	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	+Sal. 50mL	10mg/10mL	5. 9	5. 7	5. 7	5. 8	5. 8	
_						無色澄明	わずかに結晶析出	わずかに結晶析出	わずかに結晶析出	わずかに結晶析出	
7	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	20mg/2mL	10mg/10mL	<u> </u>	709かに結晶析出 5.7	7 から結晶析出 5.7	<u>わすかに結晶析出</u> 5.7	709かに結晶析出 5.8	
	\T\1\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	, , , , , ,	-,-,,,	+Sal. 100mL	. VIIIB/ TVIIIL	0. 0	0. 1	0. 1	0. 1	0.0	
				20/2		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
7	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	20mg/2mL +Sal.200mL	10mg/10mL	5. 9	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	
				Out. Zoome			100.0	99. 8	100.5	100. 2	
,	15-1- 7-01-400			20mg/2mL	10 /10	無色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	結晶析出	
1	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	+5%Gu I . 50mL	10mg/10mL	5. 9	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	
-						無色澄明	わずかに結晶析出	わずかに結晶析出	わずかに結晶析出	わずかに結晶析出	
7	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	20mg/2mL +5%Gul.100mL	10mg/10mL	5. 9	5.6	5.6	5. 6	5. 6	
				+5%du1. TOOML							
.Τ				20mg/2mL		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
′ /	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	+5%Gu I . 200mL	10mg/10mL	5. 9	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5	
		+			-	無色澄明	100.0 白濁	99.7 白濁	99.0 白濁	98.9 白濁	
78	ザンタック注射液	グラクソ = 三共	ラニチジン塩酸塩	50mg/2mL	10mg/10mL	7.0	6. 4	6. 4	6. 4	6. 4	
	, - , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			7	v	v	V	V	
	<232 消化性潰瘍)					 [9A]動物製	剤			
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
9	ソルコセリル「注」	東菱 - 大鵬薬品	幼牛血液抽出物	2mL	10mg/10mL	7. 0	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	
	< 239 その他の消	化器官用薬>					[1] 鎮吐剤				
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
80	ナゼア注射液0.3mg	山之内	ラモセトロン塩酸塩	0. 3mg/2mL	10mg/10mL	4. 5	4. 2	4. 2	4. 2	4. 2	
							100. 0	100. 3	100. 2	100. 0	
	< 239 その他の消	i化器官用薬>					[9i] その他				
		ニプロファーマ				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
1	プリンペラン注射液	- 藤沢	塩酸メトクロプラミド	10mg/2mL	10mg/10mL	3. 1	3.5	3. 5	3. 5	3. 5	
							100. 0	99. 3	99. 4	98. 3	
	<241 脳下垂体ホ	:ルモン剤>					[4]脳下垂体	後葉ホルモン剤			
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
.2	ピトレシン注射液	三共	バソプレシン	20単位/1mL	10mg/10mL	3. 7	3. 5	3. 5 99. 9	3. 5 99. 6	3. 5 100. 6	
"							100. 0				

⁽注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

坦林				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存 ^፮			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本別の 使用量	配合剤	7.A.+#		合後	0 4 mb 200	備考
							配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<245 副腎ホルモ	ン剤>					[1]エピネフ	リン製剤			
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
83	ボスミン注★	第一製薬	アドレナリン	1mg/1mL	10mg/10mL	3. 1	3. 5	3. 4	3. 4	3. 5	遮光保存
						- A 200 P.D	100.0	100.3	100.5	100. 9	
0.4	ボスミン注	第一製薬	アドレナリン	1mg/1mL	10mg/10mL	無色澄明 3.2	微黄色澄明 3.4	微黄色澄明 3.4	微黄色澄明 3.4	微黄色澄明 3.4	4
04	ル スミン圧	第一表来 	7 107 90	Tilig/ TiliL	TOINE/ TOINE	ა. Հ	100.0	100.5	100.1	100.1	-
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
85	ノルアドリナリン★	三共	ノルアドレナリン	1mg/1mL	10mg/10mL	2. 5	3. 3	3. 3	3. 2	3.3	
							100. 0	100. 6	100. 5	100. 3	
		三共エール - 三				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
86	ノルアドリナリン	共	ノルアドレナリン	1mg/1mL	10mg/10mL	2. 5	3. 2	3. 2	3. 2	3. 2	4
							100. 0	99. 8	99. 9	99. 9	
	<245 副腎ホルモ	ン剤>					[2] コルチゾ	ン系製剤			
		ひた制薬 マッ	ヒドロコルチゾンコハク酸エス	100mg*		微黄色澄明	白濁				. In 15 - 11 - 7 - 7 - 7 - 7 - 12 - 11 - 7 - 12 - 12
87	ソル・コーテフ	プジョン	テルナトリウム	/Sol.2mL	10 mg/10 mL	7. 5	7. 0				─ *:ヒドロコルチゾンとして100mg/ヒドロコルチゾンコハ 酸エステルナトリウムとして133.7mg
				,		Ann 27, 176 D.D.	- ·=	4 '8	4 '8	 '	
88	サクシゾン100	日研	ヒドロコルチゾンコハク酸エス	100mg*	10mg/10mL	無色澄明 7.3	<u>白濁</u> 7.0	<u>白濁</u> 7.0	<u>白濁</u> 7.0	<u>白濁</u> 7.0	*:ヒドロコルチゾンとして100mg/ヒドロコルチゾンコハ
00	77777100		テルナトリウム	/Sol.2mL	Tollig/ Tollic	1. 3	7.0	7.0	7.0	7.0	酸エステルナトリウムとして133.7mg
•	< 2 4 5 副腎ホルモ	· ン剤>					 [4]フッ素付	加副腎皮質ホル	・ 		
I		1				無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
89	デカドロン注射液	万有	デキサメタゾンリン酸エステル ナトリウム	6. 6mg*/2mL	10mg/10mL	7. 8	6. 8	6. 8	6.8	6.8	─ *:デキサメタゾンリン酸エステルとして8mg/デキサメタ
			ナトリウム	3 ,	C,						ンとして6.6mg
			ベタメタゾンリン酸エステルナ			無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	── - * : ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして5.3mg/
90	リンデロン注	塩野義	トリウム	4mg*/1mL	10mg/10mL	7. 6	6. 7	6. 7	6. 8	6. 8	ータメタゾンとして4mg
		, ÷1>					[0] = 1 1 = 1				
	< 2 4 5 副腎ホルモ	ン剤 <i>></i>					[6] プレドニ	ソロン糸製剤			
91	-1.7544-01 1°- > 10	15 mz **	プレドニゾロンコハク酸エステ	10mg*	10 /10	無色澄明	白濁				──*:プレドニゾロンコハク酸エステルとして12.78mg/プレ
91	水溶性プレドニン10mg	塩野義	ルナトリウム	/D. W. 1mL	10mg/10mL	6. 9	5. 8				ニゾロンとして10mg
				405		無色澄明	白濁				
92	ソル・メドロール125	アップジョン - 住友製薬	メチルプレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム	125mg* /Sol.2mL	10 mg/10 mL	7. 6	7. 3				─ *:メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウムとし _ 165.7mg/メチルプレドニゾロンとして125mg
			_,,,,,,,	/ 00 11 EIIIE							
	<249 その他のホ	ルモン剤(抗力	ホルモン剤を含む。)>				[2] すい臓ホ	ルモン剤			
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
93	ノボリンR注100単位/mL	ノボ	ヒトインスリン(遺伝子組換え)	100単位/1mL (0.1バイアル)	10 mg/10 mL	7. 5	4. 2	4. 2	4. 2	4. 2	1
			~)	(U. IN 1/W)			100. 0	99. 8	100.0	100. 0	
			ヒトインスリン(遺伝子組換			無色澄明	白濁	沈殿	沈殿	沈殿	_
94	ヒューマリンR注U-100	リリー	え)	100単位/10mL	10mg/10mL	7. 3	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	_
	 <259 その他の泌		 ゾ肛門用薬>				 [O J]配合剤		I		
			T+=4- 42 > 2 1 1 1 1 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
95	マグセント注100mL	東亜薬品	硫酸マグネシウム水和物・ブド ウ糖	100mL	10 mg/10 mL	5. 4	4. 9	4. 9	4. 9	5. 0	
			∠ 1/ID				100.0	99. 7	99. 7	98. 4	
	く313 ビタミンB	剤(ビタミンE	B₁剤を除く。)>				[1]ビタミン	B ₂ 剤			
						黄色澄明	沈殿	沈殿	沈殿	沈殿	
96	フラビタン注射液10mg	トーアエイヨー - 山之内	フラビンアデニンジヌクレオチ	10 mg/1 mL	10mg/10mL	5. 8	4. 9	5. 0	5. 1	5. 0	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の 本剤	士割の		外観/pH/残存率				
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考
	<313 ビタミンB	剤(ビタミンE					[3] パントテ				
			<u> </u>			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
97	パントール注射液100mg	トーアエイヨー 山之内	パンテノール	100mg/1mL	10mg/10mL	6. 3	4. 2	4. 2	4. 1	4.1	
		- ш∠И					100.0	100. 1	99. 9	98. 9	1
	<313 ビタミンB	剤(ビタミンE	B₁剤を除く。)>				[4]ビタミン	B ₆ 剤			
			ピリドキサールリン酸エステル			微黄色澄明	白濁*	白濁*	白濁*	沈殿*	
98	ピドキサール注30mg	中外	水和物	210mg/7mL	70mg/70mL	6. 3	6. 5	6. 5	6. 4	6. 2	*: 壁面に黄色付着物あり
	 <313 ビタミンBi	 剤(ビタミンE	 B ₁剤を除く。)>	ı	I		 [6] ビタミン	B ₁₂ 剤	<u> </u>	<u> </u>	
					I	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	
99	メチコバール注射液500 μ g	エーザイ	メコバラミン	$3500 \mu{\rm g}/7{\rm mL}$	70mg/70mL	7. 2	3.6	3. 6	3. 6	3.7	
	*						100. 0	100.0	99. 6	99. 6	
	<314 ビタミンC	剤>					[0i]ビタミ	ンC製剤			
						無色澄明	白濁 析出物	白濁 析出物	白濁 析出物	無色澄明 析出物 沈殿	
00	ビタシミン注射液500mg	武田	アスコルビン酸	500mg/2mL	10mg/10mL	6, 6	6. 3	6. 3	6. 3	ん _供	_
	<316 ビタミンK	剤>					[0] ビタミン	K製剤			
						微濁	微濁	微濁	微濁	微濁	
01	ケイツーN注	エーザイ	メナテトレノン(2)	10mg/2mL	10mg/10mL	7. 5	3. 8	3. 7	3. 7	3. 7	
							100.0	99. 8	99. 9	98. 3	
	<317 混合ビタミ	ン剤(ビタミ)	ンA・D混合製剤を除く。) >			[2]ビタミン	B・C複合製剤			
						黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
02	プレビタS注射液	扶桑	チアミン・アスコルビン酸配合 剤	à 20mL	OmL 40mg/40mL	4. 7	4. 7	4. 7	4. 7	4. 8	
			Ai				100. 0	99. 3	99. 1	96. 7	
	<317 混合ビタミ	ン剤(ビタミ)	ンA・D混合製剤を除く。) >			[9K] VB ₁	· VB ₆ · VB ₁	2複合剤(VB2	配合を含む)	
	+> · · · · ·		チアミンジスルフィド・B ₆ ・			淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	
03	ネオラミン・スリービー液 (静注用)	日本化薬	F / ミンシスルフィト・B ₆ ・ B ₁₂ 配合剤	10mL	10mg/10mL	3. 4	3. 4	3. 5	3. 4	3. 5	
	(81727117		D Z HO D AS				100. 0	100. 6	101. 2	98. 7	
0.4	ばたまだ、松冷田	- #	リン酸チアミンジスルフィド・	1 瓶	10 /10	淡赤色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	
04	ビタメジン静注用	三共	B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	/Sal.20mL	10mg/10mL	4. 7	4. 7 100. 0	4. 7 99. 5	4. 7 98. 7	4. 6 99. 3	-
	<u>/ / 2 1 フ 混合ビタミ</u>	<u>」</u> い刻 (ビタミ、	 ンA・D混合製剤を除く。) >	<u> </u>		<u> [</u> 9 N] 総合ビ		30. 1	99. 0	
		У ЯЛ (СУС.	フスープ配口表別で除く。	<i>)</i> /	ı	# 7. % 00			# 2 2000	# 2 % 10	T
05	オーツカMV注	大塚製薬	高カロリー輸液用総合ビタミン	1号(凍乾)・	10mg/10mL	黄色澄明 6.0	黄色澄明 5.8	黄色澄明 5.8	黄色澄明 5.8	黄色澄明 5.9	-
00	7 771WI V /L	八分及未	剤(2)	2号(4mL)	Tollig/ Tollic	0.0	100.0	99. 4	98. 8	96. 7	-
			克上日日 - 松油田(MA) 17.5-1	4 *E		黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
06	ネオラミン・マルチ∨	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(4)	1 瓶 /D. W. 5mL	10mg/10mL	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	
			///	, J. H. OIIL			100. 0	99. 9	99. 0	98. 4	
^-			高カロリー輸液用総合ビタミン	1 瓶	10 //0 /	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微濁	微濁	4
0/	マルタミン注射用	三共	剤(6)	/Sal.5mL	10mg/10mL	4. 7	4. 7 100. 0	4. 7 99. 4	4. 8	4. 8	4
		+	+	+		黄色澄明	100.0 黄色澄明	99.4 黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
80	ビタジェクト	テルモ = 日本化	高カロリー輸液用総合ビタミン		10mg/10mL	<u>東巴短明</u> 4. 9	典巴 <u></u> 短明 4.9	<u>東巴淀明</u> 4.9	典巴 <u></u> 度明 4.9	<u>東巴短明</u> 5. 0	1
30		楽	剤(7)	B液(5mL)	. Villg/ TVIIIL	1. 0	100.0	99. 3	98. 5	97. 0	1
	<321 カルシウムi	 剤>	•	•			 [3]グルコン	酸カルシウム製	II.	•	•
		T	<u> </u>	1	I	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	T
09	カルチコール注射液	大日本	グルコン酸カルシウム水和物	425mg/5mL	10mg/10mL	無色短明 6. 4	5.6	5.6	5.6	5.6	+
55	/ = /-/_41/10		7	b/ VIIIL		V. T	J. 0	J. 0	0.0	5. 0	†
_		•	<u> </u>								•

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				日本対の	+*IO			外観/pH/残存 ^與	<u> </u>		
載	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤			合後		備考
_				医用量	¢π <u>=</u>	HL EI AN	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<322 無機質製剤	>					[2]鉄化合物	製剤(有機酸鉄	を含む。)		
						暗褐色粘性の液	赤褐色 析出物※	赤褐色 析出物	赤褐色 析出物	赤褐色 析出物	
10	フェジン静注40mg	日医工	含糖酸化鉄	40mg/2mL	10mg/10mL	9. 9	8. 6	8. 3	8. 4	8. 0	※:配合溶液を遠心分離したところ、沈殿は白色であった。
	<322 無機質製剤	>					[9i] その他				
						無色澄明	白濁				
11	アスパラK注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	1.712g/10mL	10mg/10mL	6.8	6. 5				
10	K. C. L. 注射液(1号)	l	塩化カリウム(リン酸リボフラ	0 (00 1	40 (40)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
12	*	丸石	ビン添加)	3g/20mL	10mg/10mL	5. 5	5. 1	5. 1	5. 0	5. 0	進光保存
		+				黄色澄明	100.0 黄色澄明	99.8 黄色澄明	91.2 黄色澄明	92.2 黄色澄明	
13	K. C. L. 注射液(1号)	丸石:大阪	塩化カリウム(リン酸リボフラ	3g/20mL	10mg/10mL	5.5	<u> </u>	4.8	4.8	<u> </u>	+
J	K. O. L. /131/K(1/3)	70.11 . 70 MX	ビン添加)	Og/ ZoniL	Tollig/ Tollic	3. 3	100.0	56.5	0.0	0.0	1
	└ <322 無機質製剤			I	ı	l	[9K]微量元		0.0	0.0	1
	▼ 5 2 2 無 版貝表別	1	1	Τ	1	暗赤褐色澄明	沈殿	沈殿	沈殿	沈殿	1
14	エレメンミック注	味の素ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物	2mL	10mg/10mL	5.4	ル版 4. 8	ル版 4. 8	バ原文 4. 9	ル版 4. 8	+
17	エレバンミック注	外の糸ンアルマ	配合剤(1)	ZIIIL	Tollig/ Tollic	J. 4	4. 0	4. 0	4. 9	4. 0	1
						暗赤褐色澄明	沈殿	沈殿	沈殿	沈殿	
15	ミネラリン注	日本製薬 - 武田	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物	2mL	10mg/10mL	5. 4	4. 8	4. 9	4. 9	5. 0	1
			配合剤(1)								
	<323 糖類>						[1]ブドウ糖	製剤			
						無色澄明	無色澄明		_	_	
16	大塚糖液5%	大塚工場	ブドウ糖	5% 500mL	120mg/120mL (12管)	4. 4	4. 2		4. 2	4. 2	
					(IZE)		100.0		99. 1	99. 2	1
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
17	テルモ糖注	テルモ	ブドウ糖	5% 100mL	10mg/10mL	5. 1	4. 5	4. 5	4. 5	4. 6	
						Am /2 120 00	100.0	100.3	101.3	95. 2	
10	小林糖液5%	小林薬工	ブドウ糖	5% 20mL	10mg/10mL	無色澄明 5.3	微黄色澄明 4.0	微黄色澄明 4.0	微黄色澄明	微黄色澄明	4
10	/小体相次3%	小林栄工	ノトソ椐	5% ZUIIL	TOINE/ TOINE	5. 3	100.0	100. 3	4. 1 100. 2	4. 1 100. 4	+
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
19	大塚糖液50%	大塚工場	ブドウ糖	50% 20mL	10mg/10mL	3. 2	3. 2	3. 2	3. 2	3. 2	1
-			4798	,,			100. 0	99. 7	99. 9	98. 5	1
	<323 糖類>	•			•		- [2]果糖製剤	•	•		
						無色澄明	無色澄明	1	_	_	
20	5%フルクトン注	大塚工場 - 大鵬	果糖	5% 500mL	120mg/120mL	4.1	3.9		3. 9	4. 0	 販売中止
-	(販売中止)	2, 2, 1009			(12管)		100. 0		100.0	99. 7	1
	EN THE LANGE					無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
20	5%フルクトン注 (販売中止)	大塚工場	果糖	5% 10mL	10mg/10mL	3.8	3. 7	3. 7	3. 7	3. 7	販売中止
	(MA)6.T.IL/						100.0	100. 5	101.2	100. 6	
	<323 糖類>						[3] マルトー	ス製剤			
					100mg /100ml	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
21	マルトス-10	大塚工場	マルトース水和物	10% 500mL	120mg/120mL (12管)	4. 7	4. 1		4. 1	4. 1	_
					(146/		100.0		100.0	99. 0	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	1
21	マルトス-10	大塚工場	マルトース水和物	10% 10mL	10mg/10mL	4. 5	3.8	3. 8	3. 8	3. 8	1
		1		1			100.0	100. 6	98. 7	99. 4	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				町ム村の	士和の			外観/pH/残存器	E		
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤			合後		備考
				(C/I) =	(C/I) =	HU III A1	配合直後	3 時間	6時間	2.4時間	
	<323 糖類>						[4] キシリト	ール製剤			
					400 (400)	無色澄明	無色澄明		_	_	
122	5%キリット注	大塚工場 - 大鵬	キシリトール	5% 500mL	120mg/120mL (12管)	5. 8	4. 6		4. 5	4. 5	
					(126)		100.0		101.4	101.3	
100	1 1 1 1 2 FW		-	FW 10 I	10 /10	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
123	キリット注5%	大塚工場	キシリトール	5% 10mL	10mg/10mL	6. 0	3. 8 100. 0	3. 8 100. 1	3. 8 100. 1	3. 8 99. 3	_
						無色澄明	無色澄明	100. 1	100.1	99. 3	
124	クリニット注5% (販売中止)	小林薬エ - エーザイ	キシリトール	5% 500mL	120mg/120mL (12管)	6.0	4. 3		4. 4	4. 5	— 販売中止
	(规元中正)	91			(12官)		100.0		101.6	101. 9	
		小林薬エ - エー			120mg/120mL	無色澄明	無色澄明		_	_	
125	クリニット注10%	ザイ	キシリトール	10% 500mL	(12管)	5. 9	4. 4		4. 4	4. 5	_
						無色澄明	100.0	坐井左 次四	101.8	102.0 微黄色澄明	
125	クリニット注10%	小林薬工	キシリトール	10% 10mL	10mg/10mL	<u>無巴湿明</u> 6.5	微黄色澄明 3.9	微黄色澄明 3.8	微黄色澄明 3.8		-
120	フラーラド注10点	小小木工	4 2 9 1. 70	10/0 10111	Tollig/ Tollic	0.0	100.0	99. 8	99. 9	100. 3	-
	∠ ○ ○ ○ 地中本下 >	- I		l						100.0	
	<323 糖類>							トール・マンニ	トール製剤		
			D-ソルビトール・D-マンニ		120mg/120mL	無色澄明	無色澄明		_	_	
126	マンニットールS注射液	日研	トール	500mL	120mg/120mL (12管)	6. 5	4. 5		4. 5	4. 6	
						ter to NAVID	100.0	W + 5 36 50		101. 5	
106	マンニット一ルS注射液	日研	D-ソルビトール・D-マンニ	10mL	10mg/10mL	無色澄明 6.1	微黄色澄明 3.8	微黄色澄明 3.9	微黄色澄明 3.9	微黄色澄明	=
120	マノーットールる注射液	🗅 भ्रा	トール	TOILL	TOING/ TOINL	0. 1	100.0	100.7	100.1	3. 9 102. 5	-
	4	1	1					•	100.1	102. 3	
	<323 糖類>						[9T] その他	の配合剤			
						無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	
127	トリパレン1号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-1)	40mL	10mg/10mL	4. 7	4. 7	4. 7	4. 7	4. 7	
							100. 0	100. 7	100. 5	98. 2	
107	111.81 > 4 =		<u> </u>	10.1	10 /10	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	_
127	トリパレン 1号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-1)	10mL	10mg/10mL	4. 6	4. 6 100. 0	4. 6 100. 5	4. 6 100. 5	4. 6 99. 3	_
						無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	
128	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	40mL	10mg/10mL	4. 4	4.5	4.5	4.5	4.5	
							100.0	99. 3	99. 1	99. 9	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
128	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	10mL	10mg/10mL	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	
		1		ļ		/m /z \26 nπ	100.0	99.1	99.1	99.1	
129	ハイカリック液-2号	テルモ	 高カロリー輸液用基本液(5-2)	40mL	10mg/10mL	無色澄明 4.4	淡黄色澄明 4.4	淡黄色澄明 4.4	淡黄色澄明 4.4	淡黄色澄明 4.4	-
123	···///////////////////////////////////	1,70	同刀目 / 栅/以用至平/以(J⁻Z)	TOILL	TOME/ TOME	7. 7	100.0	99. 8	99. 9	100. 4	╡
				1		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
129	ハイカリック液ー2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	10mL	10mg/10mL	4. 4	4. 5	4. 4	4. 5	4. 5	
							100.0	101. 7	101. 7	101. 9	
		1		l —	1 7	無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	
130	ハイカリック液ー3号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-3)	40mL	10mg/10mL	4. 0	4.0	4. 1	4. 0	4.0	4
		+		 	+	無色澄明	100.0 微黄色澄明	99.3 微黄色澄明	99.0 微黄色澄明	100.3 微黄色澄明	
130	ハイカリック液-3号	テルモ	 高カロリー輸液用基本液(5-3)	10mL	10mg/10mL	<u>無巴滾明</u> 4.0				似 東巴	┥
. 50		1	TRIVITE TIME (0 0)	· ome	1 VIII VIII VIII VIII VIII VIII VIII VI	1. 0	100.0	100. 9	100. 1	101. 3	╡
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
131	ハイカリックRF	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-7)	250mL	60mg/60mL	4. 4	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	
		1					100. 0	100. 6	100. 4	100. 5	
101			***********	10.1	10 /10 /	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	4
131	ハイカリックRF	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-7)	10mL	10mg/10mL	4. 5	4. 6	4. 6	4. 5	4. 6	-
	1			1			100. 0	101.0	101. 4	101. 7	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

				7.4 M.A				外観/pH/残存ã	*		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤		配	合後		備考
				医用量	医加重	AC CI AT	配合直後	3 時間	6 時間	2 4 時間	
	く325 たん白アミ	ノ酸製剤>					[3] 混合アミ	ノ酸製剤			
					400 /400 1	無色澄明	+*		±	_	
32	アミノレバン	大塚工場	肝不全用アミノ酸製剤(1)	500mL	120mg/120mL (12管)	6. 0	6. 0		5. 9	5. 9	※:配合直後より混濁
					(126)						
22	プロテアミン12注射液	テルモ	高カロリー輸液用総合アミノ酸	30mL	30mg/30mL	無色澄明	白濁*	白濁*	白濁*	白濁*	*:壁面に黄色付着物あり
აა	プロテアミプロ2注射液	テルモ	製剤(1)	SUIIL	SUIIR/ SUIIL	6. 1	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	*・ 笙山に 東巴 竹 宿 初めり
_			京上口川 松沐田巛人ファノ野			無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
34	アミパレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸 製剤(4)	40mL	10mg/10mL	7. 0	7. 0	7. 0	6. 9	7. 0	
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
35	ネオアミュー	нмк	腎不全用アミノ酸製剤(1-2)	200mL	10mg/10mL	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	-
			77 = 777 3 = 22277 (= 7			,,,		7.2	7.2	7.2	†
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	沈殿	
36	キドミン	大塚工場	腎不全用アミノ酸製剤(2-1)	40mL	10mg/10mL	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	_
	<325 たん白アミ	ノ酸製剤>					[9J]混合ア	ミノ酸・ブドウ	糖製剤		
			総合アミノ酸製剤(ブドウ糖		120mg/120mL	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
37	プラスアミノ	大塚工場	加)	500mL	(12管)	4. 5	4. 5		4. 4	4. 4	_
						無色澄明	100.0 微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	99.7 微黄色澄明	
37	プラスアミノ	大塚工場	総合アミノ酸製剤(ブドウ糖	10mL	10mg/10mL	4.5	4.5	4.5	4.5		+
	, , , , , ,	,	加)	101112	101118/ 101112	0	100.0	100. 9	100. 2	98. 9	†
	く325 たん白アミ	/ 秘制剂 >					「aょ〕混合ア	ミノ酸・ソルビ	トール制剤		
	1 1020 12/01/1	7 政役別フ	1			4m 4. 28 pp				ロー サール・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・	
138	ハイ·プレアミンS注-10%	井 丞	総合アミノ酸製剤(ソルビトー	30mL	30mg/30mL	無色澄明 5.5	壁面に黄色付着物 5.4	壁面に黄色付着物 5.4	壁面に黄色付着物 5.4	壁面に黄色付着物 5.4	4
00	ハイ ブレ ハマン 0 注 10 %		ル加)	Oome	Come/ Come	0.0	0. 4	0. 4	0. 4	0. 4	
	<325 たん白アミ	/ 秘制刻 \				•	「Q NI 混合マ	ミノ酸・ブドウ	糖・無機塩類製剤	il .	
	1020 12/00/ 1	ノ政委別ノ			T	Arr. 12. \200 pp					
139	アミカリック	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(1)	40mL	10mg/10mL	無色澄明 5.1	淡黄色澄明 5.1	淡黄色澄明 5.1	淡黄色澄明 5.1	淡黄色澄明 5.1	+
00	7 2 3 7 7 7	770 - 112	ノーン 政 物 电研算(1)	TOME	Tollig/ Tollic	J. 1	100. 0	99. 7	100.5	98. 0	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
40	アミノトリパ1号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	40mL*	10mg/10mL	5. 6	5. 6	5. 6	5. 5	5. 5	- *:上室液(250mL)・下室液(600mL)を混合した後、必要量を - 剤と配合
							100.0	100.0	100. 2	100.5	
11	アミノトリパ2号	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	40mL*	10mg/10mL	無色澄明 5.6	微黄色澄明 5.6	微黄色澄明 5.6	微黄色澄明 5.5	微黄色澄明 5.5	*: 上室液(300mL)・下室液(600mL)を混合した後、必要量を
71	7 1 7 1 7 1 2 9	八场工物	ノン政 福 电肝良(とと)	40IIL	Tollig/ Tollic	0.0	100.0	100. 4	100.5	100.3	- 剤と配合
							無色澄明※	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
42	アミノフリード	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	500mL*	10mg/10mL		6. 7	6. 7	6. 7	6. 6	□※:配合直後に混濁するが振り混ぜると消失 □*:上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、本剤と配
						4m /r >26 pp	100.0	vm	99. 6	98. 9	
12	アミノフリード	大塚工場	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	10mL*	10mg/10mL	無色澄明 6.7	白濁 6.5	<u>白濁</u> 6.5	白濁 6.5	沈殿 6.5	*:上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量:
44	7 3 7 7 9 1	八分上物	/ ~/ 版 · 栀 · 电胜貝 (Z · 0)	IVIIIL↑	Tollig/ Tollic	0. /	υ. ວ	U. D	υ. 5	υ. ວ	- 剤と配合
		味の妻 - 吐の=				無色澄明	白濁 析出物	白濁 析出物	白濁 析出物	白濁 析出物	
143	ツインパル輸液	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	10mL*	10mg/10mL	6. 7	6. 7	6. 7	6. 7	6. 6	- *: I 層液(350mL)・Ⅱ層液(150mL)を混合した後、必要量を - 剤と配合
						<u>4m</u> /⊒. ≫ nn	台:四 +C11.45m	方: # # Ju#	方:四 +C111###	方:里 +C:山	_
143	ツインパル輸液	レ輸液 味の素 = 味の素 アミノ酸・糖・電解質(2-3) 40mL* 10mg/	10mg/10ml	無色澄明 6.7	白濁 析出物 6.8	<u>白濁 析出物</u> 6.8	<u>白濁 析出物</u> 6.7	<u>白濁 析出物</u> 6.7	*: I層液(350mL)・I層液(150mL)を混合した後、必要量を		
0	- 1	ファルマ	, , DX 1/10 电外央(C 0)	TOILL	* 10mg/10mL	5. /	ÿ. ÿ	J. U	V. /	5, /	_剤と配合
		nt o = _ nt o =	アミノ酸・糖・雷解質(2-3)			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
1/13	ツインパル輸流	味の系 = 味の素	マミノ融・軸・重破質(2-2)	1000ml ⋅	10mα /10ml	6.7	6.0	6.7	6.7	6.6	■ * 「展冻 (700ml) ・ T 展流 (300ml) た混合 た谷 木割レ配

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

味の素 = 味の素 ファルマ

配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

6.7

99.5

6. 7

100.0

6. 6

99. 5

*: I 層液 (700mL) · II 層液 (300mL) を混合した後、本剤と配合

6.8

100.0

6. 7

10 mg / 10 mL

1000mL*

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

40.46			計公 友	配合剤の	本剤の		,	外観/pH/残存耳	E			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤		配1	合後		備考	
H 7				使用量	医用量	配合剂	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間		
						無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明		
144	ピーエヌツインー 1 号	森下ルセル	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	40mL*	10mg/10mL	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0		
							100.0	100.0	100.1	98. 5	71) C HJ H	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
144	ピーエヌツインー 1 号	味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	10mL*	10mg/10mL	5. 0	5. 1	5. 0	5. 0	5. 1	- *: I 層液(800mL)・Ⅱ 層液(200mL)を混合した後、必要量を本 - 剤と配合	
							100. 0	100. 9	100.3	101.3		
						無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明		
145	ピーエヌツインー2号	森下ルセル	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	40mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	- *: I 層液(800mL)・Ⅱ 層液(300mL)を混合した後、必要量を本 - 剤と配合	
							100.0	100. 1	100. 1	98. 3		
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
145	ピーエヌツインー2号	味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	10mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	一 * : I 層液(800mL) • Ⅱ 層液(300mL) を混合した後、必要量を本 → 剤と配合	
							100.0	101. 4	102. 8	103. 4	713 C HU LI	
						無色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	月 *: I 層液(800mL)・II 層液(400mL)を混合した後、必要量を	
146	ピーエヌツインー3号	森下ルセル	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	40mL*	10mg/10mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	□ *: I 暦液(800mL)・II 暦液(400mL)を混合した後、必要重を本 ■剤と配合	
							100.0	100. 6	100. 2	98. 4	713 C HU LI	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
146	ピーエヌツインー3号	味の素ファルマ	vマ アミノ酸・糖・電解質(3-3)	マミノ酸・糖・電解質(3-3)	10mL*	10mg/10mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	一*: I 層液(800mL)・Ⅱ 層液(400mL)を混合した後、必要量を本 一剤と配合
							100.0	101.5	100.8	100. 5	773 C HU LI	
		- "				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
147	ユニカリックL輸液	ナルモ = 田辺二 美	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	10mL	10mg/10mL	4. 3	4. 4	4. 4	4. 4	4. 3		
		2					100.0	99. 5	98. 7	98. 6		
		- "				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
147	ユニカリックL輸液	エアルモ = 田辺二	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	40mL	10mg/10mL	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3		
		交					100.0	99. 5	99. 4	97. 8		
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
147	ユニカリックL輸液	ガルモ - 田辺二 第	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	1000mL	10mg/10mL	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3		
		2					100.0	99. 9	98. 8	97. 3		
		- "				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
148	ユニカリックN輸液	ナルモ = 田辺二 美	アミノ酸・糖・電解質(4-2)	10mL	10mg/10mL	4. 3	4. 4	4. 4	4. 4	4. 4		
		2					100.0	99. 2	98. 6	98. 4		
		m=				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
148	ユニカリックN輸液	ナルモ = 田辺二	アミノ酸・糖・電解質(4-2)	40mL	10mg/10mL	4. 3	4. 4	4. 4	4. 4	4. 3		
		文		TOILL			100. 0	99.8	99. 3	98. 0		
		-ux - mm=			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明			
148	ニカリック N 輸液 デルモ = 田辺三 アミノ酸・糖・電解質 (4-2) 1000mL	1000mL	1000mL 10mg/10mL	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3				
		ガラノノN 冊/区 菱				100.0	99. 8	99. 2	97. 3	7		

<325 たん白アミノ酸製剤>

[9 T] その他の配合剤

						黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
149	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-1)	40mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	*:大室液(700mL)・中室液(200mL)・小室液(3mL)を混合した 後、必要量を使用
			J (1 1)				100.0	97. 7	95. 1	86. 2	は、必要量とは川
			アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
150	フルカリック2号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・竜脌貝・ピダミ ン(1-2)	40mL*	10mg/10mL	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	▼ : 大室液(700mL)・中室液(300mL)・小室液(3mL)を混合した後、必要量を使用
			J (1 2)				100.0	99. 6	97. 7	92. 2	D. D
			アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
151	フルカリック3号	テルモ = 田辺	アミノ 酸・椐・电胜貝・ピダミ ン(1-3)	40mL*	10mg/10mL	5. 5	5. 5	5. 5	5. 5	5. 5	1 * : 大室液(700mL)・中室液(400mL)・小室液(3mL)を混合した1 後、必要量を使用
			J (1 3)				100.0	102. 1	102. 1	98. 2	C. D. C. C.
		土地土相 - 土地	マンノ野 嘘 重切所 ばんこ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
152	ネオパレン1号輸液	人以上场 = 人以 製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ ン(2-1)	40mL*	10mg/10mL	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	「*:上室液(300mL)・小室液(4mL)・下室液(696mL)を混合した -後、必要量を本剤と配合
		衣 未	J (L 1)				100.0	99. 8	91. 3	54. 3	D. D. D. C.
		+	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	. Leit/2000-1\ Jusit / (-1) Teit/2000-1\
152	ネオパレン1号輸液	製薬	アミノ酸・椐・电胜貝・Cダミ ン(2-1)	100mL*	10mg/10mL	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	- *:上室液(300mL)・小室液(4mL)・下室液(696mL)を混合した - 後、必要量を本剤と配合
		衣木	J (2 1)				100.0	99. 4	97. 1	67. 4	D. D. D. C.
		+	大塚 アミノ酸・糖・雷解質・ビタミ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
152	ネオパレン1号輸液	パレン 1 号輸液	1000mL*	10mg/10mL	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	* : 上室液(300mL)・小室液(4mL)・下室液(696mL)を混合した 後、本剤と配合	
		衣 未	J (L 1)	1000mL*	* TOHIG/TOML		100.0	99. 9	98. 3	88. 6	(後、本剤と配合

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

坦動		メーカー名		配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤			合後	a nd mm	備考
						# 2 36 00	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
150	+ ° - > 0 = + > +	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	40.1.	10 /10	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*: 上室液(300mL)・小室液(4mL)・下室液(696mL)を混合した
153	ネオパレン2号輸液	製薬	ン(2-2)	40mL*	10mg/10mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	一後、必要量を本剤と配合
						# 2 200	100.0	99. 4	92. 5	62. 0	
150	ナナパーンの日松 法	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	100mL*	10mg/10mL	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*: 上室液(300mL)・小室液(4mL)・下室液(696mL)を混合した
153	ネオパレン2号輸液	製薬	ン(2-2)	TOOML*	TOME/TOME	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	後、必要量を本剤と配合
						## ## 7% nn	100.0	99.0	97. 3	75. 7	
150	+ ° - > 0 = + > +	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	1000 1 .	10 /10	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*: 上室液(300mL)・小室液(4mL)・下室液(696mL)を混合した
153	ネオパレン2号輸液	製薬	ン(2-2)	1000mL*	10mg/10mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	一後、本剤と配合
						# 2 200	100.0	99.9	100.0	92. 1	
154	てリウム 31 日松江	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	101	10/10	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*: 上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を
154	エルネオパ1号輸液	製薬	ン(2-3)	10mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	――混合した後、必要量を本剤と配合
						44 64 44 64	100.0	96. 1	85. 0	62. 4	
454	+ 1 0 . = + . +	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	40.1	40 (40.1	黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*: 上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を
154	エルネオパ1号輸液	製薬	ン(2-3)	40mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	上混合した後、必要量を本剤と配合
							100. 0	96. 7	81.0	48. 0	
		大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	── *:上室(692mL)・小室V (4mL)・小室T (4mL)・下室(300mL)を
154	エルネオパ1号輸液	製薬	ン(2-3)	100mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 1	5. 2	5. 1	5. 1	一混合した後、必要量を本剤と配合
		2001					100.0	98. 0	94. 0	68. 3	
		大塚工場 - 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	*:上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300
154	エルネオパ1号輸液	製薬	アミア版・橋・电解員・ピタミ ン(2-3)	1, 000mL*	10mg/10mL	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	→ : 工主(092mic)・小主* (4mic)・小主* (4mic)・下主(300mic)を →混合した後、本剤と配合
		34.74	2 (2 0)				100. 0	98. 6	96. 0	89. 1	
		+	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			黄色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	*:上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)
155	エルネオパ2号輸液	製薬	アミノ酸・楣・电胜貝・ピダミ ン(2-4)	10mL*	10mg/10mL	5. 3	5. 4	5. 4	5. 4	5. 3	
		衣木	J (2 4)								ma orex as a crimena
		<u> </u>	マンノ野 嘘 画知所 ばんこ			黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
155	エルネオパ2号輸液	大塚工場 = 大塚 製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ ン(2-4)	40mL*	10mg/10mL	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	★:上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を
		数米	J (2-4)				100.0	98. 5	91.6	64. 1	元日のため、必交重と不利と記日
						黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
155	エルネオパ2号輸液		アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	100mL*	10mg/10mL	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	*: 上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を
		製薬	ン (2-4)				100. 0	98. 5	96. 8	83. 9	─混合した後、必要量を本剤と配合
						黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
155	エルネオパ2号輸液		アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	1,000mL*	10mg/10mL	5. 3	5. 3	5. 3	5.3	5. 3	一*:上室(692mL)・小室V(4mL)・小室T(4mL)・下室(300mL)を 一混合した後、本剤と配合
		製薬	ン (2-4)	,	J.,		100.0	99. 7	98. 5	93. 9	一 混合した後、本剤と配合
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	微黄色の沈殿	
156	アミグランド輸液	テルモ = 田辺三	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	40mL*	10mg/10mL	6.8	6. 8	6. 7	6.7	6.6	*: 大室液(350mL)・小室液(150mL)を混合した後、必要量を本
	, 1, 7, 7, 1 think	夌	ン(3)		101118/ 101112	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0	― 剤と配合
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	微黄色の沈殿	
156	アミグランド輸液	テルモ = 田辺三	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	100mL*	10mg/10mL	6.8	6. 7	6. 7	6. 7	6.6	*: 大室液(350mL)・小室液(150mL)を混合した後、必要量を本
100	, こうりょし 棚心	菱	ン(3)	TOOIIL.	TOINE/ TOINE	0.0	0. /	0. /	0. /	0.0	— 剤と配合
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色の不溶物	白色の不溶物	
156	アミグランド輸液	テルモ = 田辺三	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	1000mL*	10mg/10mL	6.8	6. 8	6. 7	6.7	6.7	→ *:大宰液(700mL)・小宰液(300mL)を混合した後、本剤と配合
150	プログラント #M/区	菱	ン(3)	TOOOIIL	Tollig/ Tollic	0.0	100.0	100.8	0. /	0. 7	- ・・ 八里水(700㎜) 引星水(000㎜) と成日 ひため、平所と記日
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	微黄色の沈殿	
156	アミグランド輸液	テルモ = 田辺三	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	500mL*	120mg/120mL	6.8	6.8	6.7	6.7	6.7	*:大室液(350mL)と本剤12管を配合した後、小室液(150mL)を
130	ノスノフント制水	菱	ン(3)	(大室液のみ)	(12管)	0. 0	0. 0	0. 7	0. 7	0. 7	一 配合
						無色澄明	沙井兵休日	沙井在休日	沙井在休日	沙土在外日	
157	12 コリード上注整体中	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	10mL*	10/10	<u>無巴岌明</u> 6.8	淡黄色結晶 6.7	淡黄色結晶 6.7	<u>淡黄色結晶</u> 6.7	淡黄色結晶 6.7	*: 上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量を本
137	ビーフリード点滴静注用	製薬	ン(4)	IUIIL≁	10mg/10mL	0. 0	0. /	0. /	0. /	0. /	— 剤と配合
						ケータ マル・ロロ	<u> </u>	± √m	۲.4		+
157	1 -1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	100 1	10/10-1	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	*: 上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量を本
15/	ビーフリード点滴静注用	製薬	ン(4)	100mL*	10mg/10mL	6. 8	6. 8	6.8	6. 8	6. 8	一剤と配合
<u> </u>						Arr 12 124 000	hm /z 526.00	Arm Ja valvana		- A L	
1.50	1° - 11 1° ± 4 '*	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	3 = 1000	10 /10 /	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色不溶物	白色不溶物	
158	ビーフリード輸液	製薬	ン(4)	1000mL*	10mg/10mL	6. 8	6.8	6. 7	6. 7	6. 7	*:上室液(300mL)・下室液(700mL)を混合した後、本剤と配合
							100. 0	98. 1		İ	

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

制口力	J_+_#	武公 夕	配合剤の	本剤の						備者
表 即有		ж.Л 1 1	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	m 7
<326 臓器製剤>						[2] 肝臟製剤		•		
					黄色澄明	微濁	微濁	微濁	黄色澄明	
アデラビン9号		肝臓エキス・フラヒンアデニン ジヌクレオチド	2mL	10mg/10mL	5. 9	5. 2	5. 1	5. 2	5. 2	
					苗 色溶明	微濁 析出物	微濁 析出物	析出物	析出物	
リバレス注			1mL	10mg/10mL						1
		シメグレオチト		G,		100.0	93. 4	87. 2	40. 7	
<331 血液代用剤	>				•	[1]生理食塩	 類	•	•	
					無色澄明	微黄色澄明※	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
大塚食塩注10%	大塚工場 = 大塚	塩化ナトリウム	1 OmL	10mg/10mL	6. 1	3. 9	3. 9	3. 9	3. 9	※:配合直後に析出物を認めたが3時間後には消失
	衣木					100. 0	100. 4	100.0	100.6	
	佐ル上 山青 /	0.0% 100 1		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		微黄色澄明		
大塚生食注	大塚工場	工場 塩化ナトリウム (生理食塩液)	0.9% 100mL	. 24mg/24mL	5. 8		4. 3		4. 3	
							99. 6	99. 2	99. 6	
				120mg/120ml				_	_	
大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム(生理食塩液)	0.9% 500mL		6. 5					
大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム(生理食塩液)	0.9% 20mL	1mg/1mL		5. 6	5. 8	5. 8	5. 9	4
						微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム(生理食塩液)	0.9% 20mL	2mg/2mL		5. 2	5. 4	5. 4	5. 3	
						学士在次 00	会共在次 四	姚井在沙 巾	₩ ± 左 ≫ pp	
十 提出会注	十亿工程	ちルナレリウノ (井理会告注)	0.00/.20ml	2ma /2ml					(似更色/) 4.9	-
人塚工艮辻	家生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 0.9	0.9% 20mL	3mg/3mL		4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4	
生食液「小林」	小林薬工	塩化ナトリウム(生理食塩液)	0. 9% 20mL	10mg/10mL	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
	アデラビン9号 リバレス注 <331 血液代用剤 大塚食塩注10% 大塚生食注 大塚生食注 大塚生食注 大塚生食注	<326 臓器製剤> アデラビン9号 三和化学 リパレス注 日医工 <331 血液代用剤> 大塚全塩注10% 大塚工場 = 大塚 大塚生食注 大塚工場 大塚生食注 大塚工場 大塚生食注 大塚工場 大塚生食注 大塚工場 大塚生食注 大塚工場	<326 臓器製剤> アデラビン9号 三和化学 肝臓エキス・フラビンアデニン ジヌクレオチド リパレス注 日医工 肝臓エキス・フラビンアデニン ジヌクレオチド <331 血液代用剤> 大塚工場 = 大塚 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液)	製品名 メーカー名 成が名 使用量 <326 臓器製剤> 三和化学 肝臓エキス・フラビンアデニン ジヌクレオチド 2mL リバレス注 日医工 肝臓エキス・フラビンアデニン ジヌクレオチド 1mL <331 血液代用剤> 大塚工場 = 大塚 塩化ナトリウム (生理食塩液) 10mL 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 0.9% 100mL 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 0.9% 500mL 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 0.9% 20mL 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 0.9% 20mL 大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 0.9% 20mL	大塚生食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液)	大塚生食注	製品名 メーカー名 成分名 配合剤の使用量の使用量の使用量の使用量の使用量の使用量の使用量の使用量の使用量の使用量	製品名 メーカー名 成分名 成分名 成分名 を含剤の 使用量 配合剤 である のの である のの のの のの のの のの のの のの	大塚工場 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚土食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚土食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 大塚土食注 大塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食注 人塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食主 人塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液) 人塚土食主 人塚工場 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液) 人塚土食塩液 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液 人塚土食塩液 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液 人塚土食塩液 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液 塩化ナトリウム (生理食塩液) 人塚土食塩液 人塚土食食塩液 人塚土食塩液 人塚土食塩液 人塚土食塩液 人塚土食塩液 人塚土食食塩液 人塚土食食塩液 人塚土食食液 人塚土食食塩液 人塚土食食液 人塚土食食食液 人塚土食食液 人塚土食食食食食食液 人塚土食食食食食食食液 人塚土食食液 人塚土食食液 人塚土食食液 人塚土食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食食	### AP

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

99. 9

99.5

99. 1

^{100.0} 配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				E A NO	+40			外観/pH/残存 ^與	E		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の 使用量	TIAN		配	合後		備考
F 7				使用量	使用量	配合剤	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<331 血液代用剤	>					[9J] 塩化ナ	トリウム・ブド	う糖剤		
			即协选(1) / 佐ル土し川ウノ		120mg/120mL	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
164	ソリターT1号	清水	開始液(1)/塩化ナトリウム・ ブドウ糖剤	500mL	120mg/120mL (12管)	5. 1	5. 0		5. 0	5. 0	
			ントン物品が		(IZE)		100. 0		100.8	99. 9	
		清水 - 味の素	開始液(1)/塩化ナトリウム・			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
164	ソリターT1号	ファルマ	ガルス(リン塩に) ドラウム・	1 OmL	10mg/10mL	5. 1	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	
		. , ,	- 1 2 1,2213				100. 0	99. 7	97. 1	97. 5	
			開始液(1)/塩化ナトリウム・			無色澄明	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	
65	ソルデム 1 輸液	テルモ	ブドウ糖剤	10mL	10mg/10mL	6. 1	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
			開始液(1)/塩化ナトリウム・			無色澄明	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	
65	ソルデム 1 輸液	テルモ		40mL	10mg/10mL	6. 1	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	
			> 1 > 10A			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
65	ソルデム 1 輸液	テルモ	開始液(1)/塩化ナトリウム・	1000mL	10mg/10mL	無巴澄明 6.1	無巴澄明 6.1	無巴결明 6.1	無巴澄明 6.1	無巴沒明 6.1	
05	ブルテム「顆液	アルモ	ブドウ糖剤	TOOOIIL	TOING/ TOINL	0. 1	100.0	100.0	99. 7	98. 8	
						無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明	100.0	99. 7	90.0	
166	KN補液1A	大塚工場	開始液(2)/塩化ナトリウム・	500mL	120mg/120mL	4.6	無已 ² 做黄色湿斑 4.5		4.4	4.3	
100	KN m/X I A	スペエ物	ブドウ糖剤	OOOIIIL	(12管)	4.0	100.0		99. 9	100. 6	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
166	KN補液1A	大塚工場	開始液(2)/塩化ナトリウム・	10mL	10mg/10mL	4. 8	3.9	3.9	3.8	3.8	
•) (· ».— · »	ブドウ糖剤		romg/ rome	1.0	100.0	100. 2	99. 1	100. 4	
	<331 血液代用剤	>			•	•	 [9K] ブドウ	糖・デキストラ	・ ン剤	•	
		I				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
67	分子デキストラン糖注 大塚工場 = 大塚	大塚 デキストラン40・ブドウ糖	30mL	30mg/30mL	3. 8	3. 6	3. 6	3. 6	3. 6		
		製薬			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		100. 0	99. 7	100. 4	99. 7	
		=:				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
67	低分子デキストラン糖注	大塚工場 = 大塚	デキストラン40・ブドウ糖	80mL	20mg/20mL	3. 8	3. 7	3. 7	3. 7	3.7	
		表来					100.0	99. 6	99. 6	99. 6	
	<331 血液代用剤	>					[9L] 乳酸ナ	トリウム・無機	塩類・糖類剤		
			44 to the control of		400 (400 :	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
168	ソリターT3号	清水	維持液(3)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤	500mL	120mg/120mL (12管)	5. 1	5. 1		5. 1	5. 0	
					(12日)		100. 0		103. 0	103. 3	
		連业 吐の書	维持注(2) /到融土LII土/			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
168	ソリターT3号	清水 - 味の素 ファルマ	維持液(3)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤	1 OmL	10mg/10mL	5. 1	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	
		- , ,					100. 0	98. 1	98. 9	98. 0	
[]			維持液(3)/乳酸ナトリウム・		1	無色澄明	黄色沈澱物	黄色沈澱物	黄色沈澱物	黄色沈澱物	
69	ソルデム3A	テルモ	無機塩類・糖類剤	40mL	10mg/10mL	6. 0	5. 8	5. 7	5. 6	5. 7	
			444+ '+ '(0)			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
170	ソルデム3A輸液	テルモ	維持液(3)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤	100mL	10mg/10mL	5. 8	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	
		<u> </u>	無1成4面块 ¹ 格块用				100.0	99. 6	99. 8	100. 0	
			維持液(3)/乳酸ナトリウム・			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
70	ソルデム3A輸液	テルモ	無機塩類・糖類剤	1000mL	10mg/10mL	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	
			AN INCHES OF THE ARTY				100.0	99. 3	97. 7	99. 5	
_]		644	維持液(4)/乳酸ナトリウム・		120mg/120mL	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
71	ソリターT3号G	清水		500mL	120mg/120mL (12管)	5. 0	5. 0		5. 0	5. 0	
		リターT 3号 G 清水 無機塩類・糖類剤		,		100. 0		101. 2	101. 4		
		T 2 日 C 清水 - 味の素 維持液(4)/乳酸ナトリウム・		46.	10 //0 .	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
11	ソリターT3号G	ファルマ	無機塩類・糖類剤	10mL	10mg/10mL	5. 1	5. 0	5. 1	5. 1	5. 0	
		1				1	100.0	101. 1	101.9	100. 9	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

					町本刻の	+410	外観/pH/残存率					
12	掲取	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	피스회		配金	<u></u>		備考
12	#7				使用重	使用重	配合剂	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
10 10 10 10 10 10 10 10				W. L.			無色澄明	黄色沈澱物	黄色沈澱物	黄色沈澱物	黄色沈澱物	
13	172	ソルデム3AG	テルモ		40mL	10mg/10mL	5. 9	5. 6	5. 7	5. 6	5. 6	
13 ソルデム 8 内の検索 デルモ 横形成 1 / 光線で 1 か 20mL			無機塩類・糖類剤									
13 ソルデム 8 内の検索 デルモ 横形成 1 / 光線で 1 か 20mL						無色澄明	無色澄明	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物		
170 171 17	173	ソルデム3AG輸液	テルモ		200mL	20mg/20mL						
10	.,,	7 7 7 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	, , , _	無機塩類・糖類剤								
10							無色溶明	無色溶明	無色溶明	無色溶明	無色溶明	
12 12 12 12 13 13 13 13	173	ソルデム3AG輸液	テルモ		1000ml	10mg/10ml						
174 KN横滚 8 大塚工場 機能係 1878 1004	.,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, ,, =	無機塩類・糖類剤	10001112	101118/ 101112	0.0					
124 K N H							無色~微苦色溶阳		00.0			
174 Na Na Na Na Na Na Na Na Na Na Na Na Na	174	KN補海3B	大塚工程		500ml							
174 KN補法38 大塚工場 情待漢(5) 元朝ナトリウム・	174	K N IIII/K O D	スペー物	無機塩類・糖類剤	OOOIIIL	(12管)	0. 7					
14 KN							無		独共兵 30 回			
15	174	K N 域流3P	十亿工程	維持液(6)/乳酸ナトリウム・	10ml	10mg /10ml						
175	174	八 17 1 1 1 2 3 日	人场工场	無機塩類・糖類剤	IOIIL	TOINE/ TOINE	0.4					
175									101.1			
15 アイアダール・3号 15 17 17 18 18 18 18 18 18	175	- **!.*	- 18.1.1.4	維持液(9)/乳酸ナトリウム・	F00 I	120mg/120mL						
175	1/5	フィシオソール・3号	ミドリナデ		500mL		4. 5					
15 15 15 15 15 15 15 15												
18				維持液(9) /到酸ナトリウム・								
176 EL - 3 号 2	1/5	フィジオゾール・3号	大塚工場		10mL	10mg/10mL	4. 6					
176 EL-3号 25									101.0	100. 3	99. 6	
10 10 10 10 10 10 10 10				維持流(12) /到融十トリウム・		120mg /120ml						
176 EL - 3 号 株の東ファルマ 維持液(10) 7 風勢ナリウム・ 10mL	176	E L 一 3 号	森下		500mL		5. 7					
176 EL-3号 中の素ファルマ 株件後に(ビノ利政ドトリウム・				· / 风· 温· 及 · 和· 及 月)		(126)		100.0		101.5	100. 5	
10 10 10 10 10 10 10 10				## 			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
No. No. No. No. No. No. No. No. No. No.	176	EL-3号	味の素ファルマ		10mL	10mg/10mL	5. 5	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
Tome				無成地段 格段月				100.0	98. 6	98. 3	97. 6	
TANNG 3 号輪液 製薬 無機塩類 MML				W 14 44 (1 8) 151 75 1 1 1 1 1 1 1			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
177 KNMG3号輸液 大塚工場 = 大塚 維持液(1)/乳酸ナトリウム・ 20mL 20mg/20mL 5.7 5.	177	KNMG3号輸液			10mL	10mg/10mL	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	
177 KNMG 3 号輪液 NMG 3 号钟 NMG 3 S钟 NMG 3 S바		表条	無俄塩與 糖 規則				100. 0	100.0	99. 9	100. 7		
177 KNMG 3 号輪液 NMG 3 号钟 NMG 3 S钟 NMG 3 S바						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
100	177	KNMG3号輸液			40mL	10mg/10mL						
大塚工場 = 大塚 維持液(16) 乳酸ナトリウム・ 1000mL 10mg/10mL 10mg/10mL 4.9			製楽	無機塩類・糖類剤		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		100.0	99 7	99.8	99.5	
177 KNMG 3 号輪液 対象 大塚工場 = 大塚 維持液 (16) / 乳酸ナトリウム・ 100mL 10mg/10mL 10mg/10							無色澄明					
178	177	KNMG3号輸液			1000ml	10mg/10ml						
178 ソルデム3PG輸液 アルモ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 20mg/20mL 20mg/20mL 20mg/20mL 5.7	.,,		製楽	無機塩類・糖類剤	. S J J III	. 56/ 101112	•					
178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 20mg/20mL 5.7 5.7 5.7 5.7 5.7 178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 200mL 20mg/20mL 5.7 5.7 5.7 5.7 5.7 178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 1000mL 100mL 10mg/10mL 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 179 10%EL-3号 森下 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 無色澄明 無色澄明 一 一 179 10%EL-3号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・制質剤 10mL 10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 新色澄明 無色澄明 一 一 179 10%EL-3号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・無類剤 10mL 10mL 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4 100 10% 長色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 10% 長色澄明 株の素ファルマ 無色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 100 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4							無色溶明					
Table Ta	178	ソルデム3PG輸液	テルモ		80ml	20mg/20ml						
178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(1)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 20mL 20mg/20mL 5.7 5.7 5.7 5.7 5.7 178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 100mL 10mg/10mL 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 179 10% E L - 3 号 森下 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 無色澄明 無色澄明 一 一 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL (12管) 10mg/10mL (12管) 無色澄明 (12管) 無色澄明 (12管) 無色澄明 (数黄色》(数黄色澄明 (数黄色澄明 (数黄色澄明 (数黄色澄明 (数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》	.,,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, ,,, ,	無機塩類・糖類剤	JUIL	ZOMB/ ZOME	V. 1	V. /	U. /	U. /	V. 1	
178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(1)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 20mL 20mg/20mL 5.7 5.7 5.7 5.7 5.7 178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 100mL 10mg/10mL 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 179 10% E L - 3 号 森下 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 無色澄明 無色澄明 一 一 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL (12管) 10mg/10mL (12管) 無色澄明 (12管) 無色澄明 (12管) 無色澄明 (数黄色》(数黄色澄明 (数黄色澄明 (数黄色澄明 (数黄色澄明 (数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》(数黄色》							無色浴服	辟面に昔色付美物	辟面に昔色付美物	辟面に黄色付美物	辟面に昔色付美物	
Table Ta	170	ソルデル3DC絵法	テルエ		200ml	20mg /20ml						
178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(1)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 100mL 10mg/10mL 5.7 5.7 5.7 5.7 5.7 179 10% E L - 3 号 森下 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 無色澄明 無色澄明 - - - 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 0 100.0 102.1 101.0 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4	170	ノルノム3FG粣/攻) /V=	無機塩類・糖類剤	ZUUIIL	ZUIIIK/ ZUIIIL	J. 1	υ. <i>I</i>	J. 1	U. I	J. 1	
178 ソルデム3PG輸液 テルモ 維持液(1)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 100mL 10mg/10mL 5.7 5.7 5.7 5.7 5.7 179 10% E L - 3 号 森下 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 無色澄明 無色澄明 - - - 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 0 100.0 102.1 101.0 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4			+			-	4m 42 3% 00	無兵:2600	4m 4A 28 00	4m 42 38 00	4m & 20 00	
178 タルデム3 P G 物液 デルモ 無機塩類・糖類剤 1000mL 10mg/10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 100.0 99.5 99.5 99.3 99.5 99.3	170	ソルデノ2DC絵法		維持液(17)/乳酸ナトリウム・	1000	10mg /10ml						
179 10% E L - 3 号 森下 維持液(17)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 無色澄明 一 一 一 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(17)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤 10mL 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4	1/8	ノルアム3PG輌液	アルセ		TOOUML	TOME/TOME	5. /					
179 10% E L - 3 号 森下 維持液(1)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤 500mL 120mg/120mL (12管) 5.6 5.4 5.5 5.5 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 維持液(1)/乳酸ナトリウム・無機塩類・維育剤 10mL 10mL 10mg/10mL 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 微黄色澄明 179 10% E L - 3 号 味の素ファルマ 無機塩類・維育剤 10mL 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4			-						99. 5			
179 10% E L - 3号 無機塩類・糖類剤 500mL (12管) 5.6 5.4 5.5 5.	4			維持液(17)/乳酸ナトリウム・		120mg/120ml						
100.0 102.1 101.0 102.1 10	179	10% E L 一 3 号			500mL		5. 6					
179 10%E L - 3号 味の素ファルマ 維持後で1.9/子親教子トリウム・ 10mL 10mg/10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4												
1/9 10% EL = 3 方 味の茶ノアルマ 無機性類・糖類剤 10mL 10mL 5.4 5.4 5.4 5.4 5.4				維持済(17) /到酸十トロウル・								
100.0 100.0 99.6 98.1	179	10%EL一3号	味の素ファルマ		10mL	10mg/10mL	5. 4					
			<u> </u>	AN INCIDENCE AND DESTRUCTION				100. 0	100. 0	99. 6	98. 1	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

40.40				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存¤			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤			合後		備考
				医加重	区/万里	HC CI AT	配合直後	3 時間	6 時間	2 4 時間	
			術後回復液(1)/乳酸ナトリウ			無色澄明	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	
180	ソルデム6輸液	テルモ	州後回復次(1)/ 乳酸) トリソ	80mL	20mg/20mL	5. 9	5. 5	5. 5	5. 6	5. 6	
			二								
			術後回復液(1)/乳酸ナトリウ			無色澄明	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	
180	ソルデム6輸液	テルモ	州後回復版(リン乳酸) トリソ	200mL	20mg/20mL	5. 9	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	
			A 無限								
			術後回復液(1)/乳酸ナトリウ			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
180	ソルデム6輸液	テルモ	州後回後次(リ/ 乳酸) トリソ	1000mL	10mg/10mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	
			二 宗汉温泉 祝泉州				100.0	98. 9	99. 1	99. 0	
			在後日佐佐(1) /可野士 日古		120mg/120mL	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明			_	
181	KN補液4A	大塚工場	術後回復液(1)/乳酸ナトリウ ム・無機塩類・糖類剤	500mL	120mg/120mL (12管)	5. 4	5. 5		5. 3	5. 3	
			二 宗汉温泉 祝泉州		(126)		100.0		100.5	100. 1	
			年後回復注(1) /到融土・ロー			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
181	KN補液4A	大塚工場	術後回復液(1)/乳酸ナトリウ ム・無機塩類・糖類剤	10mL	10mg/10mL	5. 4	5. 0	5. 0	5. 0	5. 1	
			A 無限				100.0	100. 9	101.9	102. 0	
			年後日佐佐(0) (可動士) 日古		120mg/120mL	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
182	ソリターT4号	清水	術後回復液(2)/乳酸ナトリウ ム・無機塩類・糖類剤	500mL	120mg/120mL (12管)	4. 9	4. 9		5. 0	5. 0	
			A 無限温泉·格泉用		(IZE)		100.0		101.2	101.5	
		'±-1. "+-0.±	佐沙口佐木(0) (到野上上山土			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
182	ソリターT4号	清水 - 味の素 ファルマ		10mL	10mg/10mL	5. 1	4. 9	5. 0	4. 9	4. 9	
		77704	A 無限温泉·格泉用				100.0	100. 2	100.8	99. 7	
			ny 1.14.66 to (4) (5) To 1 1 1 1			無色澄明	白濁*	白濁*	白濁*	沈殿*	
183	ソルデム2輸液	テルモ	脱水補給液(1)/乳酸ナトリウ ム・無機塩類・糖類剤	80mL	20mg/20mL	6. 1	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	*:壁面に黄色付着物あり
			ム・無機塩類・稲類剤								
			DY 14-1-4-60 1-7 (1) (2) E6 1 1 1 1 1			無色澄明	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	
183	ソルデム2輸液	テルモ	脱水補給液(1)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL	20mg/20mL	6. 1	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	
			ム・無機塩類・稲類剤								
			ny 1.14.66 to (4) (5) To 1 1 1 1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
183	ソルデム2輸液	テルモ	脱水補給液(1)/乳酸ナトリウ ム・無機塩類・糖類剤	1000mL	10mg/10mL	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	
			A 無限温泉·格泉用				100.0	98. 5	98. 4	100. 4	
			DY -1.4+4A *+ (0) (3) E4 1 · · · ·		100 /100 !	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
184	KN補液2A	大塚工場	脱水補給液(2)/乳酸ナトリウ ム・無機塩類・糖類剤	500mL	120mg/120mL (12管)	4. 7	4. 8		4. 7	4. 6	
			ム・無機塩類・稲類剤		(12'8')		100.0		101.1	101.1	
			DY -1.4+4A '+ (0) (3) E4 1 · · · ·			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
184	KN補液2A	大塚工場	脱水補給液(2)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	10mL	10mg/10mL	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8	
			△ ***				100.0	102. 1	100.8	101. 7	
			TO 1. LEAA SE (A) (51 TA 1		400 /400 :	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
185	ソリターT2号	マーT2号 清水 脱水補給液(4)/乳酸ナトリウ	500mL	120mg/120mL (12管)	4. 8	4. 9		4. 8	4. 8		
	-		ム・無機塩類・糖類剤		(IZ:E:)		100. 0		101. 6	100. 2	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
185		脱水補給液(4)/乳酸ナトリウ	10mL	10mg/10mL	5. 0	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9		
	- · · ·	ファルマ	ム・無機塩類・糖類剤		<u> </u>		100. 0	99. 0	98. 8	99. 5	
		1			1						

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

48.00				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存耳			
載	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤			今後		備考
				C/13=	C/112	HC CI A1	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<331 血液代用系	剃 >					[9M] リンゲ	ル製剤			
					40 (40)	無色澄明	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	
86	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	700mL	10mg/10mL + Sal.10mL	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	
					+ 5a1.10mL						
						無色澄明	白濁				
186	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	40mL	10mg/10mL	7. 0	6. 3				
						無色澄明	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	
186	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	500mL	120mg/120mL	6. 9	6. 3	6. 3	6. 4	6. 4	
						無色澄明	微黄色白濁	微黄色白濁	微黄色白濁	微黄色澄明	
127	ソルアセトF輸液	テルモ	酢酸リンゲル液	10mL	10mg/10mL		析出物	析出物	析出物	析出物,沈殿	
107	ノルノビド「刑/区	, ,,, ,	FER JUINA	IOIIL	TOINE/ TOINE	6. 8	5. 9	5. 9	5. 9	5. 8	
					1						
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	無色澄明	
187	ソルアセトF輸液	テルモ	酢酸リンゲル液	40mL	10mg/10mL		析出物	析出物	析出物	析出物,沈殿	
					G,	6. 8	6. 3	6. 3	6. 3	6. 3	
					1	Arr. 62. 576 DD	性に与社日ゼロツ	Arr. 22. 576 D.D.	Arr. 27. 170 D.D.	hrr /z. \% pp	
107	ソリストして絵本		=f=4 □ > . ← □ > f=	1000	10 /10	無色澄明	僅かに結晶析出※	無色澄明	無色澄明	無色澄明	ツーギョュ陸末に針月八美士780世間後には選集
10/	ソルアセトF輸液	テルモ	酢酸リンゲル液	1000mL	10mg/10mL	6. 8	6.8	6. 8	6.8		※:ガラス壁面に結晶付着するが3時間後には消失
					勿及 坐井在2800	100.0 無色~微黄色澄明	96. 3	97. 1	97. 9		
100	 	酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	500mL	120mg/120mL	無色~微黄色澄明			<u> </u>	 5. 3	
100	ツィープロ注	□ 1 9 ∏		SUUIIL	(12管)	5. 4	5. 3		5. 3		
						4m 42 3% no	100.0	SH-BR	99. 9	100.6	
100	ヴィーンD注	日研	 酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	10mL	10mg/10mL	無色澄明 5.5	沈殿 5.4	沈殿 5.4	沈殿 5.4	沈殿 5.4	
100	ツィーフロ注	ועי בו	目的ソンソル液(ノドラ幅加)	TOILL	Tollig/ TolliL	5. 5	3. 4	3. 4	5. 4	J. 4	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
129	リナセート	味の麦ファルマ	酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	500mL	10mg/10mL	5. 3	5.3	5. 3	5. 4	5. 3	
. 00	,, _ '	2002262777		OOOIIIL	TOMB/ TOME	0.0	100.0	100. 5	99. 3	98. 0	
			<u> </u>		+	無色澄明	微黄色澄明	沈殿	沈殿	沈殿	
189	リナセート	味の素ファルマ	酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	10mL	10mg/10mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 5	0.1	ÿ. i	ÿ. i	ÿ. i	V. 1	
			#E#6.1. 19.19.1			無色澄明	白濁	白濁	白濁	沈殿	
190	フィジオ140	大塚工場	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加) (2-2)	40mL	10mg/10mL	6. 1	5. 9	6. 0	6. 0	6. 0	
			(2-2)								
			T-T-T			無色澄明	無色澄明	無色澄明	黄色の不溶物	黄色の不溶物	
191	フィジオ140輸液	大塚工場 = 大塚	酢酸リンゲル液(ブドウ糖加) (2-2)	100mL	10mg/10mL	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	
		授 条	(2-2)				100.0	99. 4			
			T-T-T			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
191	フィジオ140輸液		酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	1000mL	10mg/10mL	6. 0	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	
		シインオ 140 輸液 製薬 (2-2)				100.0	100. 9	98. 3	102. 9		
		n+ 0 = _ n+ 0 =				無色澄明	白濁	白濁	白濁	白色沈殿	
192	ビカーボン注	味の素 = 味の素 ファルマ	重炭酸リンゲル液(1)	40mL	10mg/10mL	7. 2	7. 3	7. 5	7. 8	8. 0	
		ノアルマ									

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

40.00		J_+_友	武公友	配合剤の	本剤の			外観/pH/残存耳			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤			合後		備考
				(C/III	(C/11/E		配合直後	3 時間	6 時間	2 4 時間	
		大塚工場 = 大塚				無色澄明	白濁*	白濁*	白濁*	白濁*	
193	ビカネイト輸液	製薬	重炭酸リンゲル液(2)	80mL	20mg/20mL	7. 3	7. 4	7.7	7. 8	8. 0	*: 壁面に黄色付着物あり
					-	無色澄明	 白濁*	白濁*	白濁*	白濁*	
103	ビカネイト輸液	大塚工場 = 大塚	重炭酸リンゲル液(2)	200mL	20mg/20mL	7.3	7. 3	7. 5	7. 6	7.9	*: 壁面に黄色付着物あり
193	このから 17年間/区	製薬	主灰版 リンブル液(2)	ZOOIIL	ZOIIIg/ ZOIIIL	1.3	1. 3	7. 3	7.0	7. 9	平 至面に異己的有物のう
						無色澄明	白濁*	白濁*	白濁*	白濁*	
193	ビカネイト輸液	製薬	重炭酸リンゲル液(2)	1000mL	10mg/10mL	7. 3	7. 5	7. 6	7.7	8. 1	*: 壁面に黄色付着物あり
						無色澄明	無色澄明		_	_	
10/	ラクトリンゲル液"フ ソー"	扶桑	乳酸リンゲル液	500mL	120mg/120mL	6.1	6.0		5. 9	5. 8	-
134	ソー"	1人米	チLID グラグル/X	JOUIL	(12管)	0. 1	100. 0		3. 9	102. 9	-
						無色澄明	微黄色澄明	沈殿	沈殿	沈殿	
194	ラクトリンゲル液"フ ソー"	扶桑	乳酸リンゲル液	10mL	10mg/10mL	6.0	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	-
134	ソー"	1/1	北級クラグル版	TOILL	Tollig/ Tollic	0.0	J. 4	3.4	3.4	3.4	
						無色澄明	壁面に黄色付着物		壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	
195	ソルラクト	テルモ	乳酸リンゲル液	500mL	10mg/10mL	6. 5	6. 4	6. 4	6. 4	6. 4	
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
195	ソルラクト	テルモ	乳酸リンゲル液	40mL	10mg/10mL	6. 5	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	
					120mg/120mL	無色澄明	++※		++	+油膜	
196	ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	500mL	120mg/120mL (12管)	6. 4	6. 0		5. 9	5. 9	※:配合直後より混濁
					(128)						
		英山 _ こじロエ				無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
197	ハルトマン液-ミドリ	菱山 - ミドリ十 字	乳酸リンゲル液	40mL	10mg/10mL	6. 7	5. 9	5. 9	5. 9	6. 0	
		,									
					120mg/120mL	無色~微黄色澄明	+++※		+++	++	
198	ハルトマン液 pH:8-ミドリ	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	500mL	(12管)	7. 3	6. 1		6. 1	6. 0	※:配合直後より混濁
					(124)						
100	ラクトリンゲルS注「フ	扶桑	乳酸リンゲル液(ソルビトール	F00 I	120mg/120mL	無色澄明	無色澄明		_	_	4
199	ラクトリンゲルS注「フ ソー」	扶榮	加)	500mL	(12管)	6. 2	5. 9 100. 0		5. 9	5. 9	4
					+	4mr 42, 376 pp		SH BU	97. 5	99. 1	
100	ラクトリンゲルS注「フ	扶桑	乳酸リンゲル液(ソルビトール	101	10 /10	無色澄明	微黄色澄明	沈殿 5.4	沈殿 5.4	沈殿	4
199	ラクトリンゲルS注「フ ソー」	扶榮	חל)	10mL	10mg/10mL	6. 0	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	-
					+	無色~微黄色澄明	++*		++	十油膜	
200	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液(ソルビトール	500mL	120mg/120mL (12管)	6. 6	5. 9		5. 9	5. 9	- ※:配合直後より混濁
200	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	×	(מל	0001112	(12管)	0.0	0.0		0.0	0.0	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
201	ソルラクトロ	プトロ テルモ 乳酸リンゲル液(ブドウ糖加) 500	500mL	10mg/10mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9]	
				OUUIIL I			100.0	99. 2	100.8	98. 7	1
						無色澄明	壁面に黄色付着物※	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	W77 A + W 4 7 18 18 18 1 4 7 1 4 10 - 4 7 1 7 1 4 7 1 7 1 4 7 1 7 1 4 7 1 7 1
201	ソルラクトD	テルモ 乳酸リンゲル液(ブドウ糖加) 40mL	40mL	10mg/10mL	5. 9	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	※配合直後に白濁するが、撹拌するとすぐに黄色物質が壁面に 付着	
					1						1378
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
202	ハルトマンD液「小林」	小林薬工	乳酸リンゲル液(ブドウ糖加)	40mL	10mg/10mL	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
	7 1 4 2 D /X 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		乳酸リンケル液(フトワ糖加)				100.0	100. 2	100. 5	100. 6	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の	本剤の		5	ト観/pH/残存¤	E		
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本剤の 使用量	配合剤		配	合後		備考
H 7				医用量	区市里	BC ID 711	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
					100 /100	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	
203	ラクテックD注	大塚工場	乳酸リンゲル液(ブドウ糖加)	500mL	120mg/120mL (12管)	4. 9	4. 8		4. 8	4. 9]
					(126)		100.0		103. 7	100. 7	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
203	ラクテック D注	大塚工場	乳酸リンゲル液(ブドウ糖加)	10mL	10mg/10mL	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	
							100.0	100. 2	100.8	101. 7	
			乳酸リンゲル液(マルトース			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
204	ソルラクトTMR	テルモ	乳酸リングル液(マルトース	500mL	10mg/10mL	6. 0	6. 0	5. 9	5. 9	5. 9	
			700				100.0	99. 7	103. 9	99. 6	
			可融口、尼山本(フェレーフ		10mg/10mL	無色澄明	壁面に黄色付着物※	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	壁面に黄色付着物	V T 스 호상 I 스 '무 + 7 + 6 - HM + 7 + 6 I + 5 + 55 + 55 + 55 + 12 = 1 -
204	ソルラクトTMR	テルモ	乳酸リンゲル液(マルトース	40mL		6. 0	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	※配合直後に白濁するが、撹拌するとすぐに黄色物質が壁面に 付着
)JL /								1376
			乳酸リンゲル液(マルトース		120mg/120mL	無色澄明	無色澄明		_	Ι	
205	ポタコールR	大塚工場	乳酸リングル液(マルトース	500mL	120mg/120mL (12管)	4. 8	4. 8		4. 8	4. 8	
			MI)		(128)		100.0		100. 4	100.8	
			乳酸リンゲル液(マルトース			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
205	ポタコールR	大塚工場	乳酸リングル液(マルトース	10mL	10mg/10mL	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	
			/JH /				100.0	102. 6	101.1	102. 2	
		+按工程 - +按				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
206	リンゲル液「オーツカ」	ゲル液「オーツカ」 大塚工場 = 大塚 製薬 リンゲル液	30mL	30mg/30mL	6. 3	3. 9	3. 9	3. 9	3. 9		
		衣木					100.0	100. 7	101. 0	100. 1	

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

第				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存耳			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤			今後		備考
						HD 14 717	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<331 血液代用剤	>					[9T] その他	の配合剤			
		小林薬エ - エー	維持液(キシリトール加)/血		120mg/120mL	無色澄明	無色澄明		_	_	
207	クリニザルツB	ザイ	液代用剤	500mL	(12管)	5. 8	5. 8		5. 8	5. 8	
		, ·	12.13/11/11		(124)		100. 0		93. 1	103. 2	
007			維持液(キシリトール加)/血			無色澄明	白濁	白濁	白濁	沈殿	4
207	クリニザルツB	小林薬工	液代用剤	10mL	10mg/10mL	5. 7	5. 5	5. 5	5. 5	5. 6	4
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
208	トリフリード	大塚工場	維持液(複合糖加)/血液代用	40mL	10mg/10mL	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	1
			校				100.0	100. 2	100.6	100. 2	
		大塚工場 = 大塚	維持液 (ブドウ糖加) (2)/血			無色澄明	微黄色澄明※	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
209	フィジオ35	製薬 人塚工場 - 人塚	液代用剤	10mL	10mg/10mL	6. 7	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	※:配合直後に僅かに結晶析出するが、振り混ぜると消失
			ACT STITES				100.0	98. 8	99. 7	99. 4	
		大塚工場 = 大塚	維持液 (ブドウ糖加) (2)/血			無色澄明	微黄色澄明※	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
09	フィジオ35	製薬	液代用剤	40mL	10mg/10mL	6. 7	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	※:配合直後に僅かに結晶析出するが、振り混ぜると消失
							100.0	100.0	99. 7	99. 7	
	フィジオ35		維持液 (ブドウ糖加) (2)/血	1000 1	10 /10	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	4
209	フィンオ35		液代用剤	1000mL	10mg/10mL	6. 7	5. 0 100. 0	5. 0 100. 4	5. 0 97. 5	5. 0 100. 6	4
		+				無色澄明	僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	97.5 僅かに結晶析出	僅かに結晶析出	
210	ヴィーン3G注	興和 = 興和創薬	酢酸維持液(ブドウ糖加)/血	/fi 10ml	10mL 10mg/10mL	無色短明 5. 4	1生から 和田が正	1里が1~稲田が1五	1里がに船が正	1生から 福田 初 出	-
.10	71 23 GÆ	夹加 - 夹加刷未	液代用剤	TOILL	Tollig/ Tollic	5.4	5. 4	3.4	3.4	3. 4	†
			正た正分 4/4 + + : オーノーデ * ナー 9/4 + カロ) ノーケー			無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
10	ヴィーン3 G注	興和 = 興和創薬	酢酸維持液 (ブドウ糖加) /血液代用剤	40mL	10mg/10mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
			IX I C/IIAI				100.0	99. 5	99. 3	99. 4	
			酢酸維持液(ブドウ糖加)/血			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
210	ヴィーン3 G注	興和 = 興和創薬	液代用剤	1000mL	10mg/10mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
							100.0	100. 1	100. 3	100. 5	
111	747.13	- TT	**************************************	F00 I	120mg/120mL	無色~微黄色澄明	無色~微黄色澄明		_	_	4
211	アクチット注	日研	酢酸維持液(1)/血液代用剤	500mL	(12管)	5. 4	5. 4		5. 3	5. 4	4
					-	無色澄明	100.0 微黄色澄明	微黄色澄明	102.1 微黄色澄明	101.9 微黄色澄明	
211	アクチット注	EI ATT		10mL	10mg/10mL	無巴澄明 5.4	版 東 巴 澄 明 5.3	版典巴澄明 5.3			-
211) / / / / I·Æ	チット注 日研 酢酸維持液(1)/血液代用剤	IOIIL	Tollig/ TolliL	5. 4	100.0	98. 7	97. 7	99. 3	-	
						無色澄明	析出物	析出物	析出物		
212	ソルマルト	テルモ	酢酸維持液(1)/血液代用剤 500	500mL	120mg/120mL	5.8	初山初 5. 8	5. 7	初山初 5. 8	初山初 5. 8	1
		,,,,,	HI HATE IS IN COLOR TO THE INCIDENT	OOOME	. Zonig/ 1ZoniL	0.0	0. 0	J.,	0.0	0.0	1
	 				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明		
213	ヘスパンダー	杏林	ヒドロキシエチルデンプン配合 剤/血液代用剤	10mL	10mg/10mL	5. 9	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	1
	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		剤/ 皿液代用剤				100. 0	99. 9	99. 0	100. 5	1

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)適光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				T.A. #1.0	440			外観/pH/残存器	K		
散号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤		配	合後		備考
•				医加重	医用量	HC CI AT	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<332 止血剤>						[1]カルバゾ	クロム系製剤			
	マドナ(40-17) 注射法(終版		カルバゾクロムスルホン酸ナト			橙色澄明	橙色微濁				
4	アドナ(AC-17)注射液(静脈 用)★	田辺	リウム水和物	50mg/10mL	10mg/10mL	5. 9	5. 6				遮光保存
	∠0.00 1 4 ±1 0							> > * 1			
	<332 止血剤>						[7]抗プラス 				
_	1 = 1 11 2 1 2 2	77 41 11	1 - 4 - 11 / 54	1 /10 1	10 /10	無色澄明	白濁	白濁	白濁	沈殿	
b	トランサミンS注	第一製薬	トラネキサム酸	1g/10mL	10mg/10mL	7. 6	6. 6	6. 6	6. 6	6. 6	1
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
6	リカバリン注S	旭化成	トラネキサム酸	1g/10mL	10mg/10mL	7. 6	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	
							50.3700				
	<332 止血剤>						[9i] その他				
,]	. 15 7476-0- 6			100 (10 :	10 (10)	無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
1	ノボ・硫酸プロタミン	日本HMR	プロタミン硫酸塩	100mg/10mL	10mg/10mL	6. 2	4. 3 100. 0	4. 4 100. 1	4. 4 100. 2	4. 3 100. 1	-
	<333 血液凝固阻	나 기	l	I			[4] ヘパリン		100. 2	100.1	1
_	へしるる 皿/枚/艇回阻.	<u> </u>		1		America NAVIDE			± 100 10 11 14	4 m 12 11 14	_
Ω	フラグミン静注5000	ファイザー =	ダルテパリンナトリウム	5千単位/5mL	10mg/10mL	無色澄明 6.5	白濁 析出物 5.3	白濁 析出物 5.3	<u>白濁 析出物</u> 5.3	<u>白濁 析出物</u> 5.2	-
0	フラブミン(7月7年3000	キッセイ	JWINGOI FOOD	5 T 车位/ SIIIL	Tollig/ Tollic	0. 3	5. 5	0. 0	5. 5	J. Z	†
	へパリンナトリウム注N						白濁	白濁	白濁	白濁	
9	「シミズ」	清水 - 武田	ヘパリンナトリウム	1万単位/10mL	10mg/10mL		5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	_
						無色澄明		淡黄白色、濁り	淡黄白色、濁り	淡黄白色、濁り	
0	へパリンナトリウム注 N 5 千単位/5mL「AY」	エイワイ ファーマ	ヘパリンナトリウム	2万5千単位 /25mL	50mg/50mL	6. 4	5. 2	5. 2	5. 2	5. 3	
	1 TE/ OHE 'AT	, ,		/ Zonic							
	<391 肝臓疾患用	剤>					[9L]グリチ	ルリチン・グリ	シン・システイン	/剤	
	強力ネオミノファーゲン		グリチルリチン・グリシン・シ			無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
1	シー	ミノファーゲン	ステイン配合剤	20mL	10mg/10mL	6. 4	6. 3	6. 3	6. 3	6. 3	-
	76.1. + 1. 5. 1 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.					無色澄明	白濁				
1	強力ネオミノファーゲン シー	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・シ ステイン配合剤	20mL	2mg/2mL	6. 4	6. 4]
	<392 解毒剤>						[2] グルタチ	オン製剤			
				200mg			+++※	+++沈	+++沈	+沈	
2	タチオン注射用	山之内	グルタチオン	/D. W. 3mL	10mg/10mL	5. 8	5. 3	5. 4	5. 3	5. 3	※:配合直後より混濁
	ノ200 柳圭刘へ			<u> </u>			「O:1 Zの出	L		<u> </u>	1
	<392 解毒剤>	Γ		1		/mr /z: \% n⊓	[9i] その他	T		Г	1
23	メイロン	大塚工場	炭酸水素ナトリウム	7% 20mL	10mg/10mL	無色澄明 7.8	<u>白濁</u> 8.1				-
,		ハゲー物	水水小ボノ アンム	7/0 ZOIIL	TOME/ TOME	7.0	0. 1				<u> </u>
	<395 酵素製剤>						[4] ウロキナ	 ーゼ製剤			
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
	ウロキナーゼ 6 万一W f (販売中止)	ベネシス = 三菱 ウェルファーマ	ウロキナーゼ	6万国際単位 /Sal.10mL	10mg/10mL	7.0	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	販売中止
4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			, - 411 1 541							
4											
1	<395 酵素製剤>						[9i] その他				
4	<395 酵素製剤>	_ # \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	アルテプラーゼ(遺伝子組換	600万国際単位		無色澄明	[9i]その他 ┃ _{白濁}				

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

製品名	メーカー名		配合剤の	本剤の						
		成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6 時間	2 4 時間	備考
399 他に分類され	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	薬品>						O HIJ [HI]	- T #4 [#]	
			I	1	無色澄明	白濁	I			1
デホスーLコーワ注3号	興和	アデノシン三リン酸ニナトリウ ム水和物	20mg/2mL	10mg/10mL	9.0	8. 4				<u> </u>
		A/\1419								
399 他に分類され	1ない代謝性医	薬品>				[9i] その他				
鲜田土 5 5 5 !	1, mg		20mg	10/10	0.0	白濁				4
射用カダグロット	小野	オサクレルナトリワム	/Sal. 25mL	TOME/TOME	8. 0	7. 0				-
			00			白濁				
射用カタクロット	小野	オザグレルナトリウム	/Sal.125mL	10mg/10mL	7. 8	7. 0				
						白海				
射用カタクロット	小野	オザグレルナトリウム	20mg	10mg/10mL	7. 6					-
			/5%Gul.125mL							<u> </u>
			40mg		無色澄明	白濁	白濁	白濁	沈殿	
サンボン注射用40mg	キッセイ	オザグレルナトリウム	/5%Gu I . 20mL	10mg/10mL	8. 0	7. 0	7. 0	7. 0	7. 0	4
					無色 溶明	無色溶明	無色溶明	無色溶明	無色 澄明	
射用エフオーワイ	小野	ガベキサートメシル酸塩	100mg	10mg/10mL	6. 2	6. 1	6. 2	6. 2	6. 1	1
			/ D. W. SOUIIL			100. 0	100. 2	99. 9	99. 4	
5 1 - 1 3 A I III 500		15 6 5 11 1 1 3 11 7615	500mg	40 (40)						_
ミナロン注射用500mg	高田 - 温野莪	カヘキサートメンル酸塩	/5%Gu I . 500mL	TOME/TOME	4. /					-
					淡黄色の粘性の液					
ンディミュン注射液	ノバルティス	シクロスポリン	250mg/5mL	10mg/10mL	9. 3	5. 7	5. 7	5. 7	5. 8	配合薬剤の添付文書に「併用注意」の記載あり
					- h 171 mm	100.0				
鮮田エニスポール100	小田工	シベレスタットナトリウム水和	100mg	10mg /10ml				,		\dashv
別用エフスホール100	\1\±\	物	/Sal. 250mL	TOING/ TOINL	7.4	1. 3	1.3	1. 2	1. 2	┪
				10mg /10ml	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
ログラフ注射液5mg	アステラス	タクロリムス水和物	5mg/1mL	+Sal.90mL	5. 4	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
					無 各 淡 田					
射用フサン	鳥居	ナファモスタットメシル酸塩	10mg	120mg/120ml						-
21/11///	/LJ	, こうこれとうじたフル政権	/5%Gul.500mL	120mb/ 120mL	1. 0	100. 0	96. 8	96. 6	100. 1	†
611 主としてグラ	ラム陽性菌に作	用するもの>	•	•		[3] バンコマ	イシン製剤		•	•
E4 .* /			0.5		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
酸ハンコマイシン点滴静 用0.5g	リリー - 塩野義	バンコマイシン塩酸塩	0.5g /Sal.100mL	10mg/10mL	3. 8	3. 8	3.8	3.8	3.8	
5						100. 0	99. 3	99. 8	98. 5	
611 主としてグラ	ラム陽性菌に作	用するもの>				[9i] その他				
			100 17		無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
ベカシン注射液	明治製菓	アルベカシン硫酸塩 	100mg/2mL	10mg/10mL	6. 6	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	-
				1	無色澄明	微濁	微濁	微濁	微濁 析出物	
射用タゴシッド	アベンティス	テイコプラニン	200mg	10mg/10mL	7. 3	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	1
	射用カタクロット 射用カタクロット サンボン注射用40mg 射用エフオーワイ ミナロン注射用500mg ンディミュン注射液 射用エラスポール100 ログラフ注射液5mg 射用フサン 6 1 1 主としてグラ 酸パンコマイシン点滴静 用0.5g 6 1 1 主としてグラ	射用カタクロット 小野 対用カタクロット 小野 サンボン注射用40mg キッセイ 対用エフオーワイ 小野 ミナロン注射用500mg 高田 - 塩野義 ンディミュン注射液 ノバルティス 射用エラスポール100 小野 ログラフ注射液5mg アステラス 射用フサン 鳥居 6 1 1 主としてグラム陽性菌に作 酸パンコマイシン点滴静 リリー - 塩野義 1 1 主としてグラム陽性菌に作 ベカシン注射液 明治製薬	射用カタクロット 小野 オザグレルナトリウム 対用カタクロット 小野 オザグレルナトリウム サンボン注射用40mg キッセイ オザグレルナトリウム 対用エフオーワイ 小野 ガベキサートメシル酸塩 ミナロン注射用500mg 高田 - 塩野義 ガベキサートメシル酸塩 ンディミュン注射液 ノバルティス シクロスポリン 射用エラスポール100 小野 タクロリムス水和物 ログラフ注射液5mg アステラス タクロリムス水和物 射用フサン 鳥居 ナファモスタットメシル酸塩 6 1 1 主としてグラム陽性菌に作用するもの> パンコマイシン塩酸塩 6 1 1 主としてグラム陽性菌に作用するもの> ペカシン注射液 アルベカシン硫酸塩	対サクレルナトリウム	オザグレルナトリウム	対明カタクロット 小野 オザグレルナトリウム Zomg Sal. 125mL 10mg/10mL 7.8 7.8 20mg Sal. 125mL 10mg/10mL 7.8 7.8	対対のクロット 小野 オザグレルナトリウム 20mg 78.1 25mL 10mg/10mL 7.8 7.0 10mg/10mL 7.8 7.0 10mg/10mL 7.6 7.0 10mg/10mL 8.0 7.0 10mg/10mL 10mg/10mL 10mg/10mL 4.7 4.6 100.0 10mg/10mL 4.7 4.6 100.0 10mg/10mL 4.7 4.6 10mg/10mL 5.7 4.6 10mg/10mL 5.7 4.6 10mg/10mL 5.0 4.0 10mg/10mL 5.0 4.0 10mg/10mL 5.0 4.0 10mg/10mL 5.0 4.0 10mg/10mL 4.5 4.0 10mg/10mL	#### 1797 Duny 1 10mg / 10mg	#用カタクロット 小野 オザグレルナトリウム 20mg 20mg 7.8 7.0 10mg/10mL 7.8 7.0 10mg/10mL 7.8 7.0 10mg/10mL 7.8 7.0 10mg/10mL 7.6 7.0 10mg/10mL 7.6 7.0 10mg/10mL 7.6 7.0 10mg/10mL 7.6 7.0	料用カタクロット 小野 オザグレルナトリウム

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

	注)遮光下に配合変化試	験を実施したもの	Oには製品名の後に★を付した	•							
坦軟				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6 時間	2.4時間	備考
	<612 主としてグ	ラム陰性菌に作					[3] アミノ糖	系抗生物質製剤			
						無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
238	アミカマイシン注射液	明治製菓	アミカシン硫酸塩	200mg/2mL	10mg/10mL	7. 2	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	-
220	人上。82.3、冷脏法	シェリングプラ	ノロパーノミンでを	200/2	10/10	無色澄明	白濁	白濁, 析出物	白濁,析出物 6.5	白濁, 析出物	
239	イセパシン注射液	ウ	イセパマイシン硫酸塩	200mg/2mL	10mg/10mL	6. 8	6. 5	6. 5		6. 5	
240	エクサシン注射液	旭化成	イセパマイシン硫酸塩	200mg/2mL	10mg/10mL	無色澄明 6.7	白濁, 析出物	白濁,析出物	白濁, 析出物 6.4	白濁, 析出物	_
240	エグリング注射液	旭16成	1 セハマイ シン航政塩	ZOUIIIg/ ZIIIL	TOING/ TOINL	0. /	6. 4	6. 4	0. 4	6. 4	
2/11	イセパシン注射液400	シェリングプラ	イセパマイシン硫酸塩	400mg/2mL	10mg/10mL	無色澄明 6.8	白濁, 析出物 6.5	白濁, 析出物 6.5	白濁, 析出物 6.5	白濁, 析出物 6.5	-
241	「「ピハンン注別/反400	ウ	1 ピバマイ クラ 別は交通	400lilg/ ZiliL	TOINE/ TOINE	0. 0	0. 5	0. 3	0. 3	0.3	
	<613 主としてグ	ラム陽性・陰性	İ菌に作用するもの>				[1] ペニシリ	ン系抗生物質製剤	钊		
				1σ		無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
242	注射用ビクシリン	明治製菓	アンピシリンナトリウム	/D. W. 3mL	10mg/10mL	9. 6	9. 2	8. 7	8. 5	8. 2	_
				_		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
243	ペントシリン注射用2g	富山 = 三共	ピペラシリンナトリウム	2g /D. W. 8mL	10mg/10mL	5. 9	5. 6	5. 4	5. 4	5. 2	
				/ D. W. OIIIL			100.0	100. 4	101.1	99. 5	
	く613 主としてグ	ラム陽性・陰性	İ菌に作用するもの>				[2] セフェム	系抗生物質製剤			
		静岡フジサワ -		250mg		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
244	セファメジンα注射用	藤沢	セファゾリンナトリウム水和物	/Sal. 100mL	10mg/10mL	5. 7	4. 9	5. 0	5. 1	5. 3	
		+				微黄色澄明	100.0 微黄色澄明	99.7 微黄色澄明	100.7 微黄色澄明	101.0	
245	注射用マキシピーム1g	BMS = 明治製	セフェピム塩酸塩水和物	1g /Sal.100mL	10mg/10mL	- 1	1	似		4.8	1
	/	巣		/Sal.100mL	romg, rome	1. 0	100. 0	99. 0	98. 0	96. 8	1
				1		淡黄色澄明	混濁, 析出物	混濁, 析出物	混濁, 析出物	混濁, 析出物	
246	ファーストシン静注用1g	武田	セフォゾプラン塩酸塩	/Sal.20mL	10mg/10mL	7. 9	8. 0	7. 7	7. 5	7. 4	-
				1σ		微黄色澄明	微黄色白濁				
247	パンスポリン静注用1g★	武田	セフォチアム塩酸塩	/5%Gul. 20mL	10mg/10mL	6. 4	6. 6				遮光保存
		# = 4 \				無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
248	モダシン静注用	製薬	セフタジジム水和物	/D. W. 10mL	10mg/10mL	6. 5	6. 5	6. 9	7. 2	7. 5	-
			セフトリアキソンナトリウム水			無色澄明	微黄色澄明	結晶析出	結晶析出	結晶析出	
249	ロセフィン静注用1g	中外	和物	1g/Sal. 100mL	10mg/10mL	6. 5	6. 4 100. 0	6. 4	6. 4	6. 5	4
				2 σ	40mg/4mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
250	ケニセフ静注用1g	大鵬薬品	セフォジジムナトリウム	/Sal. 200mL	+Sal. 36mL	6. 2	6. 1	6.1	6. 1	6. 0	_
		+				微黄色澄明	100.0 白濁	101.6 白濁, 析出物	100.2 白濁,析出物	99.2 白濁, 析出物	
251	ブロアクト静注用 (販売中止)	アベンティス - 塩野義	セフピロム硫酸塩	1g /Sal.100mL	10mg/10mL	6.9	6. 8	6. 9	6.8	6.8	販売中止
-						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明※	
252	注射用メイセリン	明治製菓 = BM	セフミノクスナトリウム水和物	1g /D. W. 10mL	10mg/10mL	5. 3	5.0	4. 8	4.7	4. 4	※:黄色がわずかに濃くなる
		3		/ D. W. TUIIL			100. 0	99. 0	98. 3	94. 9	
050	トコメカバン.株/キ田1	- #	47461 1141	1g	10mg /10I	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
Z53	セフメタゾン静注用1g	三共	セフメタゾールナトリウム	/D. W. 10mL	10mg/10mL	5. 0	4. 8	4. 8	4. 6	4. 4	-

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注〉液平下に配合液ル試験を実施したものには制見名の後に⇒を付した

2 de				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存¤			
る載 番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	FA = 4		合後	O 4 PH BB	備考
		==!: =4!					配合直後	3時間	6時間	24時間	
	<613 主としてグ	ラム陽性・陰恒	生菌に作用するもの>				[3] オキサセ	フェム系抗生物質	質		
				1σ		無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
254	フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキセフナトリウム	/D. W. 10mL	10mg/10mL	4. 8	4. 7	5. 2	5. 3	5. 5	\dashv
						微黄色澄明	白濁				
255	フルマリン静注用1g★	塩野義	フロモキセフナトリウム	∣g ∕5%Gul.4mL	10 mg/10 mL	5. 0	4. 8				遮光保存
	 く6 1 3 主としてグ	<u> </u>	<u> </u> 				<u>┃</u> 「4]アミノ糖	 系抗生物質製剤			
		1				無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	1
256	ゲンタシン注10	シェリングプラ	ゲンタマイシン硫酸塩	10mg/1mL	10mg/10mL	5. 3	4. 1	4. 2	4. 1	4. 1	3
		,					100.0	99. 5	99. 4	98. 0	
057	> = - / · ·	nn \	>> .> 1 > T+#4!=	100mg	10 /10	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	_
2 0/	注射用パニマイシン	明治製菓	ジベカシン硫酸塩	/D. W. 2mL	10mg/10mL	7. 2	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	-
	<613 主としてグ	ラム陽性・陰性	生菌に作用するもの>				[5] ホスホマ	イシン製剤	•		•
	ナロサイルの熱注用			1.0		無色澄明	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	
258	ホロサイルS静注用 (販売中止)	高田 - 塩野義	ホスホマイシンナトリウム	/D. W. 20mL	10 mg/10 mL	7. 6	7. 7	7. 7	7. 6	7. 7	販売中止
						無色澄明	僅微黄色白濁				
259	静注用ホスミシンS★	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	zg ∕5%Gu∣.20mL	10 mg/10 mL	7. 3	7. 3				遮光保存
	+			0		無色澄明	白濁	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	
260	ホスミシンSキット2g (販売中止)	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	/D. W. 100mL	10 mg/10 mL	7. 6	7. 6	7. 5	7. 5	7. 6	販売中止
	く613 主としてグ	<u>-</u> ラム陽性・陰 [†]	 生菌に作用するもの>				 [9 i]その他		1		
	ノロペン上注田ボノフリ					無色澄明	白濁	白濁	白濁	僅微黄色白濁	
261	メロペン点滴用バイアル 0.5g	大日本住友	メロペネム水和物	0.5g/Sal.100mL	10 mg/10 mL	7. 9	7. 8 —	7. 9	7.8	7. 8	
	/ C10 ナレーブド		<u> </u> #						_	_	1
	く613 主としてグ	フム隊性・陸1	±困に15円9るもの <i>></i> -	1		H-(4) +- 1- 12	[9 J] 配合剤	T	T	ı	
262	チエナム点滴用★	万有	イミペネム(0.5g)・シラスタチ		10mg/10mL	僅微黄色澄明 7.3	白濁 7.2	-			
102	, 上, 4 示向用 N	77.79	ン (0.5g)	/Sal.100mL	TOINE/ TOINL	1.3	1. 2				AEE /G IATT
			スルバクタムナトリウム	0. 75g		微黄色澄明	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	
263	ユナシン-S静注用0.75g	ファイザー	(0. 25g)・アンピシリンナトリウム(0. 5g)	/Sal.5mL	10mg/10mL	8. 9	8. 6	8. 3	8. 3	7. 9	-
			スルバクタムナトリウム	0.5		無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
264	スルペラゾン静注用0.5g	ファイザー	(0.25g)・セフォペラゾンナト リウム(0.25g)	0.5g /D.W.10mL	10 mg/10 mL	5. 5	5. 2	5. 3	5. 2	5. 1	
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
265	ゾシン静注用4.5	大鵬薬品	タゾバクタム(0.5g)・ピペラシ リン水和物(4g)	4.5g/Sal.20mL	10 mg/10 mL	5. 8	5. 7	5. 6	5. 5	5. 2	
) ン ハイロ100 (*5)				100.0	99.8	100. 1	99. 9	
			パニペネム(0.5g)・ベタミプロ	0 5g		淡黄色澄明	微濁, 析出物	析出物	析出物	析出物	
266	カルベニン点滴用0.5g	三共	ン (0.5g)	/Sal. 100mL	10mg/10mL	6. 7	6. 5	6. 3	6. 2	5. 7	-
						淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	+
267	ミノサイクリン塩酸塩点滴 静注用100mg「日医工」	日医工	ミノサイクリン塩酸塩	100mg/25mL	10mg/10mL	2.7	2. 8	2.8	2. 8	2. 8	=
	STANIONS DET		1	İ			100.0	100.1	98. 6	98. 5	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				EANO	+=			外観/pH/残存 ^図	E		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤		配	 合後		備考
# 7				使用重	使用重	配合剂	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	く617 主としてか	ビに作用するも	5 0 >				[9i] その他				
				75		無色澄明	白濁	白濁	白濁	白濁	
268	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.10mL	10mg/10mL	5. 8	4. 0	4. 0	4. 0	4. 1	
				,		- A 300 AD	- 7 W DD	- A NAVOD	- tr >76.00	- A 30 AB	
268	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg	10mg/10mL	無色澄明 5.6	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	-
200	ファンカー・示向用70lilg	, , , , , ,	2777747714994	/Sal.10mL	+Sal. 100mL	0.0	100.0	100. 7	100. 2	100. 4	╡
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
268	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.10mL	10mg/10mL +Sal. 200mL	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5	5. 5	
				/ Sal. Tollic	TOAT. ZOOIIL		100.0	101.4	100. 7	100.0	
				75mg	10mg/10mL	無色澄明	白濁※	白濁	白濁	白色沈殿物	
268	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	/Gul. 10mL	+5%Gu I . 100mL	4. 2	4. 4	4. 4	4. 4	4. 3	※:配合直後はいったん無色澄明の液となるが1分後に白濁
		+			+	無色澄明	白濁	白濁	白濁	白色沈殿物	
268	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg	10mg/10mL	4.3	4. 4	4. 4	4. 4	4. 4	-
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , , , ,		/Gul. 10mL	+5%Gu I . 200mL						1
	<634 血液製剤類	i>					[3] 血漿分画	製剤			
				E00 # 44		無色澄明	白濁	白濁, 析出物	白濁, 析出物	白濁, 析出物	
269	献血ノンスロン	日本製薬 - 武田	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位 /D. W. 10mL	10mg/10mL	7.1	6. 6	6. 6	6. 6	6. 6	
	 < 6 4 1 抗原虫剤						<u> </u> [9i]その他				
	▼ 0 4 Ⅰ 机原虫剂/	•			•						
070		アベンティス -		300mg		無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	── 一配合薬剤の添付文書に「生理食塩液・ブドウ糖注射液以外の注
270	ベナンバックス300	中外	ペンタミジンイセチオン酸塩	/D. W. 3mL +Sal. 50mL	10mg/10mL	6. 1	4. 3 100. 0	4. 4 100. 1	4. 4 101. 4	4. 4 99. 9	射液と混合または希釈して使用しないこと」と記載
				· oa i . oonie	1		•		101.4	99. 9	
	< 7 2 1 X線造影剤	l>					[9i] その他 	<u> </u>			
071	(± ° > = > 070 t		/ ± .0 > 10	75 50% 00 1	10 /10 /	無色澄明	白濁				
2/1	イオパミロン370★	シェーリング	イオパミドール	75. 52% 20mL	10mg/10mL	7. 3	7. 1				遮光保存
						僅微黄色澄明	白濁				
272	オムニパーク300★	第一製薬	イオヘキソール	64. 71% 20mL	10mg/10mL	7. 0	6. 9				
		マリンクロット				無色澄明	僅微黄色澄明※	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	
273	オプチレイ350★	- 山之内	イオベルソール	74. 1% 100mL	10mg/10mL	7. 0	7.0	7. 0	7.0	7. 0	■ ※:配合直後に混濁するが振り混ぜると消失
							100. 0	98. 3	99. 0	98. 1	
	<729 その他の診	断用薬(体外診	诊断用医薬品を除く。)> 				[Oi] その他				
						無色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
274	レギチーン注射液★	チバガイギー	フェントラミンメシル酸塩	10mg/1mL	10mg/10mL	4. 5	3.8	3.6	3. 6	3. 6	遮光保存
				ļ	<u> </u>	4 F 37-00	100.0	100. 4	99.8	100.1	
275	レギチーン注射液	チバガイギー - ノバルティス	フェントラミンメシル酸塩	10mg/1mL	10mg/10mL	無色澄明 4.3	微黄色澄明 3.6	微黄色澄明 3.5	微黄色澄明 3.5	微黄色澄明 3.5	-

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液 10mg <単剤配合>

試験方法

[1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表に示す「本剤の使用量」「配合剤の使用量」に示す比率にて配合した。

[2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温散光にて保存した(遮光保存した場合は製品名に★を付し、備考欄に遮光保存と記載)

2)試験項目

外観: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に目視にて外観の変化を観察した。

pH: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定した。

含量および残存率: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に配合溶液中のニカルジピン塩酸塩(本剤の薬効成分)含量を液体クロマトグラフ法により測定した。

更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定した。 ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

ペルジピン注射液2mg/25mgの配合変化データはありません。 ペルジピン注射液10mgの配合変化データをご参照ください。

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤) <本剤の性状: 微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験: pH5.19で白濁>

40 40 40		配合剤		製品名 メーカー名 成分名 配合剤の 本剤の 外観/ p H / 残存率 配合後									
掲載者	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前					備考
_		ч				C/112	(C/II)	HC (2) (1)	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	~							微黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	5. 3	5. 5	5. 6	5. 4	遮光保存
	ップ						(2.5官)		100.0	101.2	100. 2	100. 1	
	生1と							無色澄明			•	•	
1	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 225mL		5. 9					
	生理食塩液ソピン濃度の・								配合方法:	:+ n+:/=10	広 (25m~ /25ml) ナ -	+	にて希釈した後、これにアドナ注(静脈用)50mg 1管
	0		コド L /AO 17) と似す/故		+ u . * x * + = 1 = u +			橙色澄明	(50mg/10mL)を酌		B (Zollig/ ZolliL) を、	人塚王艮注225IIIL	にて布袱した後、これにアトナ注(静脈用)50mg 「官
	1		アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	田辺	カルバゾクロムスルホ ン酸ナトリウム水和物	50 mg/10 mL		5. 8	(001118) 101112) 211	51 0720			
	%)JIC7137		ノ政ノーノノムバイローの								
	~						F0 /F0 I	微黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3. 5	5. 1	5. 1	5. 1	5. 2	遮光保存
	ジェムピ						(0 6)		100. 0	99.8	99. 5	99. 7	1
	生理食塩液(5倍希釈)							無色澄明		•	•	•	•
1	食希度	ア	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 200mL		5. 9					
	塩釈 0	ドナ							配合方法:	注	(E0ma /E0ml) + ++	マナ会注200ml /-	て希釈した後、これにアドナ注 (静脈用) 50mg 1 管
		注	コ I		+ u . 2 . 2 + = 1 = u +			橙色澄明	- (7ルクピク) - (50mg/10mL)を画		(Julie/ Julie/ を入)	ネエ 及注200IILI〜	C布がした後、これにアドノ注(静脈用)Jollig TE
	2	_	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	田辺	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	50 mg/10 mL		5. 8	(**************************************				
	"	静 ·	M(7137		ン設ケークプロパーロの								
	~	用					25mg/25mL	微黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	5 JV		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(2.5管)	3. 5	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	遮光保存
	1 3 7 E	5 0					(2.0 日)		100. 0	99. 5	99. 0	99. 4	
	フーショ	m						無色澄明					
2	ウ倍度	g	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5					
	福布 0 注釈								配合方法:	注射液10mg 2 5年	ទ (25mg/25ml)を・	ゲルノン-5% 225	mLにて希釈した後、これにアドナ注(静脈用)50mg 1管
	5 % ブドウ糖注射液(10倍希釈) ・0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		アドナ (AC-17) 注射液(静		カルバゾクロムスルホ			橙色澄明	(50mg/10mL) を酉		= (Zonig/ Zonic/ Z))	mere Capaco Celes Capaco I y Az Carmichi y come I e
	7 ²⁰ 1			田辺	ン酸ナトリウム水和物	50 mg/10 mL		5. 8					
	70												
	~						50mg/50mL	微黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	5 ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	
	% ~ Ľ						(- 117		100. 0	98. 8	99. 2	99. 0	
	5 % ブドウ糖注: (5倍希釈)							無色澄明					
2	ウ倍液		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4. 5	51 A ± ;±				
	確 注 ()						1		□ 配合方法: ペルジピン	注射液10mg 5管((50mg/50ml)をグ	レノン-5% 200ml	にて希釈した後、これにアドナ注(静脈用)50mg 1管
	射 0		 アドナ(AC-17)注射液(静		カルバゾクロムスルホ			橙色澄明	(50mg/10mL)を画		(Journal of Mary 2))	2. 2 0/0 200IIIL	THE CHARGOTT OF THE CHARGOTT OF THE
	75X 2		アトア (AU-17) 注射液(静脈用)	田辺	ン酸ナトリウム水和物	50 mg/10 mL		5. 8					
	"	1											

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

444		こん刻				配合剤の	+*IA		外観	/pH/残存 ^図			
掲載番	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考
		72				医用量	医加重	바다다바	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	~						/	微黄色澄明	白濁*				
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	6. 6				ー遮光保存
	ジェニピ						(Z. J E)						- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
	理 0 ま							無色澄明					
3	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 225mL		5. 9	配合方法:				
	生理食塩液(10倍希釈)									主射液10mg 2.59	管(25mg/25mL)を3	大塚生食注225mL	にて希釈した後、これにイオパミロン370 1管(75.52%
	0					75 50% 00 1		無色澄明	20mL) を配合した		_ ,		
	%		イオパミロン370	シェーリンク	イオパミドール	75. 52% 20mL		7. 3					
								微黄色澄明	白濁*				
	ペルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3. 5	6. 1				遮光保存 * : 浮遊物あり
	ジェピ						(2,5)						- *: 注 世 物 の り
	生理食塩液(5倍希釈)							無色澄明				-	
3	食希度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		5. 9	57.4.22				
	液釈 0	1							□ 配合方法: □ ペルジピン:	注射液10mg 5管	(50mg/50mL)を大り	家生食注200mLに	て希釈した後、これにイオパミロン370 1管(75.52% 20mL)
	液 ^板 . イ 0 オ 2 パミ					75 50% 00 1		無色澄明	を配合した。				
			イオパミロン370	シェーリンク	イオパミドール	75. 52% 20mL		7. 3	_				
								微黄色澄明	白濁				
	ェル	3	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	6. 4				遮光保存
	5 % ブドウ糖注射液(10倍希釈) (10倍希釈)	7					(2. 5官)						
	ブ1ン ド0:	0						無色澄明					
4	ウ倍度		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5	和本土土				
	推带 0								□ 配合方法: □ ペルジピン:	主射液10mg 2.59	管(25mg/25mL)を	グルノン−5% 225ı	mLにて希釈した後、これにイオパミロン370 1 管(75.52%
	射 0 液 1					75 50% 00 1		無色澄明	20mL) を配合した		_ , _ , _ ,		
	%		イオパミロン370	シェーリンク	イオパミドール	75. 52% 20mL		7. 3					
								微黄色澄明	白濁*				74 V 10 +
	- 14		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL	3.5	6. 0				遮光保存 *:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが僅かに浮遊物あ
	5 ッジ		77 2 2 7 7 3 7 K 1 6 mg	1			(5管)	0.0	0.0				9
	5 %ブドウ糖注針のでは、10 (5倍希釈)では、10 (10) (無色澄明					
4	ウ 倍濃		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4. 5					
	糖釈 0							配合方法: 無色澄明					にて冬和した後 これにノナパミロン・270 1 篇(75 52)
													こと中かした後、これにイオハミロン370 「官(73.32%
	剂 0 液 2 ₄		イオパミロン370	シェーリング	イオパミドール	75. 52% 20mL		7. 3					
			ĺ										

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表(多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

掲載番	***	配合剤	dati en de			配合剤の	本剤の		外観	/ p H / 残存 ²	*		
掲載番号	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考
	ペルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	微黄色澄明 3.5	白濁 6.5				遮光保存
5	生理食塩液(10倍希釈)		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 225mL		無色澄明 5.9	一 配合方法:				
	液釈 0 0 1 %		オムニパーク300	第一製薬	イオヘキソール	64. 71% 20mL		僅微黄色澄明 7.1			管(25mg/25mL)を:	大塚生食注225mLi	にて希釈した後、これにオムニパーク300 1 管(64.71%
	ペルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	微黄色澄明 3.5	白濁				遮光保存
5	生理食塩液(5倍希釈)	オ ム ニ	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		無色澄明 5.9	配合方法:		-1		
	0 2 % 3 0	パ ク	オムニパーク300	第一製薬	イオヘキソール	64. 71% 20mL		僅微黄色澄明 7.1	ー ペルジピン》 を配合した。 	注射液10mg 5管	(50mg/50mL)を大	塚生食注200mLに	て希釈した後、これにオムニパーク300 1 管(64.71% 20mL)
		0	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	微黄色澄明 3.5	白濁* 6.3				遮光保存 *:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが僅かに浮遊物あ り
6	5 % ブドウ 糖注射液(10倍希釈) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		無色澄明 4.5	配合方法:				
	注釈 射 0 液 1 %		オムニパーク300	第一製薬	イオヘキソール	64. 71% 20mL		僅微黄色澄明 7.1	─ ペルジピン; 20mL)を配合した ─		管 (25mg/25mL) を・	グルノン−5% 225r	nLにて希釈した後、これにオムニパーク300 1 管(64.71%
	% ペルジピン+ 5 % ブド		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	微黄色澄明 3.5	白濁* 5.7				遮光保存 *:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが浮遊物あり
6			グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		無色澄明 4.5	配合方法:		<u> </u>		
			オムニパーク300	第一製薬	イオヘキソール	64. 71% 20mL		僅微黄色澄明 7.1	— ペルジピン 20mL) を配合した —		(50mg/50mL) をグ	ルノ ン-5% 200mLi	にて希釈した後、これにオムニパーク300 1管(64.71%

⁽注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

掲載番		配合剤				配合剤の	+*IA	外観/pH/残存率 配合後 備者						
拘取备	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前					備考	
		'n				D./// E	(C/II		配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間		
	~						05 (05.1	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	5. 6	5. 7	5. 7	5. 7	遮光保存	
	ジュニア						(Z. 3 E)		100. 0	99. 3	99. 6	96. 0		
	生1と理りと							無色澄明						
7	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 225mL		5. 9	57.4.4					
	生理食塩液(10倍希釈)								■ 配合方法: ■ ペルジピン:	主射液10mg 2 5管	き(25mg/25ml)をす	├ 安生食注225m		
	0		点滴用キシロカイン10%					無色澄明	(1g/10mL)を配合		(Long/ Lonic) E)	(水工及/IZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZZ	ことがあるとは、これのと無人間が、インコンテンドの。「日	
	1 %		(販売中止)	藤沢	リドカイン	1g/10mL		5. 7						
	~						F0 /F0 I	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3. 5	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5	遮光保存	
	ジェヘピ	点					(0 11)		100. 0	99. 7	98. 7	97. 5		
	生理食塩液 (5倍希釈)	滴 用						無色澄明						
7	食品质	+	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		5. 9	┃ ■ 配合方法:					
	液釈 0	シロ								主射液10mg 5管(50mg/50mL)を大均	マキ食注200mLにつ	て希釈した後、これに点滴用キシロカイン10% 1 管	
	0		点滴用キシロカイン10%	# 10		4 (40.1		無色澄明 ペルジピン注射液10mg 5管 (50mg/50mL) を大塚生食注200mLにて希釈した後、こ (1g/10mL) を配合した。						
	0 2 %	イン	(販売中止)	藤沢	リドカイン	1g/10mL		5. 7	4					
	~	1					25mg/25mL	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	5 ル	U %	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25ilig/25iliL (2.5管)	3. 5	5. 4	5. 3	5. 2	5. 3	遮光保存	
	% () ピ	^					(=: - 11)		100. 0	100.6	99. 8	99. 3		
	アーンド 0 油	販						無色澄明						
8	ウ倍度	売中	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5	配合方法:					
	注釈 0	ijĿ						- F VIV. DE		主射液10mg 2.5管	膏(25mg/25mL)をク	ブルノン-5% 225m	Lにて希釈した後、これに点滴用キシロカイン10% 1 管	
	5 % ブドウ糖注射液 (10倍希釈) を1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		点滴用キシロカイン10%	# 10		4 (40.1		無色澄明	(1g/10mL)を配合	した。				
	%		(販売中止)	藤沢	リドカイン	1g/10mL		5. 7	_					
								微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	~		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL	3.5	1里100 英巴拉明	1里1双页巴拉明 4.9	1里似英巴拉明 5.0	1里似页已应明	」 遮光保存	
	5 ルジ		「「フレンヒン注列/XTOIIIg	шеи	一カルノしノ塩酸塩		(5管)	3. 3	100.0	100.4	99. 6	99. 3	<u></u>	
	ブラピ							無色澄明	100.0	100. 4	33. 0	33. 0		
8	5%ブドウ糖注針(5倍希釈)		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL			4.5 配合方法:					
	糖和 0				2 164	2002		0						
								無色澄明	- ペルジピンシ 」(1g/10mL)を配合		50mg/50mL) をグル	レノン-5% 200mL1	こて希釈した後、これに点滴用キシロカイン10% 1管	
			点滴用キシロカイン10% (販売中止)	藤沢	リドカイン	1g/10mL		5. 7	(18/ IVIIIL) & HE D	0120				
	%		(無がモー											

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

40 44 45		む 人刻				日本刻の	士和の		外観	/ p H / 残存型	K		
掲載番	輸液名	配合剤	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考
		ъ				C/112	(C/I) =		配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	~							微黄色澄明	白濁				
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	6. 7				遮光保存
	ジーヘル						(2.5官)						-
	生15理05							無色澄明					
9	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 225mL		5. 9	57.4.4				
	生理食塩液(10倍希釈)								配合方法: ペルジピン:	‡射液10mg 2 55	簟 (25mg/25ml) を :	大塚生食注225ml	にて希釈した後、これにソルダクトン100mg 1 管のグルノ
	0			サール・大日		100mg		僅微黄色澄明	ン−5%溶液(100mg			V-35-12/122011121	The control of the co
	1 %		ソルダクトン100mg	本	カンレノ酸カリウム	/5%Gul.10mL		9. 0					
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							ANL ++ 77 176 P.D.	- ···			_	
	~		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL	微黄色澄明 3.5	白濁				」
	ル ジ		ベルンピン注射液TOIIIg	ш∠М	- ガルンピン塩酸塩		(5管)	3. 0	0. 0				巡 无床仔
	生理食塩液(5倍希釈)			+				無色澄明					
9	理倍濃	ソ	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		5. 9					
	塩积 0	ル ダ	X X X X X) (· ».— · »		0. 0/V 200III2		0.0	配合方法:				
		ク						僅微黄色澄明	ー ペルジビンシ _5%溶液(100mg/5%			家生食注200mLに	て希釈した後、これにソルダクトン100mg 1管のグルノン-
	0 2	トン	ソルダクトン100mg	サール・大日	カンレノ酸カリウム	100mg /5%Gul.10mL		9. 0	Jan Agrae (Tooling/ 3)	Juli Tollic/を自じ	30/20		
	%	静		4		/ 5/Juli T. Tollic							
	~	注					25mg/25mL	微黄色澄明	白濁				
	5 ル	用 1	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(2.5管)	3.5	6. 2				遮光保存
	5 % ブドウ糖注射液(10倍希釈) (10倍希釈)	0											
4.0	プロンド 0 連	0 m	t*	17.4	_2 10 1 date	005.1		無色澄明	4				
10	ウ倍度	g	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5	配合方法:				
	注釈							僅微黄色澄明	ペルジピン			ブルノン−5% 225r	mLにて希釈した後、これにソルダクトン100mg 1管のグル
	液 1		ソルダクトン100mg	サール・大日	カンレノ酸カリウム	100mg		9.0	ノン−5%溶液(100	mg/5%Gul.10mL)	を配合した。		
	%		77077 1 D TOOMING	本	ガンレノ酸ガリリム	/5%Gul.10mL		3.0	-				
				-				微黄色澄明	白濁				
	ر ال		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3.5 6.0			- - 遮光保存		
	٥ % تا		_				(2.5.)						
	ブラン							無色澄明					
10	中倍濃ウ素度		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4.5 配合方法: ペルジピン注射液10mg 5管(50mg/50mL)をグルノン-5% 200mLにて希釈した後、これにソルダクトン1					
	5 % ブドウ糖注d(5倍希釈)												にて姜釈」た後 これにいルダクトン100mg 1 無のグルフ
	射 液 2			サール・大日		100mg		僅微黄色澄明	ン−5%溶液(100mg	/5%Gul.10mL)を	配合した。	νν ν σ _{//} 200IIIL	こと可かしたは、これにフルメノドンTOOMS 「目のグルノ
	75X 2		ソルダクトン100mg	本	カンレノ酸カリウム	100mg /5%Gul.10mL		9. 0	1				
	"			1									

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表(多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

坦蒙妥		配合剤				配合剤の	本剤の		外観	/p H/残存≌			
掲載番 号	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考
	~						/ /	微黄色澄明	白濁	2 M [8]	O MAIN	2 4 時间	
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	6. 9				遮光保存
	サ #1ピ						(====,						
11	理り濃		上四生会 注		塩化ナトリウム	0. 9% 225mL		無色澄明 5.9					
''	生理食塩液(10倍希釈)		大塚生食注	大塚工場	塩化アトリリム	0.9% ZZ5ML		5. 9	配合方法:				
	液釈							僅微黄色澄明				大塚生食注225mL	にて希釈した後、これにチエナム点滴用 1管の大塚生食注
	0 1		チエナム点滴用	万有	イミペネム(0.5g)・シ	0. 5g		7.3	溶液(0.5g/Sal.1	100ML) を配合し	€.		
	%		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,,,	ラスタチン(0.5g)	/Sal. 100mL		70					
	~						/	微黄色澄明	白濁				
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3.5	6. 6				遮光保存
	ジェヘピ						(0 6)						
	生理食塩液 (5倍希釈)	_						無色澄明					
11	食品度	チェ	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		5. 9	☐ 配合方法:				
	液积 0	ナ							ペルジピン	注射液10mg 5管	(50mg/50mL)を大力	塚生食注200mLに	て希釈した後、これにチエナム点滴用 1管の大塚生食注溶
	液 ^飲 。 0 2 %	点点	チエナム点滴用	T+	イミペネム(0.5g)・シ	0. 5g		僅微黄色澄明	液(0.5g/Sal.100	OmL)を配合した。	,		
		滴	ナエアム点凋用	万有	ラスタチン(0.5g)	/Sal. 100mL		7. 3					
		静					1	微黄色澄明	白濁			I	
	- /L	注用	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL	3.5	6. 9				→ 遮光保存
	5 % つじ	0	777 27 723772.08	1			(2.5管)	0.0	5. 0				Z=70 (K1)
	ブリン	5						無色澄明		I.	· I		
12	ウ倍度	g	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5	1				
	糖希①	_							司 配合方法:	注射波10mg 2 55	答 (25mg/25ml)を・	ゲル・ノ 丶ィー5% 225r	 ⊪Lにて希釈した後、これにチエナム点滴用 1管の大塚生食
	5 % ブドウ糖注射液(10倍希釈) (10倍希釈)				イミペネム(0.5g)・シ	0.50		僅微黄色澄明	上 注溶液(0.5g/Sa) // J J J J ZZOI	ににて印象した後、これにアエア五点周川 「自の八多工長
	/X 1 %		チエナム点滴用	万有	ラスタチン(0.5g)	/Sal. 100mL		7. 3					
	~									ı	ı	1	
	~		ペルジピン注射液10mg		- 1 11 2° 12 × 15 ±415		50mg/50mL	微黄色澄明	白濁				
	、 ルジピン濃度 0 (5倍 希釈) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		ヘルシピン注射液TOMg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5	6. 6				遮光保存
						+	無色澄明						
12	ブランド倍濃		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4.5					
'-	糖稅 0		7,22 2 0,0	DO.	2 1 2 1/14	2001112			配合方法:				
						_		僅微黄色澄明	──ペルジピン》 ──溶液(0.5g/Sal.1			ルノン-5% 200mL	にて希釈した後、これにチエナム点滴用 1管の大塚生食注
	液 2		チエナム点滴用	万有	イミペネム(0.5g)・シラスタチン(0.5g)	0.5g /Sal.100mL		7.3	/H/IX (U. US/ SUI).	TOURL/ EBEB C	-0		
	%) // / / / (0.0g)	, our. roome							

⁽注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表(多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

場數業	***	配合剤	41 - 5		-5.0.5	配合剤の	本剤の		外観	/pH/残存 3	*		
掲載番号	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2 4 時間	備考
	~						25mg/25mL	微黄色澄明	白濁	5, []		- 1 1 1 1 1	
	ル ジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(2.5管)	3. 5	6. 6		1		遮光保存
	生理食塩液と出る							無色澄明					
13	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 225mL		5. 9	配合方法:				
	液釈 .							無色澄明	ペルジピン	注射液10mg 2.5	管(25mg/25mL)を:	大塚生食注225mL	にて希釈した後、これにトランサミンS注 1管(1g/10mL)
	0 1 %		トランサミンS注	第一製薬	トラネキサム酸	1g/10mL		7. 6	を配合した。 				
	~						50mg/50mL	微黄色澄明	白濁				
	ル ジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5	6. 3				遮光保存
	生理食塩液 (5倍希釈)							無色澄明					
13	食希度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		5. 9	配合方法:				
		トラ						無色澄明		注射液10mg 5管	(50mg/50mL)を大	塚生食注200mLに	て希釈した後、これにトランサミンS注 1管(1g/10mL)を
	液 (f) 0 0 2 %	ンサ	トランサミンS注	第一製薬	トラネキサム酸	1g/10mL		7. 6	一郎音した。				
	~	ミ ン					05 (05.1	微黄色澄明	白濁				
	5 % ブドウ糖注射液(10倍希釈) .01		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	6. 5				遮光保存
	"(ピ ブロン	0 %						無色澄明					
14	ウ倍度		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5	一 配合方法:				
	注釈:							無色澄明			管(25mg/25mL)を	グルノン-5% 225r	mLにて希釈した後、これにトランサミンS注 1管
	液 1 %		トランサミンS注	第一製薬	トラネキサム酸	1g/10mL		7. 6		1 U/E。			
	,							微黄色澄明	白濁		1		
	。 。ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)		6.3				
	3 デヘピ						(38)						
14	5 %ブドウ糖注(1)5 のでは、10 では、10	グルノン−5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		無色澄明 4.5	-					
	糖報 0 注釈 0		J 77	JA.X.	7 7 7/14	2001112			配合方法:	注射波10mg 5等	(50mg/50ml) たげ	II. / ` . = 5% 200ml	 にて希釈した後、これにトランサミンS注 1管(1g/10mL)
	射 放 2 %		トランサミンS注	等_制蒸	トラネキサム酸	1g/10mL		無色澄明 7.6	を配合した。	TAINX I OIIIS DE	(Jonis/Jonis/ とり)	JULY ON ZOUIIL	こくTUMP(した以、CAUICT ノンソミンは江 「目(18/10IIIL)
	%		トランサミン5注	第一製薬	トフイヤッム酸	ig/IUML		7. 0					

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

掲載者		配合剤			5 H 5	配合剤の	本剤の		外観	/ p H / 残存率					
号	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	- A + #		合後		備考		
									配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間			
	~						05/051	微黄色澄明	僅微黄色微濁						
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	6. 3				遮光保存		
	ジェンド						(2.0百)								
	理りず							無色澄明							
15	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 225mL		5. 9	57.4.44						
	生理食塩液(10倍希釈)								■ 配合方法: ■ ペルジピン:	主射液10mg 2 5管	笠(25mg/25ml)をナ	塚牛食注225ml (こて希釈した後、これにパンスポリン静注用1g 1 管のグル		
	0					1σ		微黄色澄明	ノン-5%溶液(100			(冰上及江22011121	ことがあるため、これにアンスパイプンはアユババミー自のアプル		
	1 %		パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	/5%Gul. 20mL		6. 4							
	~						50mg/50mL	微黄色澄明	白濁*				遮光保存		
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5	6. 3				*:浮遊物あり		
	生理食塩液 (5倍希釈)														
15	理告渉		15th	-12-14	佐ル 土 1 11 土 1	0. 9% 200mL		無色澄明	-						
15	食希度	パ	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 200mL		5. 9							
	液机	ン						44± 42 № DD					て希釈した後、これにパンスポリン静注用1g 1 管のグルノ		
	0 ス	パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g			┛ン−5%溶液(100mg	g/5%Gul.20mL) を	配合した。					
			ハンスホッン肝圧用は	此田	ピフォテノム塩酸塩	/5%Gul.20mL		0.4							
		_						微黄色澄明	僅微黄色微濁						
	- 14	静	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL	3.5	6.5				- - - 遮光保存		
	5 ルジ	注用	1707 C 7 /Z/J/K Tollig	шегі	一		(2.5管)	0.0	0. 0				X 13		
	→ ** ブドウ糖油 (10倍希報ジピン濃度0	1						無色澄明			I				
16	ウ倍濃	g	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5							
	糖希 0								配合方法:		F (0F) (0F 1) + 4	* 5% 005			
	注釈 0 注釈 0 射 0 液 1							微黄色澄明	ー ベルジヒン; _ルノン-5%溶液(1			プルノン-5% 225m	Lにて希釈した後、これにパンスポリン静注用1g 1 管のグ		
			パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g /5%Gul.20mL		6. 4	一ルノン 0元代(oomg/ o/juuri. Zom	L/ EBLD O/L.				
	%					/ J/Juda 1 . ZoniiL									
	~						50mg/50mL	微黄色澄明	白濁*				'# N /D #		
	5 N		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3. 5	3.5 6.5 無色澄明 4.5 配合方法: ペルジピン注射液10mg 5管(50mg/50mL)をグルノン-5% 200mLにて希釈した後、これにパンスポリン静注用1g 1管のグル						
	% °						(0 0)								
	ブランド (対策)														
16	ウ倍温		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4. 5							
	5 % ブドウ糖注: (5倍希釈) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7														
	新 25 0					1σ		微黄色澄明 ノン-5%溶液(100mg/5%Gul. 20mL) を配合した。							
	7 ¹⁰ 2		パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	/5%Gul.20mL		6. 4	_						
									4						

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

掲載署		配合剤				配合剤の	本剤の		外観	/ p H/残存率				
拘取者	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前			合後		備考	
		н				D.713.	DC/102	AC LI DI	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間		
	~						05 (05.1	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	4. 7	5. 1	5. 1	5. 1	遮光保存	
	ジェラピ						(2.06)		100. 0	100.1	100. 1	99. 3		
	生理食塩は							無色澄明						
17	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 225mL		5. 9	57.4.7.7					
	液釈 0								配合方法: ペルジピン	主射液10mg 2.5管	奈(25mg/25mL)をフ	大塚牛食注225mL1		
	0				フロチキャフナトリウ	1σ		微黄色澄明		Gul.4mL)を配合		V-3/ 2/	TENNOTER CHARLES TO MAZINIO	
	1 %		フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキセフナトリウ ム	/5%Gul. 4mL		5. 6						
	~						50 (50)	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3.5	4. 8	5. 0	5. 0	5. 0	遮光保存	
	ジェーデ						(0 E)		100. 0	99.8	100. 5	98. 9		
	生理食塩液(5倍希釈)							無色澄明						
17	食希度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		5. 9						
	0 2 2								主射液10mg 5管(50mg/50ml)を大ち	8生食注200ml (= 1			
					フロチキャフナトリウ	1σ		微黄色澄明 5.6	-5%溶液(1g/5%Gi	II. 4mL) を配合し	た。	X_ X/L_20021	CHANGE CHAILS AND MIZINIS I BOSSIES	
	2 %	IJ	フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキセフナトリウ ム	/5%Gul.4mL		5. 6						
		静									I		1	
	~	注	.0 .1 2010 2 24 44 74 40		_ L		25mg/25mL	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	74 V / 17 +	
	5 ル	角	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(2.5管)	3. 5	4. 7	5. 0	5. 0	5. 0	遮光保存	
	5 % ブドウ糖注射液(10 倍希釈) (10 倍希釈)	1		-			-	無色澄明	100. 0	100. 7	99. 7	99. 7		
18	ドロ連	g	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		無色意明 4.5	4					
10	糖希の		7 NO D-370	大架	ノド・ノ相	ZZJIIL		4. 0	配合方法:					
	注釈。							微黄色澄明				ブルノン-5% 225n	nLにて希釈した後、これにフルマリン静注用1g 1管のグル	
	液 1		フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキセフナトリウ	1g		5. 6	_/ノン−5%浴液(Ig/	′5%Gul.4mL)を配	合した。			
	%		272 1 7 2 H1727H18	·m 2) 4%	4	/5%Gul.4mL		0.0	1					
							1	微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明		
	・ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3. 5	3.5 4.7 4.9 4.9 5.0 遮光保存 100.0 100.1 99.9 99.4 無色澄明					
	。 % ジ		_				(0.5.)							
	ブラン							無色澄明						
18	ウー・		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4. 5	1					
	5 % ブドウ糖注1 (5倍希釈)								配合方法:					
	型 0				2022624104	1-							- C中秋した夜、これにノルマリノ貯注用18 「官のグルノ	
	液 2		フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキセフナトリウ ム	/5%Gul.4mL		5. 6	フリルイス (1g/Jului : 4ilic) を配口 じた。					
	70					, -,,								

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表(多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

10 de x		配合剤				配合剤の	本剤の		外観	/ p H/残存率	K			
掲載者	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前		配	合後		備考	
		-				C/11.	Z/132	AC LI DI	配合直後	3 時間	6 時間	2 4 時間		
	~							微黄色澄明	白濁					
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3. 5	7. 5				遮光保存	
	ジューデ						(2.5官)						1	
	生りと							無色澄明						
19	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 225mL		5. 9						
	生理食塩液(10倍希釈)								□ 配合方法: □ ペルジピン:	主射液10mg 2 59	ទ (25mg/25ml)を・	大塚生食注225ml		
	0				ホスホフィミハナト リ	2 a		無色澄明	ン-5%溶液(2g/5%			八冰工 及江ZZOIIIL	にて明然した後、これに肝圧所がスペンプも「自のブルブ	
	1 %		静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリ ウム	/5%Gul. 20mL		7. 3						
	,													
	~						50mg/50mL	微黄色澄明	白濁				<u> </u>	
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5	7. 5				遮光保存	
	#~É													
19	理告渉		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 200mL		無色澄明	_					
19	塩液 液 () () () () () () () () () ()	人场生長注	人塚工場	塩化ナトリリム	0. 9% 200ML		5. 9	配合方法:						
								無色澄明	ペルジピン	主射液10mg 5管	(50mg/50mL)を大り	冢生食注200mLに	て希釈した後、これに静注用ホスミシンS 1管のグルノン	
			静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリ ウム	2g		無 E / 2 · 3	5%溶液(2g/5%Gu	II. 20mL) を配合	した。			
			肝圧用ホスミンンは	切冶表末	ウム	/5%Gul. 20mL		7. 3	-					
		S ##						微黄色澄明	白濁					
	・ル	静注	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL	3.5	7. 6					
	5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	注 用	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		(2.5管)							
	5 % ブドウ糖注射液 (10倍希釈) ・0 1	2						無色澄明				II.		
20	ウ倍濃	g	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5						
	糖希 0								配合方法:	十 創士 次左 1 0 m g っ こ に		#`II / >E∜ 225i	 mLにて希釈した後、これに静注用ホスミシンS 1管のグル	
	射 0				+2+2/33.411	2~		無色澄明	ノン-5%溶液(2g/			ノルノ ユー370 ZZ31	間にて布がした後、これに貯止用ホスミング3 「目のグル」	
	78 1 %		静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリ ウム	/5%Gul. 20mL		7.3						
	70				/_	7 0 7,000 1 1 2 0 11 2							_	
	~						50mg/50mL	微黄色澄明 白濁						
	5 JV		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5	7. 6				遮光保存	
	5 % ブドウ糖注((5倍希釈)								無色澄明 4.5					
	ド倍濃				***									
20	ウ希度		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		配合方法: ペルジピン注射液10mg 5管(50mg/50mL)をグルノン-5% 200mLにて希釈した後、これに静注用ホスミシンS 1 管の						
	注釈の			1									にて希釈した後、これに静注用ホスミシンS 1管のグルノ	
	射 液 2		終注用士ファミン・ヘ	四海制苗	ホスホマイシンナトリ	2g			#色澄明 ン−5%溶液(2g/5%Gul.20mL)を配合した。					
	%		静注用ホスミシンS	明治製菓	ウム	/5%Gu1.20mL		7. 3	4					
<u> </u>					1									

⁽注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表(多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

4		和人如				配合剤の	+#10		外観	/ p H/残存型	E.				
掲載番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考		
		-				C/112	Z/11.2	HO III DV	配合直後	3 時間	6 時間	2 4 時間			
	~						/	微黄色澄明	白濁*				遮光保存		
	ルジ		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL (2.5管)	3.5	5. 6				*:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが僅かに浮遊物あ		
	ジェニピ						(Z. J E)						9		
	生理食塩液(10倍希釈)							無色澄明							
21	食倍度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0. 9% 225mL		5. 9							
	液釈 0								□ 配合方法: □ ペルジピン:	主射液10mg 2 5€	ទ (25mg/25ml)を・	大塚生食注225ml	にて希釈した後、これにラシックス注20mg 1 管(20mg/2mL)		
	0							無色澄明	を配合した。	1317K 10mg 2.01	= (Long/ Lone) E.	八分工 及江上201112	THE CHARGOTERS THE (ESTING) ZINC)		
	1 %		ラシックス注20mg	ヘキスト	フロセミド	20mg/2mL		9. 0	4						
	~						F0 /F0 I	微黄色澄明	白濁*				遮光保存		
	ル		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		50mg/50mL (5管)	3. 5	5. 1				*:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが僅かに浮遊物あ		
	ジェヘピ						(0 6)						9		
	生理食塩液(5倍希釈)							無色澄明							
21	食布度		大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム	0.9% 200mL		5. 9							
	- 1 : 1 シ									主射液10mg 5管((50mg/50mL)を大り	家生食注200mLに	て希釈した後、これにラシックス注20mg 1 管(20mg/2mL)を		
	· 0 ジック	ッ	- > > > 00			20mg/2mL	無色澄明	配合した。							
		クス	ラシックス注20mg	ヘキスト	フロセミド	20mg/2mL		9. 0							
		注						微黄色澄明	白濁*				遮光保存		
	- N	2	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		25mg/25mL	3.5	4. 6				→巡元保仔 *:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが僅かに浮遊物あ		
	5 % ブドウ糖注射液 (10 倍希釈) の1	O m			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		(2.5管)						9		
	ブリン	g						無色澄明			•	•			
22	ウ倍度		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	225mL		4. 5	T						
	糖希 0								□ 配合方法:	十曲+次10mg 2 5 €		5° II .			
	射 0							無色澄明	(20mg/2mL)を配っ		E (ZJIIIR/ ZJIIIL) Z	フルフ ユー570 ZZ50	IIILにて布がした後、これにプラック人注ZOIIIg TE		
	7/2 1 %		ラシックス注20mg	ヘキスト	フロセミド	20mg/2mL		9. 0							
	70														
	~						50mg/50mL		微黄色澄明 白濁* 3.5 4.4 無色澄明 *:振り混ぜると僅微黄色澄明になるが浮遊物あり						
	5 N		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(5管)	3. 5							
	%~ピ ガヘピ														
00	ド倍濃				*										
22	5%ブドウ糖注がいいいのでは、10分割では、		グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	200mL		4.5 配合方法: 配合方法:							
				1											
	射 液 2		ラシックス注20mg	ヘキスト	フロセミド	20mg/2mL									
	%		フラック 人注ZUIIIg	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ノロゼミト	ZVIIIg/ ZIIIL		9.0							
	1	l		77720008											

⁽注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤) <本剤の性状: 微黄色澄明 pH: 3.0~4.5 pH変動試験: pH5.19で白濁>

掲載番		配合剤				配合剤の	本剤の		外観	ノp H/残存率			
号	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考
								微黄色澄明	+++*	+++	+++	+	
	5	アミ	ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL		5.8	5.8	5. 7	5. 7	*:配合直後より混濁
	0/.	j					3,						
	, 2 ド倍	レバ			*			無色澄明					
23	『ブドウ糖注』(2倍希釈)	ン	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL		4. 1	配合方法:				
	注意 射	点滴						(無色澄明)		注射液2mg 1管(2	lmg/2mL)を光糖液	5% 2mLにて希釈	した後、これにアミノレバン 2mLを配合した。
	液	静注	アミノレバン	大塚工場	肝不全用アミノ酸製剤 (1)	2mL		6. 1					
								微黄色澄明	(無色澄明)	_			
	5 %	クリ	ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL	3. 7	4. 8 100. 0	4. 8	4. 7	5. 0 99. 7	-
	ブ (2							無色澄明	100.0			99. /	
24	ウ合	ット	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL		4. 1					
	∞ブドウ糖注:	注						(#= #= \M\ PE)	配合方法:	:ナ 前+::左0m = 1 (4年 / 0)ma / 0ml \ + 以塘江	:EN 2ml /- ア英和	t-%
	射液	0	クリニット注10%	小林薬工 -	キシリトール	2mL		(無色澄明) 7.7	ヘルシピン:	注射液Zmg l'官(Z	Img/ZML)を元桾液	(5% ZMLI~C布杯)	した後、これにクリニット注10% 2mLを配合した。
		%)) —) 1 ½ 10%	エーザイ	()) //	ZIIIL		7.7					
							Ī	微黄色澄明	1	_	_	_	
	5		ペルジピン注射液20mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		20mg/20mL	3.7	5. 3	5. 1	5. 2	5. 3	
	* ブ ˆ								100. 0			100. 0	
25	ド倍	_	光糖液5%	光	ブドウ糖	20mL		無色澄明 4.1	_				
20	∞ブドウ糖注:	ź	764/B/X3™	76	> 1 > 1/d	Zonie		7.1	配合方法:		(00 /00) + 1/1	M 7 F F O O O O O O O O O O O O O O O O O	×=====================================
	射	オン				200mg			(200mg/D. W. 3mL)		(20mg/20mL)を光‡	贈液5% 2UMLにて	希釈した後、これにタチオン注射用 1管の生理食塩液溶液
	液	注	タチオン注射用	山之内	グルタチオン	/D. W. 3mL		5. 9					
		射用						微黄色澄明		I –	<u> </u>	_	
	5	2	ペルジピン注射液20mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		20mg/20mL	3. 7	5. 3	5. 1	5. 1	5. 3	
	% ブ ˆ	ŏ							100. 0			103. 8	
25	ド倍	m g	光糖液5%	光	ブドウ糖	100mL		無色澄明 4.5	_				
25	糖 釈		プロ 作品 バス ひ 心	76	2 1 2 17a	TOOME		4. 0	配合方法:		(00 /00) + 1/1	H 7 FN 100 11	- X 1
	∞ブドウ糖注射液(6倍希釈)					200mg			ヘルシピン: (200mg/D. W. 3mL)		(20mg/20mL)を光‡	糖液5% TOUMLICで	*希釈した後、これにタチオン注射用 1管の生理食塩液溶液
	液		タチオン注射用	山之内	グルタチオン	/D. W. 3mL		5. 9	1				
		<u> </u>							(di. ± 12, 7% PD				
	_		ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL	微黄色澄明 3.7	+++* 5.7	+++ 5.8	+++ 5. 7	++ 5. 7	*:配合直後より混濁
	5 %	p ハH	ヘルンピン注射液Zmg	ш∠И	ニガルシビン塩酸塩		Zmg/ZmL	3. /	5. /	5. 8	5. /	5. /	*:配合但依より混淘
	%ブドウ糖注:	ル:						無色澄明		1	•		1
26	ウ帯	ムート8	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL		4. 1	_				
	注釈 射	ン「 液 H						配合方法 : 配合方法 : (無色~微黄色澄明) ペルジピン注射液2mg 1管(2mg/2mL)を光糖液5% 2mLにて希釈した後、これにハルトマン液pH:8-「HD」2mLを配				した後、これにハルトマン液oH:8-「HD」2mLを配合した。	
	液	D	ハルトマン液 pH:8-ミド リ	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	2mL		8.0	1		S,, C 70 1/A /A		
		_	,						8.0				

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤) <本剤の性状: 微黄色澄明 pH: 3.0~4.5 pH変動試験: pH5.19で白濁>

10 10 10 10 10 10 10 10	45.45.45		피스회				E A NO	+*10		外観	/pH/残存≌	K				
10 10 10 10 10 10 10 10	掲載番	輸液名	配合剤	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 毎田書	本剤の	配合前		配	合後		備考		
1	7		10				医用量	使用量	自6日 別	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間			
### 100 100									微黄色澄明	(黄色澄明)	_	_	_			
# 201		5		ペルジピン注射液20mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		20mg/20mL	3. 7	4. 7	4. 8	4. 8	5. 0	残存率低下		
10		% ~								100. 0			26. 1			
### 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25		۲ <u>2</u>														
10	27	ウル		光糖液5%	光	ブドウ糖	20mL		4. 1	和本士士。						
10		注釈							(although NAV man)	ペルジピン	主射液20mg 1管	(20mg/20mL)を光	糖液5% 20mLにて	希釈した後、これにフラビタン注射液10mg 1管(10mg/1mL)		
25		射液		コニ ばんい 計画法10mg	トーアエイ	フラビンアデニンジヌ	10mg /1ml			を配合した。						
27		/100		フラビダン注射液TOIIIg	3-	クレオチド	TOING/TINL		5. 9	4						
20 10 10 10 10 10 10 10									微苗色溶田	(苗色溶田)		T _	T _			
100m		5		ペルジピン注射液20mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		20mg/20mL						→ 残存率低下		
28 29 フラビタン注射液(long L-アエイ フラビッアデーンジス 10mg/lmL 10mg		9/						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								
28 29 フラビタン注射液(long L-アエイ フラビッアデーンジス 10mg/lmL 10mg		ブ6							無色澄明			1	u .	1		
28 29 フラビタン注射液(long L-アエイ フラビッアデーンジス 10mg/lmL 10mg	27	- 倍ウ素		光糖液5%	光	ブドウ糖	100mL		4. 5	I						
Part		糖釈	ラ								主射液20mg 1管	(20mg/20ml)を坐り	鰆添5% 100ml /= 7	r		
10mg/10ml 10		射			トーマエイ	フラビンアデーンジマ					TAT/IXZOIIIS 1 E	(ZOIIIG/ ZOIIIL) Z JL	HE/DON TOOMETC	これが、これはこグラビアン元37次Tollig TE (Tollig/Tille/		
28 10mg		液	ン	フラビタン注射液10mg			10mg/1mL		5. 9							
28 10mg/10ml			注							(# 5 .7 -0)		1	1			
100 10		_	海	.0.1. 2010 > 22.01.24.10	.1. 4-4-	_ L >> 1 C TAIC		10 /10 /					1	T+++//-		
大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き		0/.	1	ヘルンピン注射液IUmg	шZИ	ニカルシビン塩酸塩		TOME/TOML	3. /		5. 4	5. 3	1			
10mg/fml 10mg/fm		ヺ <u>゚</u>							無色溶阳	100.0			15. 4			
10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 10mg/	28	ド倍ウ		光糖液5%	*	ブドウ糖	20ml			=						
10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 10mg/	20	糖報		70 MA 700 W	,,	2 1 2 1/12	20112		1. 1		ペルジピン注射液10mg 1管(10mg/10mL)を光糖液5% 20mLにて希釈した後、これにフラビタン注射液10mg 1管(10mg/1					
10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL 5.9 10mg/1mL		注①射							(黄色澄明)							
28 10mg/10ml 10mg/10ml 27 10mg/10ml 3.7 4.9 4.8 4.9 4.1 4.3		液		フラビタン注射液10mg			10mg/1mL		5. 9	Z HL D U / L .						
28 10mg/10mL 3.7 4.9 4.8 4.9 4.1 7.1 4.9 4.9 4.8 4.9 4.1 7.1 4.9 4.9 4.8 4.9 4.1 7.1 4.3 8.6 5.5 5.6			<u>-</u>		-	70771				1						
大糖液形 大糖液 大糖液 大糖液形 大糖液形 大糖液									微黄色澄明	(黄色澄明)		_	1			
28				ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		10mg/10mL	3. 7		4. 9					
28										100. 0		42. 1	7. 1			
撮希 注釈 対	00	ド1		ste slort hat FO	str.		100 1			_						
注釈	28			尤糖液5%	尤	ノトワ糖	TOOML		4. 3	配合方法:						
フラビタン注射液10mg		注釈							(苦色溶肥)	ペルジピン	主射液10mg 1管	(10mg/10mL)を光	糖液5% 100mL/こで	て希釈した後、これにフラビタン注射液10mg 1管(10mg/1mL)		
1		射 液		フラビタン注射液10mg			10mg/1ml			一を配合した。						
29				7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	3-	クレオチド			0.0	1						
29			1		1				AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND	(1				
29 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大		-		ペリジピン注触法2mg	ul -> ch	ニカルジピン佐藤佐		2mg /2ml						_		
29		0/,		ベルクロン注射 /tg zillg	шил	ーガルグレブ塩酸塩		ZIIIg/ ZIIIL	3. /		5. 0	5. 5	1	_		
対 対 対 対 大幅液5% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大 Max The Max		ブロ	R		-				無色澄明	100.0		I.	100. 2			
対 対 対 対 大幅液5% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大 Max The Max	29	ヶ倍	ン	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL			-						
対 対 対 対 大幅液5% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大幅×6% 大 Max The Max		糖釈	l ¾							配合方法:						
液 次 へスパンダー 杏林 プン配合剤/血液代用 2mL 6.2 5 % ブ(2) ドロール 2 では、アンドン 2 では、アンドン 4 では、アン		射				ヒドロキシエチルデン			(無色澄明)		主射液2mg 1管(2	2mg/2mL)を光糖液	₹5% 2mLにて希釈	した後、これにヘスパンダー 2mLを配合した。		
5 % ブロンドゥール S 注射液 PM 山之内 ニカルジピン塩酸塩 2mg/2mL 3.7 4.6 4.6 4.6 4.7 100.0 101.2 無色澄明			液	ヘスパンダー	杏林		2mL		6. 2	1						
5 % ブロンドゥール S 注射液 PM 山之内 ニカルジピン塩酸塩 2mg/2mL 3.7 4.6 4.6 4.6 4.7 100.0 101.2 無色澄明						剤										
5 % ブロンドゥール S 注射液 PM 山之内 ニカルジピン塩酸塩 2mg/2mL 3.7 4.6 4.6 4.6 4.7 100.0 101.2 無色澄明									微黄色溶明	(無色澄明)		I _	I _			
Name		5		ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL					1	_		
射 ル (無色/短明) マンニットールの注射法 ロ프 D-ソルビトール・D- 2ml ファ		0/.									-	1				
射 ル (無色/短明) マンニットールの注射法 ロ프 D-ソルビトール・D- 2ml ファ		ブ2							無色澄明			•	•	•		
射 ル (無色短明) フィールトール・D- 2ml (無色短明) フィールクとフたオカなJiig Tel (Zing) / Zinc (Zinc 30	・・倍ウ希	ッ注・射	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL		4. 1								
射 ル (無色短明) フィールトール・D- 2ml (無色短明) フィールクとフたオカなJiig Tel (Zing) / Zinc (Zinc	糖 釈	ト海														
		射	ル			D-ソルドトール・D-		1		登明) ペルジピン注射液2mg 1管(2mg/2mL)を光糖液5% 2mLにて希釈した後、これにマンニットールS注射液 2mLを配合した。						
		液	S	マンニットールS注射液	日研		2mL		7. 2							
				l				1								

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

掲載番		교수회				配合剤の	本剤の		外観	/pH/残存3			
号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考
			L 0	1									
	5 %		ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL	3.7	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	*:配合直後より混濁
	ブラ	7						無色澄明		l			
31	トー倍ウス	クテッ	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL		4.1	1				
	『ブドウ糖注射法(2倍希釈)	-							配合方法:				
	射	ク 注						(無色澄明)	ペルジピン	注射液2mg 1管(2	mg/2mL)を光糖液	5% 2mLにて希釈!	した後、これにラクテック注 2mLを配合した。
	液		ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	2mL		6. 3					
								微黄色澄明	+*	+	+	_	
	5 «	フ	ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL	3. 7	5. 5	5. 5	5. 4	5. 5	*:配合直後より混濁
	% () ク ブ2 テ	テ						無色澄明		ļ	ļ	ļ	
32	ド倍ウス	**/	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL		4.1					
	糖釈	ク G							配合方法:				
	射	輸液			乳酸リンゲル液(ソル			(無色~微黄色澄明)	ペルジピン	注射液2mg 1管(2	mg/2mL)を光糖液	5% 2mLにて希釈!	した後、これにラクテックG注 2mLを配合した。
	液	妆	ラクテックG注	大塚工場	ビトール加)	2mL		6. 3					
								微黄色澄明	+ *	+	+	_	
	5 %		ペルジピン注射液2mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		2mg/2mL	3.7	5. 5	5. 5	5. 4	5. 5	*:配合直後より混濁
	プ ₂	ク ト"						無色澄明					
33	ドー	リフ	光糖液5%	光	ブドウ糖	2mL	4.1						
	▽ブドウ糖注射液(2倍希釈)	ンソ ゲー						配合方法: ペルジピン注射液2mg 1筒/2mg/2ml)を光整体5% 2mlにて差积した後、これにラクトリンゲルS注 "フン					「七後」これにニカトリンだ』の注"コソ <u>ー</u> " 2ml 太配合
	射	77	ラクトリンゲルS注"フ ソー"		乳酸リンゲル液(ソル			(無色澄明)	した。	/エオリ/枚ZIIIB I 官(Z	illg/ ZIIIL) を元桾液	Jon ZIIILI〜 C布杯!	した後、これにフクトリングルら注 ファー ZmLを配合
	液	S 注	ソー"	扶桑	乳酸リングル液 (グル ビトール加)	2mL		6. 3					

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表(多剤)

<本剤の性状:微黄色澄明 pH:3.0~4.5 pH変動試験:pH5.19で白濁>

福金基		配合加				配合剤の	本剤の		外観	/ p H/残存率			
掲載番 号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後		合後 6時間	2.4時間	備考
									11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11.	3時間	〇時间	24時间	
							120mg/120mL	微黄色澄明	++*	+	±	_	
	5 α		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(12管)	3. 7	6. 1	6. 0	5. 9	5. 9	*:配合直後より混濁
	[%] 3							4m 4± ≥≥ nn					
34	۲ _{.5}		光糖液5%	光	ブドウ糖	300mL		無色澄明 4.1	4				
34	・5 倍希釈)		プロ 有名 が交 3 70)L	ノド・ノ相	SOUIIL		4. 1	┛ 配合方法:				
	注釈							(無色澄明)		主射液10mg 12管	F(120mg/120mL)を	·光糖液5% 300mL1	こて希釈した後、これにラクテック注 500mLを配合した。
	液		ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	500mL		6. 2	1				
							100 /100	微黄色澄明	(無色澄明)	_	_	_	
	5		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		120mg/120mL (12管)	3. 7	6. 1	6. 0	6. 0	6. 0	
	% ^ 4	ラ							100. 0		100. 9	106. 9	
0.4	۲ ₃	ク	14 Wet 14 FO	str.		400 1		無色澄明	4				
34	り 倍		光糖液5%	光	ブドウ糖	400mL		4. 1					
	・3 倍希釈)	ク						(無色澄明)	_ 配合方法: ペルジピン?	主射液10mg 12管	を (120mg/120mL) を		
	液	注	ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	500mL		6.3	1 //		(120118) 120112) 2	, 70 110 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	T C IN INCO ZE DE COURTE CASTA
					70100 7 = 771100			3.0	1				
							400 (400)	微黄色澄明	(無色澄明)	_	_	_	
	5		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		120mg/120mL (12管)	3. 7	6. 1	6. 0	6. 0	6. 0	
	[%] 5						(1287		100. 0		101.0	100. 0	
	34 ウ糖注射							無色澄明					
34			光糖液5%	光	ブドウ糖	500mL		4. 1	4				
	注釈							/無兵※四\	配合方法:	主制·法10mg 19≌	5 (120ma /120ml\ ★	: 火糖汯50 500ml /	
	射 <u>(*)</u> 液		ラクテック注	大塚工場	引藤川ンゲ川流	500ml		(無色澄明)	1 100000	エオック文 I OIIII I Z T E	(120111g/12011lL) 2	、ノL作品/攻り70 UUIIILI	こく中かした後、これにフクチック注 SUSIIILを配音した。
	//		フンドツク注	八塚工场	乳酸リンゲル液	500mL		0. 2	1				

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ペルジピン注射液10mg 配合変化表 (多剤) <本剤の性状: 微黄色澄明 pH: 3.0~4.5 pH変動試験: pH5.19で白濁>

坦蒙亚		配合剤				配合剤の	本剤の		外観	/ p H/残存率					
掲載番号	輸液名	名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考		
												2 4 时间			
							120mg/120mL	微黄色澄明	+*	+	±				
	5 ~		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		(12管)	3. 7	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	*:配合直後より混濁		
	% 3 ブ・							無色澄明							
35	・5 倍希釈)		光糖液5%	光	ブドウ糖	300mL		4. 1							
	糖光								□ 配合方法:	主射液10mg 12管	i (120mσ/120ml) を	- ★糖添5% 300ml /			
	射				乳酸リンゲル液(ソル			(無色澄明)	た。	エオリ/X Tollig TZ E	(120ilig/120iliL) &	プロ物語/IX 3 // SOOME!	ことやがした後、これにファブラフは左 Joonil を配合し		
	液		ラクテックG注	大塚工場	ビトール加)	500mL		6. 3							
								微黄色澄明	(無色澄明)	_	T _	T _	T		
	5	_	ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		120mg/120mL		(無色遺明)	6.0	6.0	6.0	1		
	3 (ブ 4	ラ ク	700 C 0 7231/K 10mg	m 2 m	一		(12管)		100. 0	0.0	100. 9	97. 3	1		
	ブ [*] ド:	テ						無色澄明							
35	・3 ウ倍	, , , , ,	光糖液5%	光	ブドウ糖	400mL		4. 1]						
	, ドウ糖注射液. 3 倍希釈)	G							配合方法: ペルジピン	配合方法: ペルジピン注射液10mg 12管(120mg/120mL)を光糖液5% 400mLにて希釈した後、これにラクテックG注 500mLを配合し					
	射粉	輸 液			乳酸リンゲル液(ソル	500 1		(無色澄明)	t:.	T317K14 12 G	(120118) 1201112) 2	75-121/X 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	TO INTO TEEN CHIEF COME ENDING		
	视	/12	ラクテックG注	大塚工場	ビトール加)	500mL		6. 3							
								微黄色澄明	(無色澄明)	_	_	T _			
	5		ペルジピン注射液10mg	山之内	ニカルジピン塩酸塩		120mg/120mL (12管)	3.7	6. 1	6. 0	6. 0	5. 9			
	。 ブ ⁵		_				(12官)		100. 0		101. 0	101. 0			
	35 2 倍希釈)							無色澄明							
35			光糖液5%	光	ブドウ糖	500mL		4. 1	和本土土						
				ļ				(in the Nillson)	/_ o						
	射が流		= 5 = 5 0 > +	+12 T H	乳酸リンゲル液(ソル	500mL		(無色澄明)							
	液		ラクテックG注	大塚工場	ビトール加)	DUUML		0. 2							
					·										

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

ペルジピン注射液 10mg <多剤配合>

試験方法

[1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表に示す「本剤の使用量」「配合剤の使用量」に示す比率にて配合した。

[2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温散光にて保存した(遮光保存した場合は製品名に★を付し、備考欄に遮光保存と記載)

2) 試験項目

外観: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に目視にて外観の変化を観察した。

pH: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定した。

> 更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定した。 ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

参 考 : 【 配 合 薬 剤 掲 載 一 覧 (五 十 音 順) 】 <各製品については、各々の添付文書等をご確認ください。>

★:遮光条件で試験実施

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
fī	アクチット輸液	アクチット注	211
	アクトシン注射用300mg	アクトシン注★	32
	アスパラカリウム注10mEq	アスパラK注射液	111
	アスペノン静注用100	アスペノン注	38
	アタラックス-P注射液(50mg/ml)	同左	15
	アデホス-Lコーワ注20mg	アデホスーLコーワ注3号	226
	アデラビン9号注2mL	アデラビン9号	159
	アドナ注 (静脈用) 100mg	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)★	214
	アネキセート注射液0.5mg	同左	72
	アミカマイシン注射液200mg	アミカマイシン注射液	238
	アミカリック輸液	アミカリック	139
	アミグランド輸液	同左	156
	アミサリン注100mg	アミサリン注	35
	アミノトリパ1号輸液	アミノトリパ1号	140
	アミノトリパ2号輸液	アミノトリパ2号	141
	アミノフリード輸液	アミノフリード	142
	アミノレバン点滴静注	アミノレバン	132
	アミパレン輸液	アミパレン	134
	アレビアチン注250mg	同左	6
	EL-3号輸液	E L - 3号	176
	10% E L - 3 号輸液	10% E L - 3 号	179
	イオパミロン注370	イオパミロン370★	271
	イセパシン注射液200	イセパシン注射液	239
	イセパシン注射液400	同左	241
	イノバン注200mg	イノバン注	26
	イノバン注50mg	イノバン注★	25
	インダシン静注用1mg	インダシン静注用	64
	インデラル注射液2mg	同左	36
	ヴィーン3 G輸液	ヴィーン3G注	210
	ヴィーンD輸液	ヴィーンD注	188
	ヴィーンF輸液	ヴィーンF注	186
	ウロキナーゼ静注用6万単位「ベネシス」(販売中止)	ウロキナーゼ 6 万-W f (販売中止)	224
	エクサシン注射液200	エクサシン注射液	240
	ヱフェドリン「ナガヰ」注射液40mg	ヱフェドリン「ナガヰ」注射液★	73
	エリル点滴静注液30mg	エリル注S	66
	エルネオパ1号輸液	同左	154
	エルネオパ2号輸液	同左	155
	エレメンミック注	同左	114
	塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	同左	235
	オーツカMV注	同左	105
	大塚食塩注10%	同左	161
	大塚生食注	同左	162
	大塚糖液5%	同左	116
	大塚糖液50%	同左	119
	オノアクト点滴静注用50mg	同左	37

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
あ行	オプチレイ350注100mL	オプチレイ350★	273
	オムニパーク300注20mL	オムニパーク300★	272
か行	カコージンD注0.1%	カコージンD注200	27
	ガスター注射液20mg	同左	77
	カタボンHi注600mg	カタボン・Hi	29
	カタボンLow注200mg	カタボン・Low	28
	カルチコール注射液8.5%5mL	カルチコール注射液	109
	カルベニン点滴用0.5g	同左	266
	キサンボン注射用40mg	同左	228
	キドミン輸液	キドミン	136
	強力ネオミノファーゲンシー静注20mL	強力ネオミノファーゲンシー	221
	キリット注5%	5%キリット注	122
	キリット注5%	同左	123
	グリセオール注	同左	69
	クリニザルツ輸液	クリニザルツB	207
	クリニット注10%	同左	125
	クリニット注5%(販売中止)	同左	124
	グルトパ注600万	同左	225
	ケイツーN静注10mg	ケイツーN注	101
	K. C. L. 点滴液15%	K. C. L. 注射液(1号)★	112
	K. C. L. 点滴液15%	K. C. L. 注射液(1号)	113
	KN 1 号輸液	KN補液1A	166
	KN2号輸液	KN補液2A	184
	KN3号輸液	KN補液3B	174
	KN 4 号輸液	KN補液4A	181
	KNMG3号輸液	同左	177
	ケタラール静注用200mg	ケタラール10	1
	ケニセフ静注用1g	同左	250
	献血ノンスロン500注射用	献血ノンスロン	269
	ゲンタシン注10	同左	256
	小林糖液5%	同左	118
さ行	サイレース静注2mg	同左	3
	サクシゾン注射用100mg	サクシゾン100	88
	ザンタック注射液50mg	ザンタック注射液	78
	サンディミュン点滴静注用250mg	サンディミュン注射液	231
	サムタス点滴静注用8mg	同左	46
	シグマート注2mg	同左	54
	ジゴシン注0. 25mg	ジゴシン注★	21
	硝酸イソソルビド注100mg/100mL「タカタ」	サークレス注0.1%	51
	硝酸イソソルビド注50mg/50mL「タカタ」	静注用キシロカイン2%	18
	静注用マグネゾール20mL	同左	20
	水溶性プレドニン10mg	同左	91
	スルペラゾン静注用0.5g	同左	264
	生食液「小林」	同左	163
	セファメジンα注射用	同左	244
		i .	

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
さ行	セフメタゾン静注用1g	同左	253
	セレネース注5mg	セレネース注射液★	13
	セレネース注5mg	同左	14
	ゾシン静注用4.5	同左	265
	ソセゴン注射液30mg	同左	10
	ソリターT1号輸液	ソリターT 1 号	164
	ソリターT2号輸液	ソリターT2号	185
	ソリターT3号G輸液	ソリター T 3号G	171
	ソリターT3号輸液	ソリターT3号	168
	ソリターT4号輸液	ソリターT4号	182
	ソル・コーテフ注射用100mg	ソル・コーテフ	87
	ソル・メドロール静注用125mg	ソル・メドロール125	92
	ソルアセトF輸液	同左	187
	ソルコセリル注2mL	ソルコセリル「注」	79
	ソルダクトン静注用100mg	ソルダクトン100mg★	43
	ソルデム 1 輸液	同左	165
	ソルデム2輸液	同左	183
	ソルデム3AG輸液	ソルデム3AG	172
	ソルデム3AG輸液	同左	173
	ソルデム3A輸液	ソルデム 3 A	169
	ソルデム3A輸液	同左	170
	ソルデム3PG輸液	同左	178
	ソルデム6輸液	同左	180
	ソルマルト輸液	ソルマルト	212
	ソルラクトロ輸液	ソルラクトD	201
	ソルラクトTMR輸液	ソルラクトTMR	204
	ソルラクト輸液	ソルラクト	195
た行	ダイアモックス注射用500mg	注射用ダイアモックス	44
	タチオン注射用200mg	タチオン注射用	222
	タンボコール静注50mg	タンボコール注50mg	39
	チエナム点滴静注用0.5g	チエナム点滴用★	262
	注射用エフオーワイ100	注射用エフオーワイ	229
	注射用エラスポール100	同左	232
	注射用カタクロット20mg	注射用カタクロット	227
	注射用タゴシッド200mg	注射用タゴシッド	237
	注射用パニマイシン100mg	注射用パニマイシン	257
	注射用フサン10	注射用フサン	234
	注射用マキシピーム1g	同左	245
	注射用ルシドリール250mg	注射用ルシドリール	68
	ツインパル輸液	同左	143
	1%ディプリバン注	同左	2
	低分子デキストラン糖注	同左	167
	デカドロン注射液3.3mg	デカドロン注射液	89
	ー テラプチク静注45mg	テラプチク静注	70
	l .		

★:遮光条件で試験実施

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
と行	テルモ糖注5%	テルモ糖注	117
	ドブトレックス注射液100mg★	同左	31
	トランサミン注10%	トランサミンS注	215
	トリパレン 1 号輸液	トリパレン1号	127
	トリフリード輸液	トリフリード	208
	ドルミカム注射液10mg	ドルミカム注	5
计	ナゼア注射液0.3mg	同左	80
	ニコリン注射液500mg	ニコリン注射液	65
	ニトプロ持続静注液30mg	同左	47
	ニトロール注5mg★	同左	50
	ネオアミユー輸液	ネオアミユー	135
	ネオシネジンコーワ注1mg	ネオシネジンコーワ注 1 号	48
	ネオパレン 1 号輸液	同左	152
	ネオパレン2号輸液	同左	153
	ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	22
	ネオラミン・スリービー液(静注用)	同左	103
	ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	106
	ノバスタンHI注10mg/2mL	同左	60
	ノボ・硫酸プロタミン静注用100mg	ノボ・硫酸プロタミン	217
	ノボリンR注100単位/mL	同左	93
	ノルアドレナリン注1mg	ノルアドリナリン★	85
	ノルアドリナリン注1mg	ノルアドリナリン	86
+#=	ハイ・プレアミンS注-10%	同左	138
- 1,	ハイカリックRF輪液	ハイカリックRF	131
	ハイカリック液-1号	同左	128
	ハイカリック液 1号	同左	129
			130
	ハイカリック液ー3号	同左	236
	ハベカシン注射液100mg	ハベカシン注射液	
	ハルトマンD液「小林」	同左	202
	ハルトマン輸液 pH:8「NP」	ハルトマン液 pH:8-ミドリ	198
	ハルトマン輸液「NP」	ハルトマン液-ミドリ	197
	パンスポリン静注用1g★	同左	247
	パントール注射液100mg	同左	97
	ハンプ注射用1000	同左	59
	ピーエヌツインー 1 号輸液	ピーエヌツイン-1号	144
	ピーエヌツインー2号輸液	ピーエヌツイン-2号	145
	ピーエヌツインー3号輸液	ピーエヌツイン-3号	146
	ビーフリード輸液	ビーフリード点滴静注用	157
	ビーフリード輸液	同左	158
	ビカーボン輸液	ビカーボン注	192
	ビカネイト輸液	同左	193
	ビクシリン注射用1g	注射用ビクシリン	242
	ビソルボン注4mg	ピソルボン注射液★	74
	ビソルボン注4mg	ピソルボン注射液	75
	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	108
	ビタシミン注射液500mg	同左	100

_	製品名 (2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
行	ビタメジン静注用	同左	104
	ピドキサール注30mg	同左	98
	ピトレシン注射液20	ピトレシン注射液	82
	ヒューマリンR注100単位/mL	ヒューマリンR注U-100	94
	ファーストシン静注用1g	同左	246
	ファンガード点滴用75mg	同左	268
	フィジオ140輸液	フィジオ140	190
	フィジオ140輸液	同左	191
	フィジオ35輸液	フィジオ35	209
	フィジオゾール3号輸液	フィジオゾール・3号	175
	フェジン静注40mg	同左	110
	フェンタニル注射液 0.1mg「第一三共」	同左	12
	フラグミン静注5000単位/5mL	フラグミン静注5000	218
			137
	プラスアミノ輸液	プラスアミノ	
	フラビタン注射液10mg	司 は カー・ル 注触体	96
	ブリカニール皮下注0.2mg	ブリカニール注射液	76
	プリンペラン注射液10mg	プリンペラン注射液	81
	フルカリック 1 号輸液	フルカリック 1号	149
	フルカリック2号輸液	フルカリック 2 号	150
	フルカリック3号輸液	フルカリック 3号	151
	5%フルクトン注(販売中止)	同左	120
	フルマリン静注用1g	同左	254
	フルマリン静注用1g★	同左	255
	プレドパ注600	同左	30
	プレビタS注射液	同左	102
	ブロアクト静注用1g(販売中止)	ブロアクト静注用(販売中止)	251
	プログラフ注射液5mg	同左	233
	プロスタンディン注射用20 µg	注射用プロスタンディン★	62
	プロスタンディン注射用20 µg	注射用プロスタンディン	63
	プロタノールL注0.2mg	プロタノールーL注★	23
	プロタノールL注0.2mg	プロタノールーL注	24
	プロテアミン12注射液	同左	133
	ヘスパンダー輸液	ヘスパンダー	213
	ベナンバックス注用300mg	ベナンバックス300	270
	ヘパリンナトリウム注N1万単位/10mL「AY」	ヘパリンナトリウム注N「シミズ」	219
	ヘパリンナトリウム注 N 5千単位/5mL「AY」	同左	220
	ヘパルス静注0.5g	ヘパルス	7
	ペルサンチン静注10mg	ペルサンチン注射液	49
	ヘルベッサー注射用250	同左	53
	ヘルベッサー注射用50★	同左	52
	ペントシリン注射用2g	同左	243
	ホスミシンSキット2g(販売中止)	同左	260
	ホスミシンS静注用2g	静注用ホスミシンS★	259
	ボスミン注1mg	ボスミン注★	83
	ボスミン注1mg	ボスミン注	84
	ポタコールR輸液	ポタコールR	205
	ホロサイルS静注用1g(販売中止)	ホロサイルS静注用(販売中止)	258

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番
ま行	マスキュラックス静注用4mg	マスキュラックス静注用	19
	マルタミン注射用	同左	107
	マルトス輸液10%	マルトス-10	121
	マンニットールS注射液	同左	126
	20%マンニット―ル注射液「YD」	20%マンニット―ル注射液「日研」	67
	ミオコール静注1mg	同左	56
	ミオコール静注5mg	同左	58
	ミネラリン注	同左	115
	ミリスロール注1mg/2mL ミリスロール注★ ミリスロール注5mg/10mL ミリスロール注 ミルリーラK注射液22.5mg 同左		55
			57
			34
	ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」 同左		267
	ミルリーラ注射液10mg 同左		33
	メイセリン静注用1g	注射用メイセリン	
	メイロン静注7%		
	キシチール点滴静注125mg メキシチール注射液★		41
	- メチコバール注射液500 μg★		
	メロペン点滴用パイアル0.5g 同左		261
	モダシン静注用1g モダシン静注用		248
		同左	11
行	ユナシン-S静注用0.75g		
	ユニカリックL輸液	同左	263 147
	ユニカリック N輸液	同左	148
行	ラクテックロ輸液	ラクテック D注	203
	ラクテックG輸液	ラクテックG注	200
	ラクテック注	同左	196
	ラクトリンゲルS注「フソー」	同左	199
	ラクトリンゲル液 "フソー"	同左	194
	ラジカット注30mg	同左	16
	ラシックス注20mg	ラシックス注★	45
	リカバリン注1000mg	リカバリン注S	216
	リスモダンP静注50mg	リスモダンP注★	42
			189
	リナセート輸液	リナセート	
	リバレス注	同左	160
	リプル注5μg	リプル	61
	リンゲル液「オーツカ」	同左	206
	リンデロン注4mg (0.4%)	リンデロン注	90
	レギチーン注射液10mg	レギチーン注射液★	274
	レギチーン注射液10mg	レギチーン注射液	275
	レペタン注0. 2mg	レペタン注	8
	レミナロン注射用500mg	同左	230
	ロカイン注1%	同左	17
	ロセフィン静注用1g	同左	249
	ロピオン静注50mg	ロピオン注	9
	ロヒプノール静注用2mg	同左	4
	ロルファン注射液1mg	ロルファン注射液	71
, g=	ワソラン静注5mg	ワソラン注★	40

参考:【配合薬剤(多剤)掲載一覧(五十音順)】

<各製品については、各々の添付文書等をご確認ください。>

本剤		輸液	配	合 薬 剤	掲載
(掲載されている製品名)	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	番号
	光糖液5%	同左	アミノレバン点滴静注	アミノレバン	23
	光糖液5%	同左	クリニット注10%	同左	24
	光糖液5%	同左	ハルトマン輸液 pH:8「NP」	ハルトマン液 pH:8-ミドリ	26
ペルジピン注射液2mg	光糖液5%	同左	ヘスパンダー輸液	ヘスパンダー	29
「「フノエオ」/汉Zing	光糖液5%	同左	マンニットールS注射液	同左	30
	光糖液5%	同左	ラクテック注	同左	31
	光糖液5%	同左	ラクテック G輸液	ラクテックG注	32
	光糖液5%	同左	ラクトリンゲルS注「フソー」	ラクトリンゲルS注"フソー"	33
	大塚生食注	同左	アドナ注 (静脈用) 100mg	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	1
	大塚生食注	同左	イオパミロン注370	イオパミロン370	3
	大塚生食注	同左	オムニパーク300注20mL	オムニパーク300	5
	大塚生食注	同左	点滴用キシロカイン10%(販売中止)	同左	7
	大塚生食注	同左	ソルダクトン静注用100mg	ソルダクトン100mg	9
	大塚生食注	同左	チエナム点滴静注用0.5g	チエナム点滴用	11
	大塚生食注	同左	トランサミン注10%	トランサミンS注	13
	大塚生食注	同左	パンスポリン静注用1g	同左	15
	大塚生食注	同左	フルマリン静注用1g	同左	17
	大塚生食注	同左	ホスミシンS静注用2g	静注用ホスミシンS	19
	大塚生食注	同左	ラシックス注20mg	同左	21
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	アドナ注 (静脈用) 100mg	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	2
ペルジピン注射液10mg	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	イオパミロン注370	イオパミロン370	4
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	オムニパーク300注20mL	オムニパーク300	6
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	点滴用キシロカイン10%(販売中止)	同左	8
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	ソルダクトン静注用100mg	ソルダクトン100mg	10
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	チエナム点滴静注用0.5g	チエナム点滴用	12
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	トランサミン注10%	トランサミンS注	14
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	パンスポリン静注用1g	同左	16
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	フルマリン静注用1g	同左	18
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	ホスミシンS静注用2g	静注用ホスミシンS	20
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	ラシックス注20mg	同左	22
	光糖液5%	同左	フラビタン注射液10mg	同左	28
	光糖液5%	同左	ラクテック注	同左	34
	光糖液5%	同左	ラクテック G輸液	ラクテックG注	35

参考:【配合薬剤(多剤)掲載一覧(五十音順)】

<各製品については、各々の添付文書等をご確認ください。>

	本剤	輸	液	配合	薬 剤	掲載
Į	(掲載されている製品名)	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	番号
,	ペルジピン注射液20mg	光糖液5%	同左	タチオン注射用200mg	タチオン注射用	25
		光糖液5%	同左	フラビタン注射液10mg	同左	27